01999-B2239

メモリーナビゲーションシステム

取扱説明書

ご使用の前によくお読みください

このたびはメモリーナビゲーションシステムをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

メモリーナビゲーションシステムをお使いいただく前に、本書をよくお読みになり、正しくお使いください。

本書について

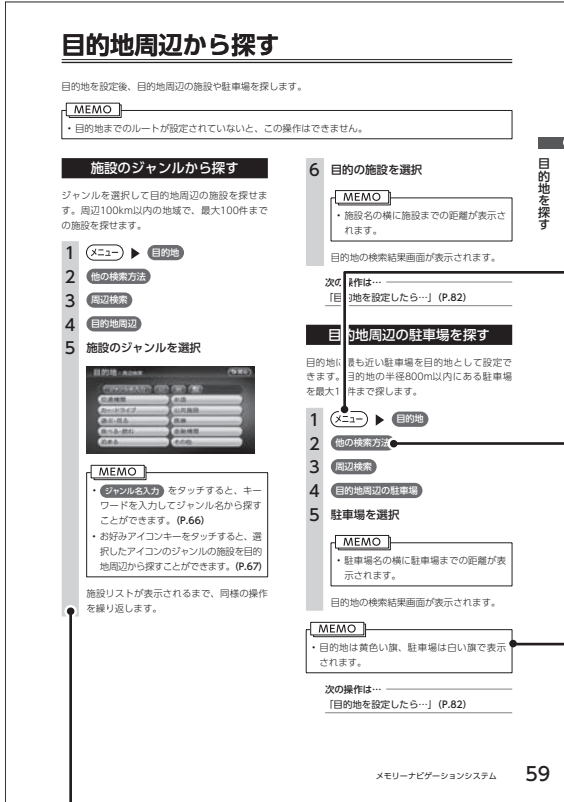
・本書は、メモリーナビゲーションシステムの取り扱いを説明しています。車両本体の取扱説明書とあわせてお読みください。

・ダイハツ販売会社で取りつけられた装備（販売会社装着オプション）の取り扱いについては添付されている取扱説明書をご覧ください。

・お車をゆずられるときは次のオーナーのために本書をお車につけておいてください。
・ご不明な点は、担当営業スタッフにおたずねください。
・本書の画面の色は印刷インクの関係で、実際の画面の色とは異なることがあります。
・本書の画面と実際の画面は、地図データの作成時期等によって異なることがあります。
・仕様変更などにより、本書の内容とメモリーナビゲーションシステムが一致しない場合があります。あらかじめご了承ください。

本書の構成

本書の見かた

本書は、以下のサンプルページのスタイルを基本に作られています。

マークの意味

MEMO 、お願い

- よく使う用語や分かりにくい用語の意味を説明しています。
- 操作の前に注意していただきたいことや、知っておいていただきたいことを説明しています。
- 本機を使いこなすための補足事項を説明しています。

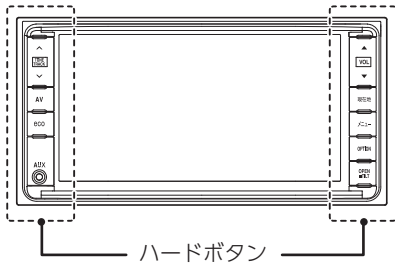
警告・注意

安全のために必ず守っていただきたいことや、お車や本体のために気を付けていただきたいことを説明しています。

ハードボタンについて

本体に付いているハードボタンを操作するときは、本書では以下のように表記しています。

例：メニュー

ハードボタン

タッチキーについて

本機は、画面を指先で触れるだけで操作ができるタッチパネル形式を採用しています。

画面上のキーをタッチして操作をするときは、本書では以下のように表記しています。

例：電話

タッチキー

安全にお使いいただくために

必ずお守りください

製品を安全に正しくお使いいただくために、ご使用の前に必ずお読みいただきたい注意事項などを説明しています。

絵表示について

本取扱説明書の表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、さまざまな絵表示をしています。その表示と意味は次のとおりです。
内容をよく理解してから本文をお読みください。

警告	記載事項を守らないと、重大な傷害や事故・車内火災におよぶか、最悪の場合死亡につながるおそれがあります。
注意	記載事項を守らないと、傷害、車両の故障や破損につながるおそれがあります。

安全上のご注意

警告

- 走行するときは、必ず実際の交通規制にしたがうとともに、道路状況に即した運転を心がけてください。目的地案内で表示されるルートは、規制標識の変更などにより車両進入禁止などのルートが表示されることがあります。
- 安全のため、運転者は走行中に極力操作をしないでください。走行中の操作はハンドル操作を誤るなど思わぬ事故につながるおそれがあり危険です。車を停車させてから操作をしてください。なお、走行中に画面を見るときは、必要最小限の時間にしてください。
- 運転者がテレビやビデオなどを見るときは必ず安全な場所に車を停車し、パーキングブレーキを使用してください。テレビやビデオは安全のため走行中は表示されません。
- ディスク差し込み口に異物を入れないでください。火災や感電の原因となるおそれがあり危険です。
- 本機を分解したり、改造しないでください。事故、火災、感電の原因となるおそれがあり危険です。
- 機器内部に水や異物を入れないでください。発煙、発火、感電の原因となるおそれがあり危険です。

⚠ 警告

- 本機を車載用以外としては使用しないでください。感電やけがの原因となるおそれがあり危険です。
- 画面が映らない、音が出ないなどの故障状態で使用しないでください。事故、火災、感電の原因となるおそれがあり危険です。
- 万一、異物が入った、水がかかった、煙が出る、変な匂いがするなど異常が起こったら、直ちに使用を中止し、必ずダイハツ販売会社に相談してください。そのまま使用すると事故、火災、感電の原因となるおそれがあり危険です。

⚠ 注意

- バッテリー上がりを防ぐため、エンジン停止中に長時間使用しないでください。
- 運転中の音量は、車外の音が聞こえる程度で使用してください。車外の音が聞こえない状態で運転すると、事故の原因となるおそれがあり危険です。
- ディスク差し込み口に手や指を入れないでください。けがの原因となるおそれがあり危険です。
- ディスプレイ部の開閉時や角度調整時は、手などを挟まないよう注意してください。けがをしたり、ディスプレイの故障の原因となるおそれがあります。
- ディスプレイの表示部に水滴が付いている（結露）ときは、結露がなくなるまでタッチ操作をしないでください。
- 音声が割れる、歪むなどの異常状態で使用しないでください。火災の原因となるおそれがあります。
- 極端な高温や低温でのご使用は誤作動や故障の原因となるおそれがあります。とくに夏期は車内が高温になることがありますので、窓を開けるなどして温度を下げてからご使用ください。
- 本機の中に金属や水が入ったり、強い衝撃が加わると故障の原因となるおそれがありますのでご注意ください。

お使いになる前に

ナビゲーションについて

お願い

- タッチパネルに保護シートなどを貼らないでください。反応が遅くなったり、誤作動の原因となることがあります。

お知らせ

- はじめてお使いになるときや長時間お使いにならなかったときは、現在地を測位するまで5分～ 15分ぐらいかかることがあります。また、通常お使いになっている場合でも、測位状況により測位するまで2分～ 3分程度かかることがあります。
- GPS情報は、受信状態や時間帯、米国国防総省による故意の衛星精度の低下により測位誤差が大きくなることがあります。その他にもGPSアンテナの近くで携帯電話などの無線機器を使った場合は、電波障害の影響で、一時的にGPS衛星からの電波を受信できなくなることがあります。
- 検索機能から表示される施設の位置は、あくまでもその施設の位置を表したものです。そのまま目的地を設定した場合、まれに施設の裏側や、高速道路上など、不適切な場所に誘導してしまう場合があります。予めご了承の上、目的地付近の経路をお確かめになるよう、お願いいたします。
- 提供されるVICS情報は、最新のものではない場合もあります。提供されるVICS情報は、あくまで参考情報としてご利用ください。
- ルート（経路）計算ができないときは、目的地を近くの主要な道路に移して計算してください。また、目的地までの距離などの条件によっても、計算できない場合があります。
- キーフリーシステムが装着されている車では、電子カードキーをナビゲーション本体に近づけると、ナビゲーション本体が動作しなくなる場合がありますので、十分に注意してください。
- キーフリーシステムが装着されている車では、電子カードキーをナビゲーション本体に近づけると、音飛びが発生する場合があります。電子カードキーから離してご使用ください。
- 本機の近くで強力な電気的ノイズを発生する電装品を使用すると、画面が乱れたり雑音が入る場合があります。このような場合は、原因と思われる電装品を遠ざけるか、ご使用をお控えください。

オーディオ・ビジュアルについて

本機で使えるオーディオ・ビジュアルメディア

本機でお使いいただけるオーディオ・ビジュアルメディアは以下のとおりです。
本機へのセット方法は各メディア説明の参照先をご覧ください。

● CD

本機へのセット方法は、**「ディスクの出し入れ」（P.128）**をご覧ください。
本機でCDをお楽しみいただくには、**「CDを聴く」（P.149）**をご覧ください。
本機で使用できるCDについては、**「本機で使えるCD」（P.150）**をご覧ください。

CD取り扱い上のご注意

- ディスク面にラベルを貼ったり、鉛筆やペンなどで文字を記入しないでください。
- ディスクは、表面に傷や指紋をつけないように扱ってください。
- セロハンテープやラベルなどの糊がはみ出したり、はがした跡があるディスクは使用しないでください。そのまま本機に挿入すると、ディスクが取り出せなくなったり、故障する原因となることがあります。

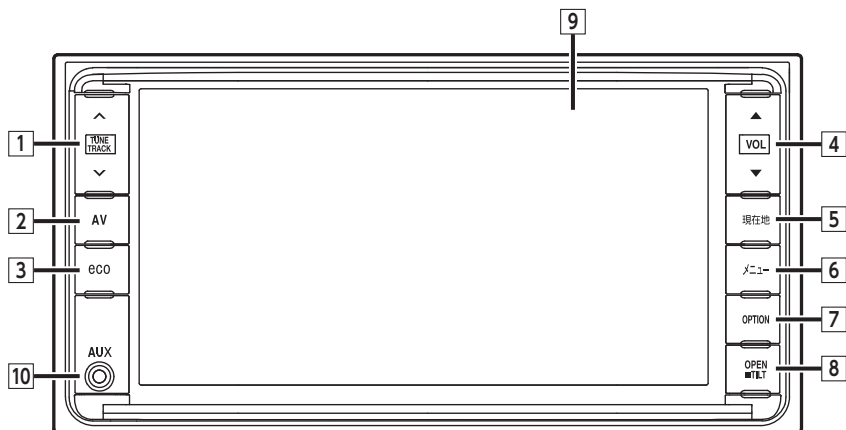
目次

操作の前に

本機をご利用になる前に、知っておいていただきたいことを説明しています。

各部の名称とはたらき

操作パネル

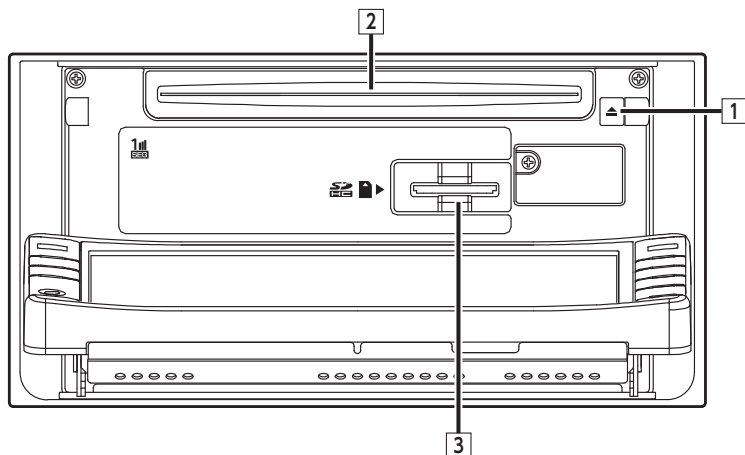
本機の操作パネルのボタン名称やはたらきについて説明しています。

本書では、操作パネルの各ボタンを以下のようなイラストで説明しています。

番号	イラスト	操作の説明
1	∧ ∨	オーディオ・ビジュアル機能で、プリセットチャンネルやトラックを選択できます。長く押し続けることで、早送り、早戻しができます。
2	AV	オーディオのソース選択メニューを表示します。(P.130)
3	eco	エコロジー機能のメニュー画面を表示します。(P.121) 長く押し続けると、以下の設定ができるメニューを表示します。(P.21) ・画面全体に時計を表示する ・画面を消す
4	VOL ▲ VOL ▼	オーディオ・ビジュアル機能の音量を調整します。(P.130)
5	現在地	現在地の地図画面を表示します。(P.34) 長く押し続けると、音声ガイドをリピートすることができます。
6	メニュー	この画面から「目的地」「ルート」「コミュニティ /情報」「設定」の各メニューを表示します。 長く押し続けると、各機器と本機との接続状況を確認することができます。
7	OPTION	このボタンにお好みの機能を割り当て、すぐに呼び出すことができます。(P.173)
8	OPEN ■ TILT	モニターを開閉したり、モニターの角度を調整します。(P.20)
9	—	モニター兼タッチパネルです。画面が表示され、画面をタッチすることでタッチパネルとして機能します。
10	—	AUX端子です。オーディオのモードをAUXに切り替えると、接続した外部機器の音声を再生することができます。(P.180)

MEMO

- 画面の中に小さな黒点、輝点が現れる場合がありますが、これは液晶モニター特有の現象で、故障ではありません。

本体

本体のボタンやメディア挿入口について説明しています。本機の操作パネルを開くと確認できます。

番号	名称	機能の説明
1	[▲] イジェクトボタン	ディスクを取り出すことができます。ディスク挿入時は ▲ が点灯します。(P.129)
2	ディスク挿入口	CDを挿入する場所です。(P.129)
3	SDカード挿入口	SDカードを挿入する場所です。(P.186)

⚠ 注意

- **CDプレーヤー部**
  - 車内が極度に冷えた状態のとき、ヒーターを入れてすぐに本機をお使いになると、ディスクや光学部品が結露し、正常に動作しないことがあります。ディスクが曇っているときは、やわらかい布でふいてください。光学部品が結露しているときは、1時間ほど放置しておくと結露が取り除かれます。
  - ディスクをイジェクトした状態のままで走行しないでください。走行中の振動により、ディスクが落下する恐れがあります。

SDカードについてのご注意

お取り扱いに関するご注意

- 静電放電（ESD）は、電子部品に損害を与える可能性があります。SDカードを取り扱う前には、車両の金属部に触れて静電気を放出してください。
- 濡れた手でSDカードを使用しないでください。故障の原因となります。
- SDカードのゴールドフィンガー（ピン部）に触れないようにしてください。
- SDカードを熱、直射日光、湿気から遠ざけてください。
- SDカードを折り曲げたり、落としたりしないでください。
- シンナー・ベンジンなどの有機溶剤で、SDカードを拭かないでください。
- データ紛失や損傷を防ぐために、転送中および使用中には決して、SDカードを本機から抜かないでください。
- ロックスイッチがLOCK状態になっているとデータは書き込めません。解除した状態でご使用ください。
- SDカードを本機で使用する際は、パソコンメーカーおよび周辺機器メーカーが提示する警告・注意指示もあわせてお読みください。

アンテナ

テレビ用アンテナ、ラジオ用アンテナともに車両のアンテナと一体式となっています。
ナビゲーション用のアンテナは、インストルメントパネルに内蔵されています。
取り扱いについては、車両本体の取扱説明書ををご覧ください。

操作パネルの使いかた

電源を入れる

イグニッションキーを「ACC」または「ON」にすると、電源がONになります。

1 エンジンをかける

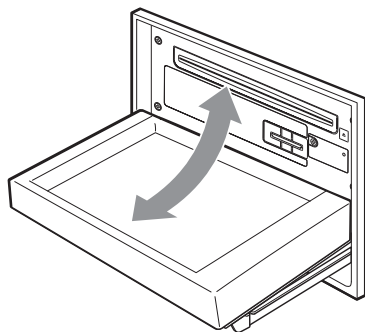
本機に電源が入ります。
オープニング画面が表示された後、現在地地図画面が表示されます。

MEMO

- 次回、本機を起動したときは電源を切る前に使用していた画面からはじまります。
- イグニッションキーを「ACC」から「OFF」にすると、本機の電源が切れます。
- 盗難防止機能を設定すると、暗証番号入力画面が表示される場合があります。(P.171)

操作パネルを開閉する

1 OPEN■TILT

操作パネルが開きます。

操作パネルを閉じるには、もう一度 OPEN■TILT を押します。
しばらく開けた状態にしていると、操作パネルは自動的に閉じます。

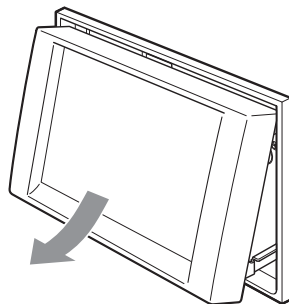
MEMO

- 操作パネルが開いた状態では、タッチパネルは操作できません。

操作パネルの角度を調整する

操作パネルを見やすい角度に調整できます。調整できる角度は0 ～ 30°（5°刻みの6段階）の範囲です。

1 OPEN■TILT（長押し）

「ピピッ」と音がした後に OPEN■TILT から指を離すと操作パネルが1段階開きます。
操作パネルは5°刻みの6段階の角度で調整できます。

MEMO

- 最大の角度（30°）まで開いている状態で OPEN■TILT を長押しすると、0°の状態に戻ります。また、操作パネルが開いているときに OPEN■TILT の長押しを行い、「ピピッ」と音がしてから指を離すと0°の状態に戻ります。

画面の表示を消す

画面を非表示にします。

1 eco（長押し）

2 画面消し

MEMO

- この画面で 時計画面表示 をタッチすると、画面に時計が表示されます。
- 再度画面を表示させるには、以下のいずれかの操作を行います。
  - 画面をタッチする
  - eco、現在地、OPTION、AV、メニューのいずれかを押す
- 画面が消えた状態、または時計が表示された状態でエンジンを切っても、次にエンジンをかけたときには通常地図画面が表示されます。

時計画面表示

時計の表示を設定する

本設定の「常時表示」が「ON」に設定されている場合、GPSを受信すると自動で時計が表示されます。
時計の表示はお好みで設定することができます。

1 メニュー

2 設定

3 その他設定

4 時計

5 各キーで時計表示を設定

常時表示：
各画面で時計を常に表示させるかどうかを設定します。タッチするたびに、ON/OFFが切り替わります。

24時間表示：
時刻の表示形式を24時間表示／12時間表示で切り替えます。ONに設定すると24時間表示になります。タッチするたびに、ON/OFFが切り替わります。

オフセット調整：
1分単位で時刻を調整できます。調整できる範囲は、−59分～＋59分です。

文字パネルの操作

MEMO
- 走行中は、文字パネルの操作を行えません。

文字の種類を切り替える

文字を入力する前に、ひらがな・漢字、カナ、アルファベットといった文字の種類を切り替えます。

MEMO
- 登録地点名の編集など、編集時のみの機能です。

1 入力したい文字の種類を選択

キーの表示が切り替わります。
文字の種類は以下の順で切り替えることができます。
ひらがな→カタカナ（全角／半角）→英数（大文字／小文字／全角／半角）→記号（全角／半角）→ひらがな

文字を入力する

MEMO
- 画面に表示されるキーは、使う機能により異なります。

1 画面上の文字を選択

2 続けて画面上の文字を選択 ▶
MEMO
- ひらがな、カタカナキーでは、文字入力後 小文字 をタッチすると、小さい文字を入力できます。
  例：「っ」「ょ」「ィ」など

文字を変換する

MEMO

- 施設名称検索などは、文字の変換は必要ありません。

1 **文字を入力**

2

変換候補が表示されます。

3 **変換対象を選択**

MEMO

- 変換候補が多い場合は、前へ、次へ をタッチして変換対象を探してください。

範囲を変えて変換する

入力した文字列の範囲を変えて変換することができます。

1 **文字を入力**

2 変換

変換候補が表示されます。

3 **［変換エリアの選択］の ◀、▶**

変換する範囲が変更され、該当する変換候補が表示されます。

4 **変換対象を選択**

文字を消去する

1 **◀、▶**

消したい文字にカーソルを移動します。

2 修正

文字が1字消えます。

MEMO

- 修正 をタッチし続けると、文字をすべて消すことができます。
- カーソルが文字の間にあるときに 修正 をタッチし続けると、カーソルがある位置の文字とその右側の文字をすべて消すことができます。

文字を挿入する

1 ◀、▶

挿入したい位置の右にある文字にカーソルを移動します。

2 **挿入する文字を入力**

文字が挿入されます。

予測候補を表示する

入力した文字で始まる語句の予測候補をリスト表示させます。予測候補から文字を選ぶことで、変換を含む入力をすばやく行えます。

1 **文字を入力**

2 予測候補

3 **目的の項目を選択**

タッチした候補が文字入力欄に表示されます。

MEMO

- 表示される候補は、それまでに入力した語句や、県名・ブランド名などよく入力される語句、また有名施設の名称などです。
- 候補画面の施設名に MAP が表示されている場合があります。MAP をタッチすると、その施設の検索結果画面が表示されます。

リストの操作

リストから項目を選ぶために、さまざまな便利な方法があります。

MEMO

- 走行中は、リストの操作を行えません。

リストをスクロールする

リストの項目が多い場合、複数のページに表示されます。

リストを1つ移動するには

1 ▲ または ▼

リストのページを移動するには

1 ⏫ または ⏬

MEMO

- ⏫ または ⏬ をタッチし続けると、連続してページが移動します。リストの最後まで移動するとリストの先頭に戻ります。

インデックスを使って選ぶ

画面左部には、ひらがなのキーが表示されています。タッチしたキーやキーの行を先頭文字とする項目をリスト表示できます。ここでは、例として、リストから「と」で始まる項目を絞り込む方法を説明します。

1 た

「た」、「ち」、「つ」、「て」、「と」で始まる項目が表示されます。

2 リストから該当する項目を選択

このように「あ」、「か」、「さ」、「た」、「な」など50音の行頭キーが表示された場合は、行頭キーをタッチしてリストから該当する項目を探します。

MEMO

- インデックスがすべて表示されていない場合は、⏫ または ⏬ をタッチしてページを送ってください。

リストの選択／解除をする

リストの項目に以下の画面のようなON/OFFのランプがついているものは、項目をタッチするごとに、選択／解除が切り替わります。「ON」の状態が選択中を表します。

全選択をする

すべて選択／解除 というキーが表示されている場合は、すべての項目を選択できます。

1 すべて選択／解除

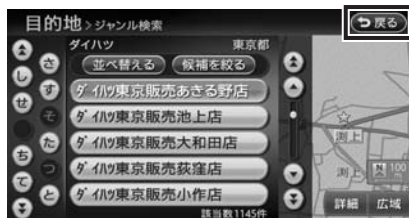
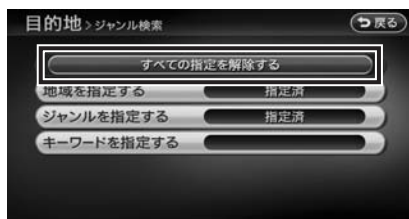
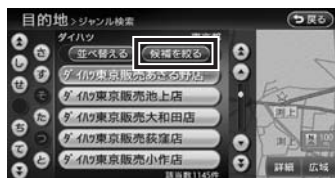
すべての項目が選択されます。

MEMO

- 再度 すべて選択／解除 をタッチすると、すべての選択を解除できます。

項目を絞り込む

MEMO

- 複数の絞り込みを行うと、前の絞り込みで除かれた項目は表示されません。例えば地域とジャンルで絞り込みを行った場合、地域で絞り込んだ項目に「東京都」がない場合は、ジャンルで絞り込んだ項目の中に「東京都」は表示されません。
- すべての絞り込みを解除したいときは、絞込み指定の画面で すべての指定を解除する 、または検索結果リスト画面で 戻る をタッチしてください。

1 検索結果リスト画面で 候補を絞る

絞込み指定の画面が表示されます。

地域を指定する

リストの項目数が多い場合、地域を指定して項目を絞り込めます。

1 [地域を指定する]の 未指定

2 都道府県名を選択 ▶ 市区町村指定

MEMO

- すでに都道府県を指定している場合は、手順3に進みます。
- 5つまでの都道府県を選択できます。
- 市区町村名が不明の場合は、指定を完了 をタッチすると都道府県で項目が絞り込まれます。

3 市区町村名を選択 ▶ 指定を完了

項目が絞り込まれて表示されます。

MEMO

- 再度 候補を絞る をタッチして、地域を絞り込むこともできます。その際には、[地域を指定する]の 指定済 をタッチし絞り込みを実行してください。都道府県選択画面で 指定を解除 をタッチすると、絞り込みで指定した地域が解除され 未指定 に戻ります。

ジャンルを指定する

リストの項目数が多い場合、ジャンルを指定して項目を絞り込めます。

1 [ジャンルを指定する]の 未指定

2 ジャンルを選択

MEMO

- 指定を完了 をタッチすると、選択した分類内のすべてのジャンルが絞り込みの対象となります。
- 再度 候補を絞る をタッチして、ジャンルを絞り込むこともできます。その際には[ジャンルを指定する]の 指定済 をタッチし絞り込みを実行してください。ジャンル選択画面で 指定を解除 をタッチすると、絞り込みで指定したジャンルが解除され 未指定 に戻ります。

施設種別を指定する

ハイウェイの施設リストで、インターチェンジ入口、サービスエリアといった施設の種別を絞り込めます。

1 [施設種別を指定する]の 未指定

2 施設種別を選択 ▶ 指定を完了

項目が絞り込まれて表示されます。

MEMO

- 再度 候補を絞る をタッチして、施設種別を絞り込むこともできます。その際には[施設種別を指定する]の 指定済 をタッチし絞り込みを実行してください。施設種別選択画面で 指定を解除 をタッチすると、絞り込みで指定した施設種別が解除され 未指定 に戻ります。

路線を指定する

ハイウェイの施設リストで、4号新宿線上り、5号池袋線下りといった路線を絞り込めます。

1 [路線を指定する]の 未指定

2 路線名を選択 ▶ 指定を完了

項目が絞り込まれて表示されます。

MEMO

- 再度 候補を絞る をタッチして、路線を絞り込むこともできます。その際には[路線を指定する]の 指定済 をタッチし絞り込みを実行してください。路線選択画面で 指定を解除 をタッチすると、絞り込みで指定した路線が解除され 未指定 に戻ります。

キーワードを指定する

リストの項目数が多い場合、施設名に含まれる文字を指定して項目を絞り込めます。1文字でも絞り込めます。

1 [キーワードを指定する]のエリア

2 施設名に含まれる文字を選択 ▶

項目が絞り込まれて表示されます。

MEMO

- 再度 候補を絞る をタッチして、キーワードで絞り込むこともできます。その際には[キーワードを指定する]の表示項目をタッチしてください。文字入力画面で 修正 を長押しすると、抽出に指定した文字を消せます。

近隣県を指定する

住所やハイウェイ施設から目的地を探すときに、近隣県 をタッチすると、現在地周辺の都道府県を指定して絞り込めます。

1 近隣県

MEMO

- 地名を入力 をタッチすると、地名を入力して目的地・地点を探せます。
- MAP をタッチすると、選択した県の中心となる場所が地図で表示されます。

2 絞り込みたい県を選択

関連する地図を表示する

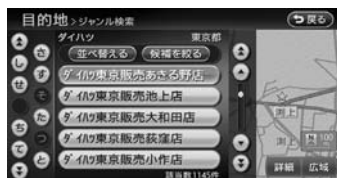
候補画面の施設名に MAP が表示されている場合があります。MAP をタッチすると、その施設の検索結果画面が表示されます。
都道府県リストで MAP をタッチすると、選択した県の中心となる場所の検索結果画面が表示されます。

数値を増減する

リストの項目に +、− が表示されている場合は、数値や音量などを増減することができます。

リストを並べ替える

リストの項目数が多い場合、リストの項目を並べ替えて、選びやすくできます。

1 並べ替える

2 並べ替える方法を選択

リストの項目が選択した方法で並べ替えられます。

読み順：
50音順にリストが並べ替えられます。

近い順：
自車位置から目的地までの距離が近い順にリストが並べ替えられます。

登録順：
地点登録順にリストが並べ替えられます。

使用頻度順：
よく使う順にリストが並べ替えられます。

新着順：
メディアに紹介された年月日の新しい順にリストが並べ替えられます。（TV・雑誌情報検索のみ）

アイコン順：
登録地に設定されたアイコンごとにリストが並べ替えられます。

グループ指定：
指定したグループを先頭にしてリストが並べ替えられます。

路線順：
各路線の上り／下り方向の順にリストが並べ替えられます。（ハイウェイ検索のみ）

MEMO

- 機能によっては、表示されないキーもあります。

自宅を登録する

あらかじめ自宅を登録しておくと、お出かけ先から自宅へのルートを設定できます。
本機を購入されたら、まず自宅の登録を行うことをおすすめします。
ここでは、住所から自宅を登録する方法を説明しています。

MEMO

- 走行中は、本操作を行えません。

1 メニュー

2 目的地

3 自宅へ戻る

4 はい

5 住所

6 **都道府県を選択**

7 **市区町村を選択**

8 **地域を選択**

9 **番地、号を選択**

MEMO

- 番地を入力 をタッチすると、番地、号を入力できます。
- 号がない住所の場合は、番地をタッチしてください。

10 決定

MEMO

- 表示された場所が、実際の自宅の場所とずれている場合は、地図をスクロールして自宅地点を調整してください。(P.40)

11 戻る

自宅が登録され、目的地メニュー画面に戻ります。

自宅情報を編集する

登録済みの自宅情報を編集します。

1 メニュー

2 設定

3 ナビゲーション

4 登録地の編集・消去

5 自宅

6 編集

7 **編集する項目を選択**

地図表示：
「ON」に設定すると、地図上の自宅位置に自宅アイコンを表示します。

アイコン：
自宅に割り当てるアイコンを設定します。

アラーム音：
自宅に接近したときに鳴らすアラーム音を設定します。

アラーム方向：
自宅に接近したときに、アラーム音を鳴らすための方向を設定します。方向を設定すると、設定した方向以外の向きで自宅に接近してもアラームは鳴りません。

アラーム距離：
自宅に接近したときにアラームを鳴らすための距離を設定します。

電話番号：
電話番号を編集します。

MEMO
- 自宅が未登録の場合は、自宅 をタッチすると自宅検索画面が表示されます。

自宅の位置を修正する

地図をスクロールして自宅の位置を修正します。

1 メニュー
2 設定
3 ナビゲーション
4 登録地の編集・消去
5 自宅
6 位置を修正
7 地図をスクロールして位置を調整

微調整：
位置の微調整ができる画面に切り替わります。タッチキーが 解除 に変わり、解除 をタッチするともとの画面に戻ります。

8 決定

自宅位置が修正されます。

自宅を消去する

登録済みの自宅情報を消去します。

1 メニュー
2 設定
3 ナビゲーション
4 登録地の編集・消去
5 自宅
6 消去
7 はい

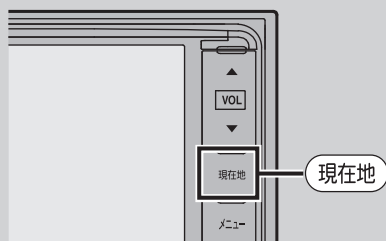
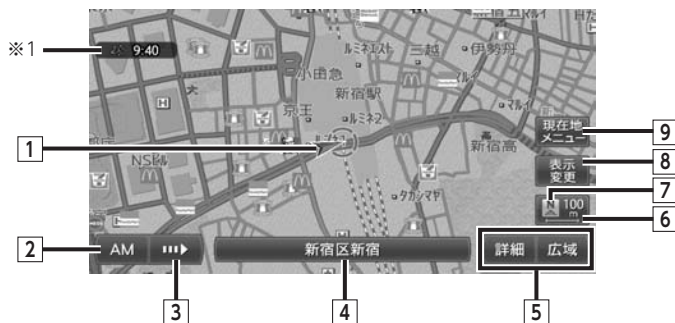
自宅情報が消去されます。

MEMO
- 「登録地の編集・消去」画面で 登録の消去 ▶ 自宅の消去 をタッチしても、自宅を消去することができます。

地図画面の見かた

地図画面の表示内容や操作方法について説明しています。

現在地の地図画面を表示する

現在地地図画面は、以下のボタンを押して表示させます。

現在地の地図画面

1 自車位置マーク
現在の車の位置を示しています。
マークの種類は変えることができます。**(P.49)**

2 AM AV操作キー
タッチすると、視聴しているAV（オーディオ・ビジュアル）のメインメニュー画面が表示されます。**(P.131)**

3 AVコントロールバー表示キー
タッチすると、AV（オーディオ・ビジュアル）コントロールバーが表示されます。**(P.36)**

4 マルチインフォメーションキー
自車周辺の情報が表示されます。お好みの機能を割り付け、キーの下段に情報を追加表示させることもできます。**(P.36)**

5 詳細 ／ 広域 詳細／広域キー
タッチすると、地図を拡大／縮小することができます。**(P.38)**

6 100 m スケール表示
現在表示している地図の縮尺が表示されます。

7 ／ 方位マーク
現在の地図の向きです。タッチするたびに地図の向きが切り替わります。**(P.39)**

8 表示変更 表示変更キー
タッチすると、地図表示変更メニューが表示されます。地図の表示方法や、地図表示に関する設定を変更することができます。**(P.42)**

9 現在地メニュー 現在地メニューキー
タッチすると、現在地メニューが表示されます。**(P.37)**

※1 別売のVICS光・電波ビーコンユニット接続時は、FM VICS情報またはビーコンVICS情報の提供時間が表示されます（未接続時は、FM VICS情報提供時間のみ表示されます）。

AVコントロールバーを表示する

地図画面では、オーディオ・ビジュアル機能をすばやく呼び出せるAVコントロールバーを表示できます。表示内容は、使用中のオーディオ・ビジュアルの種類によって異なります。

1 AVコントロールバー表示キー

使用中のオーディオ・ビジュアルのコントロールバーが表示されます。

MEMO

- 再度AVコントロールバー表示キーをタッチすると、コントロールバーが消えます。コントロールバーの項目をタッチしないまま10秒が経過すると、コントロールバーが自動的に消えるように設定できます。(P.166)

マルチインフォメーションキーの使いかた

マルチインフォメーションキーの下段にお好みの機能を割り付け、情報を追加表示させることができます。
マルチインフォメーションキーはナビゲーション設定の「現在地名称プレートの常時非表示」で、表示／非表示を切り替えられます。情報の追加を行っていない状態では、信号機アイコン、現在地名称、通過交差点名称、レーン情報などの自車周辺情報のみが表示されます。

1 マルチインフォメーションキー

2 機能を選択

オーディオ情報：
再生中のトラック名、受信中の放送局名・番組名などの情報が表示されます。表示される情報は、ソースによって異なります。

マルチメーター情報：
以下の情報が表示されます。
Spd：走行速度
Avg：平均速度
Max：最高速度
Odo：走行距離
目的地を設定したり、ルートを取りやめると、表示された情報はリセットされます。

ハイウェイ出入口情報：
ルートが設定されているとき、ルート上にあるハイウェイの出入り口や料金所について、アイコン、名称、現在地からの距離、通過予想時刻などの情報が表示されます。

GPS&自車方位情報：

GPS測位状態、GPS捕捉数、自車進行方向などの情報が表示されます。

GPS測位状態には､以下の種類があります。

3次元測位：

4つ以上のGPS衛星から電波を受信し､現在地を三次元で測位しています。

2次元測位：

3つ以上のGPS衛星から電波を受信し､現在地を二次元で測位しています。

非測位：

GPS衛星から電波を受信できません。

追加表示しない：

機能は追加されません。自車周辺情報のみが表示されます。

情報を追加した場合

現在地メニューを表示する

現在地メニューを表示します。

現在地メニューでは、現在地を登録リストに登録したり、現在地や目的地周辺の検索などを行うことができます。

1 現在地メニュー

ここを登録：

現在地を登録リストに登録します。**(P.75)**

周辺施設を検索：

現在地周辺の施設を検索します。**(P.57)**

最寄IC入口を検索：

現在地周辺のハイウェイの入り口を検索します。**(P.62)**

検索アイコンの消去：

地図上の検索アイコン**(P.58､P.60)**を消去します。

周辺駐車場：

目的地周辺の駐車場を検索します。**(P.59)**

地図を拡大／縮小する

1画面地図表示および2画面地図表示の地図を、拡大または縮小して表示します。
50mスケールの詳細な地図から、256kmスケールの日本全国地図まで、11段階に拡大／縮小して表示されます。

MEMO

- 道路拡張などで道幅が変わった道路については、実際の道路が表示された地図と異なる場合があります。

1　地図画面の 詳細 または 広域

地図が拡大／縮小されます。

地図50m画面

地図256km画面

スケールコントロールバー

画面下に表示されるスケールコントロールバーの尺度をタッチしても、同様に地図が拡大／縮小されます。50m、100m、200m、500m、1km、2kmからスケールを選択することができます。3秒間操作がない場合、スケールコントロールバーは画面から消えます。

MEMO

- 2画面地図表示の左地図を拡大または縮小するには、左地図をタッチしてから操作を行ってください。
- 詳細 または 広域 を押し続けると、地図の大きさを細かく拡大／縮小できます。ただし、256km表示では、細かい調整表示はできません。

地図尺度について

本機で表示される地図の尺度は以下のとおりです。

地図尺度（11段階）

50m、100m、200m、500m、1km、2km、4km、10km、16km、64km、256km

地図の向きを変える

地図の向きを、進行方向上向き、または北方向上向きから選択できます。

MEMO

・地図画面の「表示変更」、設定メニューの「地図表示変更」からも同様の操作ができます。

1 地図画面の ◎ または [N]

進行方向上向き

北方向上向き

タッチするごとに地図の表示方向が、進行方向上向き、北方向上向きの表示に切り替わります。

MEMO

・立体地図では、地図の向きを変えられません。

地図をスクロールする

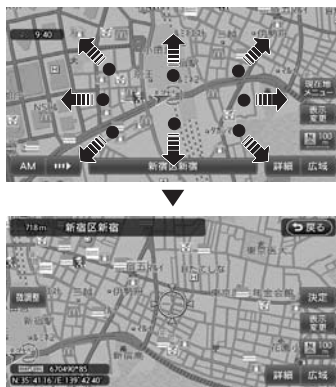
地図を好きな方向に動かせます。（スクロール）

MEMO

- 画面を左右に分割して表示しているときの左画面は、スクロールできません。

平面地図のスクロール

1 見たい方向の画面の端をタッチ

▼

地図上を移動できます。

立体地図のスクロール

1 見たい方向の画面の端をタッチ

2 、

MEMO

- 平面地図画面を短くタッチした場合は、その場所が中心となるようにスクロールします。
- 地図画面を長くタッチし続けると、タッチした方向に地図がスクロールし続けます。
- 決定 をタッチすると、スクロール先メニューが表示され目的地や登録地に設定できます。(P.53) スクロール先が登録地、目的地、経由地の場合は、スクロール先メニューから地点を消去することができます。
- スクロール中は画面にマップコード、緯度・経度が表示されます。
- 画面左上には、スクロール先の地点名称、自車位置からの距離が表示されます。
- 詳細 広域 をタッチし、地図のスケールを変えながらスクロールすると、遠く離れた場所に移動しやすくなります。
- 現在地地図画面に戻るには、現在地 を押すか、戻る をタッチします。

スクロール位置を微調整する

1 **スクロール先で 微調整**

微調整スクロール地図画面が表示されます。

見たい方向の画面の端をタッチすると、スクロール位置を微調整できます。 解除 をタッチすると、通常のスクロール地図画面に戻ります。

MEMO

- 微調整できるのは、平面地図画面のみです。
- 走行中は微調整できません。

地図の表示方法を変える

地図をいろいろな表示方法に設定できます。また、地図表示に関する設定を変更することができます。

MEMO

- 設定メニューの 地図表示変更 をタッチしても、同様の操作ができます。

1 地図画面の 表示変更

1画面／2画面：
地図を分割するかどうかを選択します。**(P.43)**

交差点リスト：
交差点リストモードに切り替わります（**P.44、P.45**）

ピクチャービュー：
ピクチャービューモードに切り替わります。**(P.46)**

＋エコロジー：
エコロジー地図モードに切り替わります。**(P.47)**

3D：
地図が立体的に表示されます。**(P.43)**

N／（方位）：
地図の向きが切り替わります。**(P.39)** 立体地図を表示している場合は、平面地図に切り替わります。

上がる／下がる：
立体地図の角度を調整します。地図表示を「3D」に設定しているときに表示されます。**(P.44)**

一方通行表示：
一方通行情報が地図上に表示されます。**(P.48)**

施設アイコン表示：
地図上に表示する施設アイコンを選択します。設定メニューの「アイコンの表示」**(P.158)** からも同様の操作ができます。

VICS表示設定：
地図上に表示するVICS情報を選択します。設定メニューの「交通情報・VICSの設定」**(P.163)** からも同様の操作ができます。

その他設定：
地図表示に関するいろいろな設定を行います。**(P.49)**

地図を1画面で表示する

1 地図画面の 表示変更

2 1画面

画面を左右に分割して表示する

1 地図画面の 表示変更

2 2画面

MEMO

- 左画面を拡大または縮小するときは、左画面をタッチしてから操作します。その後、左画面の × をタッチすると、もとの2画面表示に戻ります。
- 2画面の場合は、以下のように表示されます。
  - 地図のスケールと向きは左右別々に設定できます。(P.38、P.39)
  - 割り込み表示は、左地図に表示されます。
  - スクロール操作は右地図で行います。

地図を立体的に表示する

1 地図画面の 表示変更

2 3D

MEMO

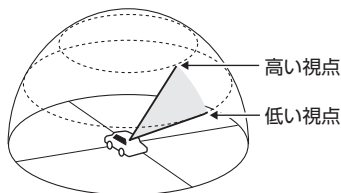
- 2画面表示の場合、立体地図を表示できるのは、左地図か右地図のどちらか一方です。
- 立体地図では、視点の角度を調整できます。(P.44)
- 平面地図に戻すには、地図表示変更メニューの N または をタッチします。

立体地図の角度を調整する

1 **地図画面の** 表示変更

2 上がる **または** 下がる

上がる **をタッチして視点を高くした場合**

下がる **をタッチして視点を低くした場合**

交差点リストモードで表示する（一般道路）

目的地が設定されている場合、一般道路走行中に1 ～ 3つ先の交差点情報、目的地情報、経由地情報を表示させることができます。

MEMO

- 現在地 を押すと、交差点リストモード画面→現在地地図画面→拡大図→交差点リストモード画面の順で、画面を切り替えることができます。拡大図は表示可能な場合のみ切り替わります。
- 背景イラストはイメージ図です。実際に走行中の道路とは形状が異なります。

1 **地図画面の** 表示変更

2 交差点リスト

交差点リスト

交差点リストが表示されます。

MEMO

- 都市高速道路の入口約300m手前では、都市高速道路入口イラストが割り込み表示されます。道路形状などの条件によっては表示されない場合もあります。
- 右地図のスケールや向きを変えたり（P.38、P.39）、平面や立体で表示できます。（P.43）

交差点リストモードで表示する（高速道路）

高速道路および一部の有料道路を走行中に、インターチェンジ、ジャンクション、SA/PA、ランプ、目的地までの合計料金といった情報を表示させることができます。

MEMO

- 以下の条件を満たしている場合は、自動的に交差点リストモードに切り替わります。
  - **「ハイウェイモードの自動表示」（P.49）**が「ON」に設定されている
  - 高速道路、都市高速道路、一部の有料道路を走行している
- 背景イラストはイメージ図です。実際に走行中の道路とは形状が異なります。
- 「ハイウェイモードの自動表示」を「ON」に設定しているときは、現在地 を押すと、交差点リストモード画面→現在地地図画面→拡大図→交差点リストモード画面の順で、画面を切り替えることができます。拡大図は表示可能な場合のみ切り替わります。

1 **地図画面の** 表示変更

2 交差点リスト

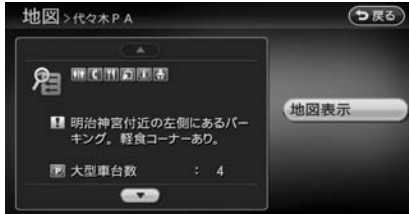
交差点リスト

交差点リストが表示されます。

MEMO

- 渋滞状況が色で表示されます。（赤：渋滞、オレンジ：混雑、緑：順調）
- サービスエリアやパーキングエリアをタッチするとサービスエリア・パーキングエリア図が表示されます。
- 目的地を設定していない状態でインターチェンジやジャンクションをタッチすると、施設情報や分岐道路名称などが表示されます。
- 料金所には、料金が表示されます。料金所はタッチすることができません。
- 右地図のスケールや向きを変えたり（**P.38、P.39**）、平面や立体で表示できます。（**P.43**）
- VICSの規制アイコンは、最大5個まで表示されます。
- 高速道路の途中で目的地を設定した場合、料金表示、音声での料金案内は行いません。
- オートリルート（**P.161**）すると、交差点リストモードが一時的に解除される場合があります。
- 一部の有料道路や変則的な料金体系の高速道路の料金表示には対応していない場合があります。また、ETC割引などの変則的な料金体系には対応していません。このような場合には、料金が正しく表示されないことがあります。
- 道路の開通時期によっては、料金が表示されなかったり、実際とは異なる料金が表示されることがあります。このような場合には、実際の料金に従ってお支払いください。

サービスエリア・パーキングエリア図

サービスエリアやパーキングエリアの施設情報です。交差点リストでサービスエリアやパーキングエリアの名前をタッチすると表示されます。

地図表示：
施設の地図を表示します。

MEMO

- サービスエリアやパーキングエリアなどから一般道路への出入りが可能なETC専用のインターチェンジを「スマートインターチェンジ（スマートIC）」と呼びます。
- スマートICをご利用の際は、以下をご注意ください。
  - ETCユニットを搭載していない車両は、スマートICを通行できません。
  - スマートICの中には、社会実験として実施されている箇所もあります。営業時間、営業期間、対象車種、出入り方向などに制約があります。

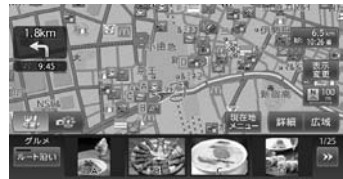
ピクチャービューモードで表示する

自車付近のグルメスポット、観光スポットを写真で表示します。表示中の施設は、目的地や経由地として設定できます。
ピクチャービューモードは、1画面の平面地図で表示されます。

1 **地図画面の 表示変更**

2 ピクチャービュー ▶ 戻る

3 **写真を選択**

▼

ここに行く：
施設へのルートが設定され、案内が開始されます。

ここをルートに追加：
施設を経由地として追加します。ルートが設定されている場合のみ表示されます。

ここを登録：
施設を登録リストに登録します。

詳細情報を見る：
施設の詳細情報を表示します。

位置を修正：
地図をスクロールして、表示している位置を修正することができます。

MEMO

- 走行中は、写真はアイコンで表示されます。
- «、» をタッチすると、写真リストをスクロールできます。|« をタッチすると、写真リストの先頭に戻ります。
- 、 をタッチすると、表示される施設の種類を切り替えることができます。
- ルート沿い をタッチすると、ルート沿いの施設の写真を優先して表示します。ルートが設定されていない、あるいはルートを外れて走行している場合はタッチすることができません。
- 目的地や経由地に設定済みのスポットには、写真の上に が表示されます。
- 地図表示を変更して、1画面、2画面、立体地図、交差点リストモード、エコロジー地図モードに切り替えると、ピクチャービューモードは解除されます。
- 現在地 を押すと、ピクチャービューモードと通常地図画面の切り替えができます。

エコロジー地図モードで表示する

1 **地図画面の** 表示変更

2 +エコロジー

地図画面左側に、エコロジー指数を示すグラフが表示されます。

MEMO

- エコロジー指数に応じてキャラクターが変化します。エコロジー機能について詳しくは、P.119をご覧ください。
- 現在地 を押すと、エコロジー地図モードと通常地図画面の切り替えができます。

一方通行を表示する

1 地図画面の 表示変更

2 一方通行表示

タッチするたびに、ON ／ OFFが切り替わります。

MEMO

- 一方通行情報は、50m以下のスケールで表示されます。
- 立体地図では表示されません。
- 細街路の一方通行情報は、細街路以外の道路を走行中は表示されません。
- 一方通行表示は、全ての一方通行道路について表示されているわけではありません。また、一方通行表示のある区間でも実際には、一部が両面通行の場合があります。

地図画面の設定をする

1 地図画面の 表示変更

2 その他設定

※は工場出荷時の初期設定です。

設定項目	設定の内容	設定値	参照ページ
昼画面／夜画面の地図色	昼画面、夜画面（車のスモールランプ点灯時）の表示色を選択する	昼画面：地図色1※～ 4 夜画面：地図色1 ～ 4※	―
地図文字サイズ	地図画面に表示させる文字の大きさを選択する	大／中※／小	―
交通事故多発地点表示	交通事故多発地点を地図上に表示するかどうかを選択する ・1km以下のスケールで表示されます。立体地図では表示されません。	ON ／ OFF※	―
ハイウェイモードの自動表示	交差点リストモードの自動表示／非表示を切り替える	ON※／ OFF	P.45
自車位置マーク	地図画面に表示される自車位置（現在地）のマークを選択する	一番上のマーク※	―

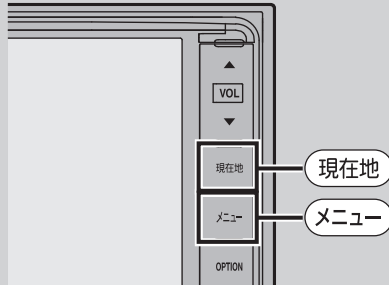
MEMO

・「ハイウェイモードの自動表示」を「ON」に設定して、高速道路および一部の有料道路を走行中に 現在地 を押すと、交差点リストモード画面→現在地地図画面→拡大図の順で、画面を切り替えることができます。

目的地を探す

本機では、さまざまな方法で目的地を検索できます。

目的地検索画面を表示する

目的地検索画面の操作では、操作パネルの以下のボタンを使用します。

目的地メニュー画面では、本機に収録されているデータから、効率良く目的地を探し出すことができます。
また、現在地メニュー画面からも目的地を探すことができます。

MEMO

- 目的地や経由地を道路上に設定するときは、国道・主要地方道路・都道府県道路・主要一般道路・高速道路・有料道路に設定してください。
- 目的地メニュー画面は、表示項目を入れ替えることができます。(P.176)

よく使う探しかた

お願い

- 検索結果として表示される施設の位置は、あくまでもその施設の位置を示しています。そのため、そのまま目的地として設定すると、まれに施設の裏側や高速道路上など、車で行くのに適さない場所に誘導されることがあります。あらかじめご了承の上､目的地付近の経路をお確かめいただくよう､お願いいたします。

地図で探す

1 地図をスクロールさせて目的地を表示（P.40）

2 決定

3 ここに行く

次の操作は…
「目的地を設定したら…」（P.70）

施設の名称で探す

施設の名前が完全にわからなくても、名前の一部で探せます。

MEMO

- 施設の名前の一部からでも目的地を探せますが、省略した名前では探せない施設もあります。できるだけ正式名称で探すことをおすすめします。
- 施設名の一部として入力した文字数が少ないと、対象となる施設が膨大な数になるため、名前に対して完全一致した施設のみが表示されます。入力文字を増やすことで、部分一致する施設を探せるようになります。

1 メニュー ▶ 目的地

2 名称

3 施設の名称を入力 ▶ 候補を表示

入力した施設名の候補が5件以下になると、候補を表示 をタッチしなくても自動的に手順4に進みます。

4 施設を選択

目的地の検索結果画面が表示されます。

次の操作は…
「目的地を設定したら…」（P.70）

住所で探す

全国の住所データから、目的地を探せます。

MEMO

- 住所データの整備状態により、一部探せない住所があります。
- 数字以外の文字を含む番地や号は、検索できない場合があります。

1 メニュー ▶ 目的地
2 住所
3 **目的地の都道府県を選択**
4 **市区町村を選択**
5 **地域名を選択**
6 **番地、号を選択**

目的地の検索結果画面が表示されます。

MEMO

- 番地を入力 をタッチすると、番地、号を入力できます。
- 号がない住所の場合は、番地をタッチすると目的地と地点メニューが表示されます。

次の操作は…
「目的地を設定したら…」(P.70)

地名で探す

都道府県名や市町村名がわからなくても、地名から位置を検索できます。

1 メニュー ▶ 目的地
2 住所
3 地名を入力
4 **地名を入力** ▶ 終了

地名の途中まででも検索できます。

5 **目的の地名を選択**
6 **番地、号を選択**

目的地の検索結果画面が表示されます。

次の操作は…
「目的地を設定したら…」(P.70)

電話番号で探す

1 メニュー ▶ 目的地

2 電話

3 **電話番号を市外局番から入力 ▶ 決定**

目的地の検索結果画面が表示されます。

次の操作は…
「目的地を設定したら…」(P.70)

MEMO

- 携帯電話やPHSの電話番号からは目的地・地点を探せません。
- 電話帳に掲載されていない電話番号では目的地・地点を探せません。
- データの整備状況により、探せない施設や位置が正確ではない施設があります。
- 敷地が広大である場合や近くに道路がない場合など、位置が正確ではない施設の場合、警告音と共に「ピンポイントのデータではありません…」というメッセージが表示され、その後に地図が表示されます。このとき地図に示された位置はおおよその位置であり、正確な施設の位置とは異なります。ご注意ください。
- 電話番号で目的地・地点を探したときに、複数の施設がリストに表示される場合がありますので、リストから目的の施設を選択してください。

施設のジャンルから探す

「食べる・飲む」、「遊ぶ・見る」などのジャンルを選択して、該当する施設を探します。

1 メニュー ▶ 目的地

2 ジャンル

3 **ジャンルを選択**

4 **施設のジャンルを選択**

選択したジャンル内に詳細なジャンルがない場合は、施設リスト画面が表示されます。手順5に進んでください。

MEMO

- 詳細 をタッチすると、さらに細かくジャンルを選択できます。

5 **目的の施設を選択**

目的地の検索結果画面が表示されます。

MEMO

- 対象となる施設の数が1万件を超えた場合は、都道府県を選択する画面が表示されます。目的地とする施設の都道府県をタッチしてください。

次の操作は…
「目的地を設定したら…」(P.70)

目的地を探す

ジャンル名を入力して探す

施設のジャンルに関連した言葉をキーワードとして入力し、施設を探します。

1 メニュー ▶ 目的地

2 ジャンル

3 ジャンル名入力

4 **キーワードを入力 ▶ 候補を表示**

MEMO

- キーワードの入力途中でも対象が絞られた場合は、自動的にジャンルのリストが表示されます。
- 予測候補 をタッチして、予測変換候補リストからジャンルや施設を選択することもできます。

5 **目的のジャンルを選択**

6 **目的の施設を選択**

目的地の検索結果画面が表示されます。

MEMO

- 似た名前の別のジャンルに目的の施設データが含まれる場合があります。目的の施設が見つからない場合は、似た名前のジャンルも探してみることをおすすめします。
- 対象となる施設の数が1万件を超えた場合は、都道府県を選択する画面が表示されます。目的地とする施設の都道府県をタッチしてください。

次の操作は…

「目的地を設定したら…」(P.70)

登録した地点から探す（登録リスト）

本機に登録したよく行く場所の一覧から目的地を探すことができます。

MEMO

- 本機の登録リストには、400件まで地点を登録できます。(P.75)

1 メニュー ▶ 目的地

2 登録地

3 **グループを選択**

MEMO

- 登録リストにグループを設定していない場合は、手順4に進んでください。

4 **登録地を選択**

目的地の検索結果画面が表示されます。

次の操作は…

「目的地を設定したら…」(P.70)

自宅に戻る

自宅を登録 (P.30) しておくと、自宅をすぐに探し出せます。

1 メニュー ▶ 目的地

2 自宅へ戻る

自宅までのルートが設定され、ルート案内を開始します。

現在地周辺から探す

施設のジャンルから探す

ジャンルを選択して現在地周辺の施設を探せます。周辺100km以内の地域で、最大100件までの施設を探せます。

1

2 他の検索方法

3 周辺検索

4 自車周辺

5 **施設のジャンルを選択**

MEMO
- ジャンル名入力 をタッチすると、キーワードを入力してジャンル名から探すことができます。(P.56)
- お好みアイコンキーをタッチすると、選択したアイコンのジャンルの施設を現在地周辺から探すことができます。(P.57)

施設リストが表示されるまで、同様の操作を繰り返します。

6 **目的の施設を選択**

MEMO
- 施設名の横に施設までの距離が表示されます。

目的地の検索結果画面が表示されます。

MEMO
- 現在地地図画面で 現在地メニュー ▶ 周辺施設を検索 をタッチしても、同様の操作ができます。

次の操作は…
「目的地を設定したら…」(P.70)

よく使うジャンルから探す（お好みアイコンリスト）

お好みアイコンリスト(P.80)に登録したジャンルで、現在地周辺の施設を探せます。周辺100km以内の地域で、最大100件までの施設を探せます。

MEMO
- あらかじめ、「検索アイコンの表示」を「ON」に設定してください。(P.158)

1 メニュー ▶ 目的地

2 他の検索方法

3 周辺検索

4 **お好みのジャンルのアイコンを選択**

5 **施設を選択**

目的地の検索結果画面が表示されます。

次の操作は…
「目的地を設定したら…」(P.70)

近くの駐車場を探す

現在地周辺の駐車場を目的地として設定できます。表示先から半径800m以内にある駐車場を最大10件まで探します。

1 現在地 ▶ 現在地メニュー

2 周辺駐車場

3 **駐車場を選択**

MEMO

- 駐車場名の横に駐車場までの距離が表示されます。

目的地の検索結果画面が表示されます。

次の操作は…

「目的地を設定したら…」(P.70)

検索アイコンを消去する

周辺検索で検索した施設のアイコンの上には矢印が付きます。これを検索アイコンと呼びます。検索アイコンを消去するには、以下のようにします。

1 現在地 ▶ 現在地メニュー

2 検索アイコンの消去 ▶ はい

MEMO

- ナビゲーション設定の「検索アイコンの消去」から操作することもできます。(P.158)

目的地周辺から探す

目的地を設定後、目的地周辺の施設や駐車場を探します。

MEMO
- 目的地までのルートが設定されていないと、この操作はできません。

施設のジャンルから探す

ジャンルを選択して目的地周辺の施設を探せます。周辺100km以内の地域で、最大100件までの施設を探せます。

1
メニュー ▶ 目的地

2 他の検索方法

3 周辺検索

4 目的地周辺

5 施設のジャンルを選択

MEMO
- ジャンル名入力 をタッチすると、キーワードを入力してジャンル名から探すことができます。(P.56)
- お好みアイコンキーをタッチすると、選択したアイコンのジャンルの施設を目的地周辺から探すことができます。(P.57)

施設リストが表示されるまで、同様の操作を繰り返します。

6 目的の施設を選択

MEMO
- 施設名の横に施設までの距離が表示されます。

目的地の検索結果画面が表示されます。

次の操作は…
「目的地を設定したら…」(P.70)

目的地周辺の駐車場を探す

目的地に最も近い駐車場を目的地として設定できます。目的地の半径800m以内にある駐車場を最大10件まで探します。

1 メニュー ▶ 目的地

2 他の検索方法

3 周辺検索

4 目的地周辺の駐車場

5 駐車場を選択

MEMO
- 駐車場名の横に駐車場までの距離が表示されます。

目的地の検索結果画面が表示されます。

次の操作は…
「目的地を設定したら…」(P.70)

ルート沿いの施設を探す

目的地までのルート沿いの施設を、立寄地として設定できます。立寄地は目的地までのルート沿いにある施設のことで、経由地とは異なります。ルート上から80m以内、ルートの距離で10km以内にある施設を最大100件まで探します。

1 メニュー ▶ 目的地

2 他の検索方法

3 周辺検索

4 ルートサイド

5 ジャンルを選択

MEMO

- ジャンル名入力 をタッチすると、キーワードを入力してジャンル名から探すことができます。(P.56)
- お好みアイコンキーをタッチすると、選択したアイコンのジャンルの施設をルート沿いで探すことができます。(P.57)

施設リストが表示されるまで、同様の操作を繰り返します。

6 目的の施設を選択

MEMO

- 施設名の横に施設までの距離が表示されます。
- 施設名の左側に、施設がルート上の左右どちら側にあるかを表すアイコンが表示されます。

地図上の立寄地に 立寄地点 というアイコンが表示されます。

MEMO

- ルートを再計算すると、立寄地は解除されます。

検索アイコンを消去する

周辺検索で検索した施設のアイコンの上には矢印が付きます。これを検索アイコンと呼びます。検索アイコンを消去するには、以下のようにします。

1

2 検索アイコンの消去 ▶ はい

MEMO

- ナビゲーション設定の「検索アイコンの消去」から操作することもできます。(P.158)

ハイウェイの施設を探す

MEMO

- 検索結果として道路の分岐点や合流点上の地点が表示されることがあります。この場合、適切なルートとならないことがありますので、地点の位置を適宜調整してください。

ハイウェイ上の施設名から探す

1 メニュー ▶ 目的地
2 他の検索方法
3 ハイウェイ
4 ハイウェイ名称入力
5 **施設の名称を入力** ▶ 候補を表示
6 **施設を選択**

目的地の検索結果画面が表示されます。

次の操作は…

「目的地を設定したら…」（P.70）

道路名で探す

ハイウェイのサービスエリアや入口・出口などの施設を、路線名から探します。

1 メニュー ▶ 目的地
2 他の検索方法
3 ハイウェイ
4 高速道路の路線名
5 **道路の種類を選択**

MEMO

- 高速道路 をタッチした場合でも、高速道路以外の有料道路が目的地候補として表示される場合があります。

6 **路線を選択**
7 **目的の施設を選択**

目的地の検索結果画面が表示されます。

次の操作は…

「目的地を設定したら…」（P.70）

ハイウェイの最寄りの入り口を探す

現在地の近くにあるハイウェイの入り口を探します。周辺100km以内の地域で、最大100件までの施設を探せます。

1 メニュー ▶ 目的地
2 他の検索方法
3 ハイウェイ
4 自車周辺の入口
5 **入り口を選択**

MEMO
- 入り口までの距離が表示されます。

目的地の検索結果画面が表示されます。

次の操作は…
「目的地を設定したら…」（P.70）

ハイウェイの出口を探す

目的地周辺にあるハイウェイの出口を探します。周辺100km以内の地域で、最大100件までの施設を探せます。目的地が設定されていないと、この操作はできません。

1 メニュー ▶ 目的地
2 他の検索方法
3 ハイウェイ
4 目的地周辺の出口
5 **出口を選択**

MEMO
- 出口までの距離が表示されます。

目的地の検索結果画面が表示されます。

次の操作は…
「目的地を設定したら…」（P.70）

TV・雑誌の情報から探す

TV番組や雑誌で紹介された施設を、目的地として設定できます。

MEMO

- メディアで紹介された施設をすべて収録しているわけではありません。レジャーランドなどの有名な施設でも収録されていない場合があります。
- 収録されている番組・雑誌は継続的に施設を紹介している特定のもので、今後は予告なく変更されることがあります。

TV番組・雑誌の名前で探す

目的の施設がどのTV番組・雑誌などで紹介されたかが分かっている場合の探しかたです。

1.   メニュー ▶ 目的地
2. TV・雑誌
3. 番組・雑誌
4. **目的の番組または雑誌名を選択**
5. **目的の施設を選択**

   目的地の検索結果画面が表示されます。

MEMO

- 画面上部に、紹介された番組・雑誌名、放送日または発売日が表示されます。番組の放送日はキー局の放送日であるため、地域によっては実際の放送日とは異なる場合があります。
- 施設リストで施設名称の横に表示されるアイコンは、その施設のジャンルを表します。

  ：食べる・飲む　：遊ぶ・見る
  ：泊まる　：買う

次の操作は…
「目的地を設定したら…」（P.70）

ジャンルから探す

目的の施設を、ジャンルから検索します。
ジャンルは、大きく分けて「食べる・飲む」、「遊ぶ・見る」、「泊まる」、「買う」の4種類があります。

1. メニュー ▶ 目的地
2. TV・雑誌
3. ジャンル
4. **目的のジャンルを選択**
5. **目的の詳細ジャンルを選択**
6. **目的の施設を選択**

   目的地の検索結果画面が表示されます。

次の操作は…
「目的地を設定したら…」（P.70）

現在地・目的地周辺から探す

現在地または目的地周辺の施設をジャンルで検索できます。周辺100km以内の地域で、最大100件までの施設を探せます。

1 メニュー ▶ 目的地

2 TV・雑誌

3 周辺検索

4 自車周辺 または 目的地周辺

5 目的のジャンルを選択

MEMO

- 詳細 をタッチすると、詳細ジャンルリストから絞り込めます。

6 目的の施設を選択

目的地の検索結果画面が表示されます。

次の操作は…

「目的地を設定したら…」(P.70)

こんな探しかたもあります

これまでに設定した目的地から探す

今まで目的地として設定した地点の一覧から探します。

1

2

3

4 **目的の地点を選択**

目的地の検索結果画面が表示されます。

MEMO

- 履歴は最新のものから順に最大100件まで自動で保存されます。
- 履歴の削除は、ナビゲーション設定の「目的地履歴の消去」から行います。(P.172)

次の操作は…

「目的地を設定したら…」(P.70)

地図表示位置周辺から探す

地図をスクロールして表示した先の周辺にある施設を探します。周辺100km以内の地域で、最大100件までの施設を探せます。

1 **地図をスクロール** ▶

2 周辺施設を検索

3 **施設のジャンルを選択**

MEMO

- ジャンル名入力 をタッチすると、キーワードを入力してジャンル名から探すことができます。(P.56)
- お好みアイコンキーをタッチすると、選択したアイコンのジャンルの施設を表示先周辺から探すことができます。(P.57)

施設リストが表示されるまで、同様の操作を繰り返します。

4 **目的の施設を選択**

MEMO

- 施設名の横に施設までの距離が表示されます。

目的地の検索結果画面が表示されます。

MEMO

- 周辺検索で検索した施設のアイコンの上には矢印が付きます。これを検索アイコンと呼びます。検索アイコンは消去できます。(P.58、P.60)

次の操作は…

「目的地を設定したら…」(P.70)

地図表示位置周辺の駐車場を探す

地図をスクロールした先の駐車場を目的地として設定できます。表示先から半径800m以内にある駐車場を最大10件まで探します。

1 地図をスクロール ▶ 決定

2 周辺駐車場

3 駐車場を選択

MEMO

- 駐車場名の横に駐車場までの距離が表示されます。

目的地の検索結果画面が表示されます。

次の操作は…

「目的地を設定したら…」（P.70）

マップコードで探す

ガイドブックなどに掲載されているマップコードから目的地を探します。本機では、標準、高精度どちらのマップコードにも対応しています。

1 メニュー ▶ 目的地

2 他の検索方法

3 マップコード

4 マップコードを入力 ▶ 決定

目的地の検索結果画面が表示されます。

MEMO

- マップコードに関するお問い合わせ先は以下のとおりです。
  ホームページ：
  http://guide2.e-mapcode.com/
  電話：
  0566-61-4210（株式会社デンソー MCプロジェクト）

次の操作は…

「目的地を設定したら…」（P.70）

郵便番号で探す

1 メニュー ▶ 目的地
2 他の検索方法
3 郵便番号
4 **郵便番号を入力** ▶ 決定

目的地の検索結果画面が表示されます。

MEMO
- 入力した郵便番号に該当するデータが見つからない場合は、メッセージが表示されて郵便番号の入力画面に戻ります。

次の操作は…
「目的地を設定したら…」(P.70)

緯度・経度で探す

1 メニュー ▶ 目的地
2 他の検索方法
3 緯度･経度
4 **北緯と東経を入力** ▶ 決定

目的地の検索結果画面が表示されます。

次の操作は…
「目的地を設定したら…」(P.70)

SDカード内の登録地から探す

本機からSDカードにバックアップ保存された登録地点から目的地を探します。

MEMO
- あらかじめ、SDカードに登録地を保存しておく必要があります。(P.188)
- 本機からSDカードにバックアップ保存できる登録地点の数は、最大4,500件です。1グループにつき450件、最大10グループまで登録できます。

1 メニュー ▶ 目的地
2 他の検索方法
3 バックアップ登録地
4 **グループを選択**
5 **地点を選択**

目的地の検索結果画面が表示されます。

次の操作は…
「目的地を設定したら…」(P.70)

ピクチャービューから探す

自車付近のグルメスポット、観光スポットを写真で表示して目的地に設定します。

1 地図画面の 表示変更

2 ピクチャービュー ▶ 戻る

3 写真を選択

4 ここに行く

目的地までのルートが設定され、案内が開始されます。

MEMO

- ピクチャービューモードについて詳しくは、P.46をご覧ください。

登録ルートから探す

本機に登録してあるルートから、目的地を設定します。

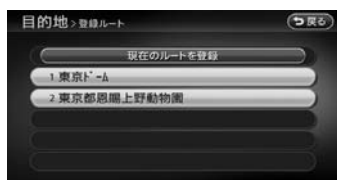
MEMO

- ルートの登録・編集についてはP.78をご覧ください。

1 メニュー ▶ 目的地

2 他の検索方法

3 登録ルート

4 目的の登録ルートを選択

目的地までのルートが設定され、ルート探索結果画面（P.85）が表示されます。

MEMO

- 目的地が設定されている場合は、手順4で 現在のルートを登録 をタッチすると、そのルートを本機のルートリストに登録できます。

設定した目的地を解除する

目的地を解除すると、経由地も同時に削除されます。

1

2

3

目的地が解除され、ルート案内が中止されます。

目的地を設定したら…

目的地を設定すると、以下のような検索結果画面が表示されます。目的地を設定した後は、この画面からルートを設定します。

⚠ 警告

- **安全のため、運転者は走行中に操作しない**
  前方不注意になり、交通事故の原因となる恐れがあります。
- **実際の交通規制に従って走行する**
  ナビゲーションによるルート計算では、道路の状況やナビゲーションシステムの精度により、不適切な案内をすることがあります。必ず実際の交通規制に従って走行してください。

1 ガイド開始

現在の条件でルート計算が始まります。車をルートに沿って走らせると、ルート案内が開始されます。
目的地に到着すると、自動的にルート案内は終了します。
ルートの確認や条件を変えてルートを設定する場合は ルートを選ぶ をタッチしてください。

MEMO

- 走行中は、表示できる項目が限定されます。
- 地図をスクロールして地点を設定した場合は、表示される画面が異なります。
- 画面左上にあらかじめ設定された探索条件が表示されます。ルート案内の条件を変更することもできます。(P.89)

検索結果画面では、以下の操作を行えます。

ガイド開始：
現在の条件でルートを設定します。

ルートを選ぶ：
5種類の条件でルートを探索し、その中からお好みのルートを選択できます。(P.82)

位置を修正：
地点の位置を調整します。(P.83)

ルートに追加※
現在のルートに経由地または目的地として追加します。(P.83)

ここを登録：
表示している地点を本機の登録リストに登録します。(P.83)

周辺駐車場：
周辺の駐車場情報を表示します。(P.83)

情報：
施設情報を表示します。(P.84)

※ルート設定時に表示されます。

目的地検索結果の画面表示について

●施設によっては、目的地検索後に以下のメッセージが表示される場合があります。

「ピンポイントのデータではありません。周辺の地図を表示します。実際の場所とは大きく異なる場合があります。」

ピンポイントで地点を検索できなかった場合に表示されます。正確な位置ではありませんので、施設位置をご確認の上、位置調整をしてください。

「施設出入り口地点を表示します。」

表示されている場所が施設の入口であるため、そのまま目的地として設定すると、車で走行するのには適さない場所に誘導される場合があります。

●専用駐車場や契約駐車場を併設した施設を選択すると、地図表示の前に駐車場のリスト画面が表示されることがあります。この場合、施設または駐車場を選択すると、それぞれの場所の地図が表示されます。

施設情報について

施設情報画面の表示

●検索結果画面に 情報 が表示されている施設には、施設情報が登録されています。

情報 をタッチすると、施設情報画面が表示されます。

地図表示：

検索結果画面に戻ります。

QRコード：

QRコードを表示します。(P.72)

QRコードの読み取り

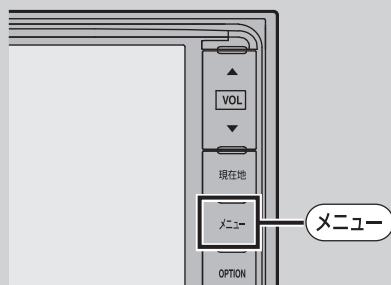
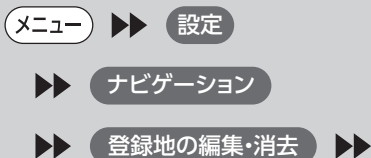
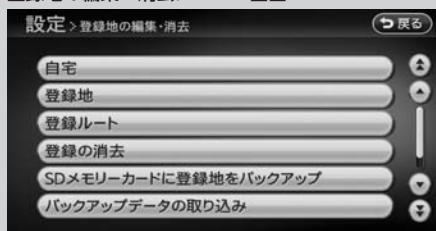
施設情報画面で QRコード をタッチすると、施設情報が含まれたQRコード（携帯電話のカメラなどで読み取れるバーコード）が表示されます。QRコードを利用して、施設地図情報やガイド情報を携帯電話で確認できます。

縮小：
　情報量が多く表示できないときに、QRコードを縮小表示します。

地点・ルートを登録する

本機によく行く地点やルートを登録できます。

登録地・登録ルート編集画面を表示する

登録地・登録ルート編集操作では、操作パネルの以下のボタンを使用します。

登録地の編集・消去メニュー画面では、本機に地点やルートを登録したり、編集・消去をすることができます。

※走行中は選択できる項目が限定されます。

よく行く地点を登録する

よく行く地点を400件まで登録リストに登録できます。登録した地点は登録リストから呼び出せます。

MEMO
- 本機の登録リストに登録した地点を400件までSDカードに書き出せます。(P.188)

登録リストに登録する

1 登録したい地点を探す (P.51)

2 ここを登録

地点が登録リストに登録されます。

MEMO
- 現在地やスクロール先の地点を登録する場合は、現在地メニュー ▶ ここを登録 をタッチします。
- 登録リストに登録した地点を編集できます。(P.76)
- 登録リストに登録した地点にグループを設定できます。(P.76)
- 登録リストに登録した地点を消せます。(P.77)

登録リストを並べ替える

1 メニュー ▶ 設定 ▶ ナビゲーション ▶ 登録地の編集･消去

2 登録地

3 並べ替え

MEMO
- 新規登録 をタッチすると、地点を探して登録する画面が表示されます。

4 並べ替える種類を選択

登録順：
登録した日付の新しい順に表示します。

読み順：
50音順に表示します。

アイコン順：
登録地に設定されたアイコンの順に表示します。

グループ指定：
タッチすると、グループ選択画面が表示されます。並べ替えるグループを選択すると、グループ指定順に表示します。

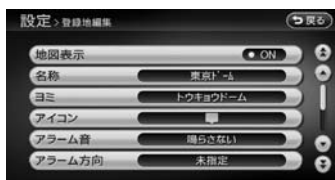
地点のデータを編集する

1 メニュー ▶ 設定 ▶ ナビゲーション ▶ 登録地の編集・消去

2 登録地

3 登録地点を選択

4 編集

5 項目を選択 ▶ 登録地点の内容を編集

地図表示：
地図上のアイコン表示をON/OFFします。

名称：
名称を設定します。名称入力後、終了 をタッチしてください。

ヨミ：
読みを設定します。読みを入力後、終了 をタッチしてください。

アイコン：
登録地点に割り当てるアイコンを設定します。

アラーム音：
車が登録地に近づいたときに鳴るアラーム音を設定します。

アラーム方向：
車が登録地に近づいたときにアラームを鳴らす方向を設定します。設定した方向から車が近づいたときにアラーム音が鳴ります。方向設定後、決定 をタッチしてください。

アラーム距離：
自車位置とアラームを鳴らす登録地までの距離を設定します。車が設定した距離内まで登録地に近づいたときにアラーム音が鳴ります。

電話番号：
登録地点の電話番号を設定します。電話番号入力後、決定 をタッチしてください。

グループ：
登録地を所属させるグループを選択します。

登録番号：
登録番号を設定します。

地点の位置を修正する

1 メニュー ▶ 設定 ▶ ナビゲーション ▶ 登録地の編集・消去

2 登録地

3 登録地点を選択

4 位置を修正

5 地図をスクロールして位置を修正 ▶ 決定

MEMO

・微調整 をタッチすると、詳細な修正ができます。（P.41）

リストから地点を削除する

1 メニュー ▶ 設定 ▶ ナビゲーション ▶ 登録地の編集･消去

2 登録の消去

3 登録地の消去

4 1件消去

5 **地点を選択** ▶ はい

選択した地点が登録リストから削除されます。

MEMO

- 一括消去 をタッチすると、登録地点をすべて削除します。
- 手順2で 登録地 をタッチして、地点を選択 ▶ 消去 をタッチしても同様の操作を行えます。

よく行くルートを登録する

よく行くルートを5件まで本機に登録できます。登録したルートは登録ルートから呼び出せます。

MEMO

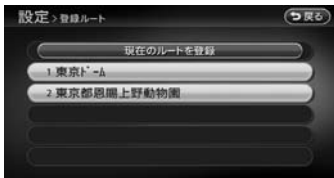
- 本機能は、探索されたルートそのものを登録するものではなく、経由地・目的地・探索条件の組み合わせをセットで登録するものです。そのため、登録ルートを呼び出したときに実際に案内されるルートは、ルート登録を行ったときのルートとは異なる場合があります。

登録ルートに登録する

1 ルートを設定（P.81）

2 メニュー ▶ 設定 ▶ ナビゲーション ▶ 登録地の編集･消去

3 登録ルート

4 現在のルートを登録 ▶ はい

現在設定しているルートが本機に登録されます。

MEMO

- 登録したルートは編集できます。（P.78）

登録ルートを編集する

登録済みのルートを編集します。

1 メニュー ▶ 設定 ▶ ナビゲーション ▶ 登録地の編集･消去

2 登録ルート

3 編集するルートを選択

4 項目を選択 ▶ 登録ルートの内容を編集

名称変更：
登録ルートの名称を設定します。名称入力後、終了 をタッチします。

現在ルートに入替：
現在設定しているルートと、登録済みのルートを入れ替えます。

消去：
登録済みのルートを削除します。

リストからルートを削除する

1. メニュー ▶ 設定 ▶ ナビゲーション ▶ 登録地の編集・消去
2. 登録の消去
3. 登録ルートの消去
4. 1件消去
5. **登録ルートを選択 ▶ はい**

   選択したルートが、登録ルートリストから削除されます。

MEMO

- 一括消去 をタッチすると、登録ルートをすべて削除します。

よく使うジャンルを登録する（お好みアイコンリスト）

よく使う施設のジャンルを5つまで本機に登録できます。ジャンルを登録しておくと、目的地をジャンルで探すときにすばやく呼び出せて便利です。コンビニやガソリンスタンドは、店名まで指定して登録することもできます。

1

2 他の検索方法

3 周辺検索

4 お好み変更

5 登録したいお好み番号を選択

MEMO

- ジャンルが表示されているお好み番号を選択すると、ジャンルが上書きされます。
- お好み消去 をタッチすると、お好みアイコンリストに登録したジャンルを削除できます。

6 ジャンルを選択

7 さらにジャンルを選択

MEMO

- 選択したジャンル内のすべてのジャンルが登録されます。
- 詳細 をタッチすると、店名を設定できます。

よく使うジャンルが登録され、周辺検索メニュー画面に選択したジャンルのアイコンが表示されます。

ルートの設定

目的地を探したら、ルートを設定します。ルートが設定されると案内が始まりますので、ルート案内に従って走行してください。

検索した地点を確認・設定する

地点検索（P.51）で地点を探したら､ルートを設定する前に位置を修正したり､地点を登録することができます。また、目的地の施設情報などを確認することもできます。
この操作は、検索結果画面から行います。

地点を検索（P.51） ▶▶

検索結果画面

※走行中は選択できる項目が限定されます。

現在の条件でルートを設定する

現在設定されている条件のまま、検索した地点を目的地としてルートを設定します。ルート探索の条件は変更できます。(P.85、P.90)

1 地点を検索（P.51）▶ ガイド開始

そのままの条件でルートが設定されます。

MEMO

- 自車位置からおよそ100m以内に有料道路や高速道路がある場合、一般道と有料道路(または高速道路)のどちらを現在走行中であるかを確認する画面が表示されます。 有料/高速 または 一般道走行 をタッチしてください。
この確認画面は、探索条件を指定するものではありません。
- 設定したルートに冬季規制道路がある場合は、ルート案内が始まる前にお知らせ画面が表示されます。
- 検索した地点から最も近い道路が有料道路または高速道路の場合は、その道路上で案内を終了するかどうか確認する画面が表示されます。

ルートの確認や設定をする

地点を検索してルート案内を開始する前に、ルートの確認をしたり、他のルートを検索して選択することができます。

1 地点を検索(P.51）▶ ルートを選ぶ

ルート探索結果画面が表示されます。(P.85)

ガイド開始：
選択したルートにしたがってルート案内を開始します。(P.85)

他のルートを選ぶ：
異なる条件の5つのルートから、お好みのルートを選択できます。(P.85)

ルートの確認・登録：
ルートの各種情報の確認やルートの登録ができます。(P.86)

行き先を追加：
ルートに行き先を追加することができます。(P.87)

検索した地点の位置を修正する

検索した地点の位置を、地図をスクロールして調整できます。

1 **地点を検索（P.51）▶ 位置を修正**

2 **地図をスクロールして位置を修正 ▶ 決定**

検索結果画面に戻り、調整した地点を中心とした地図が表示されます。

MEMO

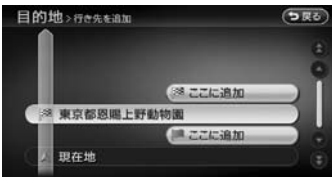
- 微調整 をタッチすると、詳細な修正ができます。**(P.41)**

検索した地点をルート上に追加する

すでにルートが設定されている場合に、検索した地点を新たにルート上の経由地として追加したり、目的地に設定し直すことができます。

1 **地点を検索(P.51) ▶ ルートに追加**

行き先追加画面が表示されます。

2 **ここに追加**

選択した位置に地点が追加され、ルート探索結果画面が表示されます。**(P.85)**

MEMO

- メニュー ▶ ルート ▶ ルート編集 ▶ 行き先の追加・修正 をタッチしても、ルート上に地点を追加することができます。**(P.92)**

検索した地点を本機に登録する

検索した地点を本機の登録リストに登録できます。

1 **地点を検索（P.51）▶ ここを登録**

地点が登録地として本機に登録されます。

MEMO

- 地点の検索方法が「登録地」の場合は、この操作は行えません。
- 本機に登録できる地点は最大400件です。

検索した地点周辺の駐車場を探す

検索した地点の周辺にある駐車場を探し、駐車場を目的地として設定できます。検索結果地点から半径800m以内にある駐車場を最大10件まで探します。

1 **地点を検索（P.51）▶ 周辺駐車場**

2 **駐車場を選択**

駐車場キーをタッチすると、検索結果画面に戻ります。

ルートの設定

検索した地点の情報を確認する

検索した地点の施設情報を表示します。
検索した施設の種類によって、表示される画面は異なります。

1 地点を検索（P.51）▶ 情報

施設情報画面が表示されます。

SA/PAの場合

SA/PA以外の場合

地図表示：
検索結果画面に戻ります。

QRコード：
施設情報が含まれたQRコードが表示されます。携帯電話でQRコードを読み取ると、施設の詳細情報が確認できます。

MEMO

- 施設に情報がない場合、情報 は選択できません。
- 「QRコード」をタッチすると、画面にQRコードと 縮小 が表示されます。QRコードの情報量が多く、表示できないときに 縮小 をタッチすると、正しく表示することができます。

走行するルートを設定する

目的地を設定したら、走行するルートを決めます。条件の異なるルートを比較したり、経由地を追加することもできます。
この操作はルート探索結果画面から行います。この画面を表示したまましばらく操作をしないと、自動的にルート案内が開始します。

ルート探索結果画面

※走行中は選択できる項目が限定されます。

現在の条件でルートを設定する

現在設定されている条件のまま、ルートを設定して案内を開始します。

1 **地点を検索（P.51）** ▶ ルートを選ぶ

2 ガイド開始

現在の条件でルートが設定されます。

MEMO

- ガイド開始 をタッチしなくても、ルート探索結果画面を表示して何も操作しないまましばらくすると、自動的に現在の条件でルート案内が開始します。
- 設定したルートに冬季規制道路がある場合は、ルート案内が始まる前にお知らせ画面が表示されます。

異なる条件のルートから選択する

ルート探索時には、地図上に5つのルートが表示され、現在の探索条件のルートが明るい色で表示されます。
異なる条件で探索された5つのルートから、お好みのルートを選択できます。

MEMO

- 経由地、または高速道路出入り口の指定がある場合は、この操作は行えません。

1 **地点を検索（P.51）** ▶ ルートを選ぶ

2 他のルートを選ぶ

ルート選択画面が表示されます。

3 お好みのルートを選択 ▶ 決定

有料優先：
有料道路を優先的に使用し、目的地までの所要時間が短くなるルートです。

有料（エコノ）：
有料道路を優先的に使用し、目的地までの燃料消費量が少なくなるルートです。

有料優先（別ルート）：
「有料優先」とは異なる有料道路を優先的に使用するルートです。「有料優先」のルートと同じになる場合もあります。

一般優先：
一般道路を優先的に使用し、目的地までの所要時間が短くなるルートです。

一般（エコノ）：
一般道路を優先的に使用し、目的地までの燃料消費量が少なくなるルートです。

MEMO

- エコノルートを選択すると、画面右側に「エコノ度」が表示されます。どの程度燃料消費量が改善されているかを確認できます。
- エコノルートを選択して案内を開始した場合、**「統計交通情報を考慮」（P.165）**の設定に関係なく、統計交通情報を考慮して探索します。
- 画面上のルートのキーには、それぞれのルート情報が表示されます。料金が発生する場合は到着時間と料金が表示され、料金が発生しない場合は到着時間と走行距離が表示されます。

ルートの確認・登録をする

現在のルートの情報を確認したり、登録ルートとして本機に登録することができます。

1 地点を検索(P.51) ▶ ルートを選ぶ

2 ルートの確認･登録

ルート確認・登録画面が表示されます。
この画面から、ルート情報の確認やルートの登録ができます。

ルート情報：
ルート上の情報を表示します。(P.95)

現在のルートを登録：
現在のルートを本機に登録します。(P.96)

地図スクロール：
地図をスクロールしてルートを確認します。(P.96)

MEMO

- メニュー ▶ ルート ▶ ルートの確認･登録 をタッチしても、同様の操作を行えます。
操作方法や確認内容について詳しくは、P.95からの説明をご覧ください。

行き先を追加する

ルート上に新しく行き先を追加します。追加した地点は、目的地や経由地に設定できます。

1 地点を検索(P.51) ▶ ルートを選ぶ

2 行き先を追加

3 行き先を検索(P.51)

4 ここに決定する

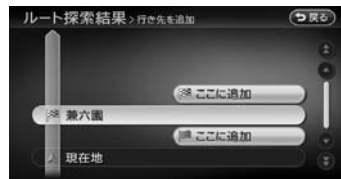
この画面からは、以下の操作が行えます。

ここに決定する：
検索した地点を確定し、手順5に進みます。

位置を修正：
地図をスクロールして、検索した地点の位置調整を行います。

情報を見る：
検索した地点の施設情報を表示します。(P.71)

ここを登録：
検索した地点を本機に登録します。

5 ここに追加

選択した位置に地点が追加されます。

ルートの設定

有料道路の出入り口を選択する

使用する有料道路の出入り口をリストから選択できます。

1 **地点を検索（P.51）▶ ルートを選ぶ**

2 **入り口施設名称、または出口施設名称を選択**

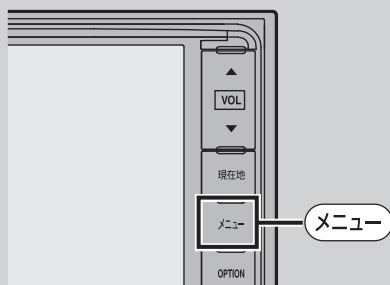
選択した出入り口の前後3つまでの出入り口と、その間で分岐・合流する有料道が変更対象となります。

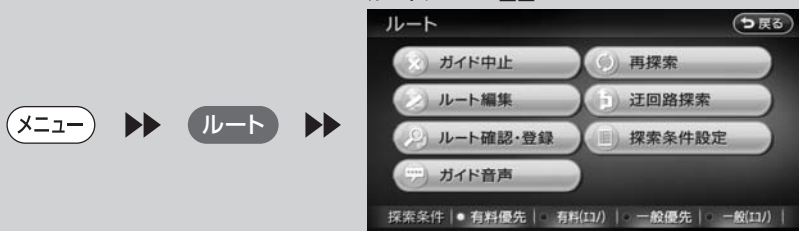
3 **変更する出入り口の名称を選択**

「分岐・合流」を表す道路名をタッチした場合は、以下のような画面が表示されます。同様に、変更する出入り口を選択してください。

入り口施設名称、または出口施設名称の表示が切り替わり、ルートが設定されます。

設定済みのルートを再探索する

ルートメニュー画面の操作では、操作パネルの以下のボタンを使用します。

ルートメニュー画面では、一度設定したルートを条件を変更するなどして手動で再探索することができます。また、行き先を追加したり渋滞を迂回してルートを探索することもできます。

ルートメニュー画面

※走行中は選択できる項目が限定されます。

MEMO

- ルートが未設定の状態では、ルートメニュー画面に表示されている「探索条件」をタッチすることはできません。
  探索条件を変更したい場合は、ルートを設定してください。
  設定された探索条件は、次回のルート探索に引き継がれます。

設定した条件で再探索する

ルート設定時に探索された5つのルート **(P.85)** をすべて再探索します。

1

2 再探索

そのままの条件でルートを再探索します。

MEMO

- 立寄地 **(P.60)** 設定時にこの操作をすると、立寄地は解除されます。

優先路を変更して再探索する

優先的に走行する道路を選択して、ルートを再探索します。
高速道路を走行していて、途中で一般道に降りたくなった場合などに便利な機能です。

1

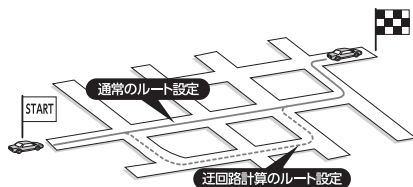
2 **希望の探索条件を選択**

MEMO

- 探索条件について詳しくは **P.85** をご覧ください。

選択した道路を優先して、ルートを再探索します。

迂回ルートを再探索する

渋滞など、避けたい場所を迂回したルートを再探索できます。

1 メニュー ▶ ルート

2 迂回路探索

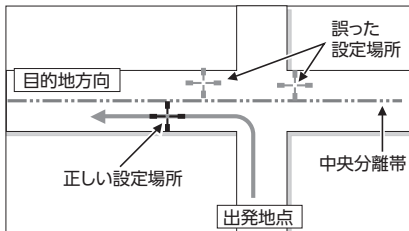
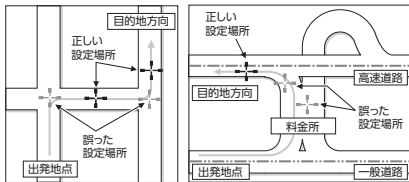
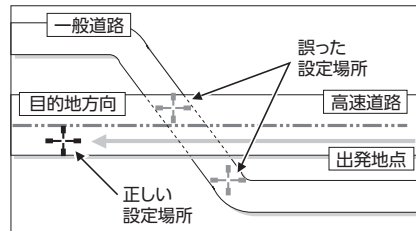
3 **迂回ルートを設定する、現在地からの距離を選択**

迂回するルートが再探索されます。

目的地・経由地を編集する

経由地設定時のご注意

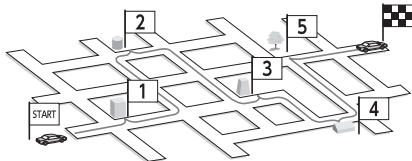
ルートの途中で寄り道をしたいときなど、ルートに経由地を5つまで設定できます。設定された順番に経由地を通り、目的地に向かうルートが計算されます。また、目的地の位置を修正することもできます。
経由地を設定してルートを変える際には、以下のことにご注意ください。

1 経由地は、国道･主要地方道路･都道府県道路･主要一般道路・高速道路・有料道路に設定してください。
2 上下線や一方通行路に経由地を設定するときは、車線を正確に設定してください。

3 交差点やインターチェンジなどに経由地を設定しないでください。交差点やインターチェンジ付近に経由地を設定したい場合は、目的地方向に少し離れた道路上に設定してください。

4 高速道路と一般道路が交差している場所や、高速道路が一般道路上に高架になっている道路には、経由地を設定しないでください。

MEMO

- 設定した経由地を通過しないで先に進んだ場合、通過しなかった経由地に向かって、ルートが自動的に設定されることがあります。

経由地を追加する

経由地は最大5つまで設定できます。現在設定されている目的地よりも後ろの位置に地点を追加すると、その場所が目的地として設定されます。

1

2 ルート編集

3 行き先の追加・修正

4 **経由地を追加する位置の**

ここに追加

5 **地点を検索（P.51）**

6 ここに決定する

この画面からは、以下の操作が行えます。

ここに決定する：
検索した地点を確定し、手順7に進みます。

位置を修正：
地図をスクロールして、検索した地点の位置調整を行います。

情報を見る：
検索した地点の施設情報を表示します。（P.71）

ここを登録：
検索した地点を本機に登録します。

7 探索開始

経由地が追加され、新しいルートが設定されます。

目的地・経由地の位置を修正する

ルートに設定した目的地や経由地の位置を、地図をスクロールして変えられます。

1 メニュー ▶ ルート

2 ルート編集

3 行き先の追加・修正

4 **位置を調整したい地点を選択**

5 位置を修正

6 **位置を修正** ▶ 決定

7 探索開始

目的地、または経由地の位置が調整され、ルートが設定されます。

目的地・経由地の順番を並べ替える

複数の経由地を設定した場合、あとから順番を並べ替えられます。

1 メニュー ▶ ルート
2 ルート編集
3 行き先の追加・修正
4 順番を変えたい地点を選択
5 順番を変更
6 移動する位置を選択

7 探索開始

目的地、または経由地の順番が変わり、新しいルートが設定されます。

目的地・経由地を削除する

設定した目的地・経由地をルートから削除します。

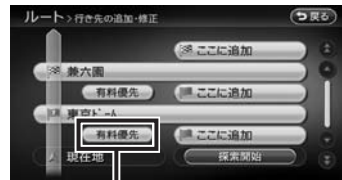
1 メニュー ▶ ルート
2 ルート編集
3 行き先の追加・修正
4 削除したい地点を選択
5 消去 ▶ はい
6 探索開始

選択した目的地、または経由地が削除され、新しいルートが設定されます。

MEMO
- 目的地を削除した場合は、最後の経由地が目的地に変わります。

区間ごとに優先路を設定する

現在地〜経由地〜目的地間で、区間ごとに優先路を設定できます。

1 メニュー ▶ ルート
2 ルート編集
3 行き先の追加・修正
4 優先路を設定したい区間の探索条件キー選択

探索条件キー

5 希望の探索条件を選択

MEMO
- 探索条件について詳しくは、P.85をご覧ください。
- 選択した区間の前後に指定ICがある場合は、探索条件を選択したあとに はい または いいえ をタッチします。
- エコノルートを選択して案内を開始した場合、**「統計交通情報を考慮」**（P.165）の設定に関係なく、全区間において統計交通情報を考慮して探索します。

6 探索開始

選択した探索条件で、ルートが設定されます。

有料道路の出入り口を変更する

設定したルート上の有料道路の出入り口を、リストから選択して変更できます。

1 メニュー ▶ ルート

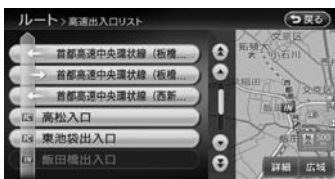
2 ルート編集

3 有料区間の修正

4 入り口を変更 、または 出口を変更

MEMO

- 入口ICを元に戻す 、または 出口ICを元に戻す をタッチすると、指定したICを解除します。

5 **変更する出入り口の名称を選択**

「分岐・合流」を表す道路名をタッチした場合は、以下の画面が表示されます。同様に、変更する出入り口を選択してください。

ルート探索結果画面に戻り、入り口施設名称、または出口施設名称の表示が切り替わります。

MEMO

- 選択した出入り口がスマートICの場合は、確認画面が表示されます。 はい をタッチすると、スマートICを考慮したルートが設定され、 いいえ をタッチすると、スマートICを使用しないルート設定を行います。

スマートICとは

スマートICとは、高速道路のサービスエリアやパーキングエリアなどから一般道路に出入りできるETC専用のインターチェンジです。
本機では、利用できるスマートICを考慮してルート設定を行います。

MEMO

- スマートICは、ETCユニットを搭載した車両のみご利用できます。
- スマートICの中には、社会実験として実施されている箇所があります。そのようなスマートICでは、営業期間、対象車種、出入り方向などに制約がありますが、それらを考慮したルート設定は行っていません。ご利用の際はご注意ください。

設定したルートを確認する

走行する前に設定したルートを確認したり、音声を設定できます。

MEMO

- 走行中にルートの確認はできません。必ず車を安全なところに停車して操作してください。
- 走行を始めると、ルート確認は解除され、現在地地図画面が表示されます。

ルート上の情報を見る

ルート上の道路の種類や走行距離、通行料金、目的地への到着予想時刻などを確認することができます。

1 メニュー ▶ ルート

2 ルートの確認・登録

3 ルート情報

ルート情報画面が表示されます。

MEMO

- 現在走行中の道路の情報は表示されませんので、各道路ごとの走行距離の合計と、目的地までの走行距離とは一致しません。

ルートをシミュレーション走行する

画面上で、ルートを走行する様子をシミュレーションして確認します。

1 メニュー ▶ ルート

2 ルートの確認・登録

3 ルートシミュレーション

ルートシミュレーションが開始されます。

▶：
ルートシミュレーションを再生します。

II：
ルートシミュレーションを一時停止します。

■：
ルートシミュレーションを中止します。

MEMO

- ルートシミュレーション中にも、詳細 広域 で地図の縮尺を変えることができます。
- ルートシミュレーション実行中に、以下の操作を行うと、シミュレーションは停止します。
  - ハードボタンの操作
  - リヤカメラの映像を表示
  - 走行を開始
- ルート探索結果画面から ルートの確認・登録 をタッチした場合は、ルートシミュレーションは操作できません。(P.86)

ルートを登録する

現在のルートを本機に登録します。

1 メニュー ▶ ルート
2 ルートの確認・登録
3 現在のルートを登録 ▶ はい

本機の登録ルートに登録されます。

MEMO

- 本機に登録できるルートは5件までです。
- ナビゲーション設定の「登録地の編集・消去」からも、同様にルートの登録ができます。(P.157)

ルート上の地図をスクロールする

地図をスクロールしてルートを確認します。

1 メニュー ▶ ルート
2 ルートの確認・登録
3 地図スクロール

カーソルの位置を中心にして、全画面地図が表示されます。

ルート案内の音量を確認・設定する

ルート案内時の音量や、音声出力のON/OFFを切り替えることができます。

1 メニュー ▶ ルート
2 ガイド音声
3 ガイド音量

4 ＋ － で音量を調整

通常走行時と高速走行時とに分けて設定できます。

MEMO

- この設定は、ナビゲーション設定の**「ルートガイドの設定」(P.160)**の「ガイド音量」と連動しています。

ルート案内時の音声出力を切り替える

音声案内などのナビゲーション音声を出力するかしないかを選択できます。

1 メニュー ▶ ルート
2 ガイド音声
3 ガイド・メッセージ音声

タッチするたびに、ON/OFFが切り替わります。

MEMO

- この設定は、ナビゲーション設定の**「ルートガイドの設定」(P.160)**の「ガイド・メッセージ音声」と連動しています。

ルート案内を中止する

ルート案内を中止する

1 メニュー ▶ ルート

2 ガイド中止 ▶ はい

ルート案内が中止されます。

MEMO

・ガイド中止 をタッチすると、キーの表示が ガイド再開 に変わります。ルート案内を中止しているときに ガイド再開 をタッチすると、ルート案内が継続されます。

目的地を解除する

MEMO

・目的地を解除すると、経由地も同時に削除されます。ただし、ルート編集の **「行き先の追加・修正」** (P.93) で目的地を削除しても、経由地は削除されません。

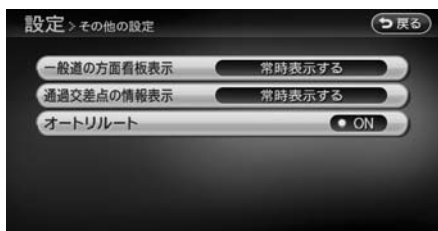
1 メニュー ▶ 目的地

2 目的地解除

3 はい

目的地が解除され、ルート案内が中止されます。

オートリルートについて

オートリルートは、ルート案内中に新しい最適ルートが見つかった場合や、ルートを外れてしまった場合に、自動的に新しいルートに切り替えて案内を再開する機能です。オートリルート機能を利用するには、「ルートガイドの設定」で「オートリルート」を「ON」に設定してください。**(P.161)**

オートリルートは、以下の場合に行われます。

●お車がルートを外れている場合

お車がルートから外れて一定距離以上走行しているときに、自車位置から目的地までのルートを自動的に再設定します。

●ルート上を走行中に最適なルートが探索された場合

渋滞や規制など、ルート上の交通情報の変化に対して自動的に最適なルートを設定します。

この探索には以下の設定が必要な場合があります。

- リアルタイム交通情報を考慮 **(P.165)**：ON
- 時間規制道路 **(P.165)**：規制に従う（推奨）

ルートの案内

ルート案内中の地図画面や音声案内について説明しています。

ルート案内中の地図画面

ルート案内中は、地図上に渋滞情報や案内地点、案内ルートなど、さまざまな情報がわかりやすく表示されます。

⚠ 警告

- **安全のため、運転者は走行中に操作しない**
  前方不注意になり、交通事故の原因となる恐れがあります。
- **実際の交通規制に従って走行する**
  ナビゲーションによるルート計算では、道路の状況やナビゲーションシステムの精度により、不適切な案内をすることがあります。必ず実際の交通規制に従って走行してください。

1 自車位置から目的地までのルート距離
ルートを外れて走行している場合は、目的地までの直線距離が表示されます。

2 到着予想時刻※1
目的地までの到着予想時刻が表示されます。

3 音声案内地点
音声で案内される地点です。
通常道路・細街路での右左折を案内します。

4 目的地方向表示
目的地までの方向を直線で示しています。

5 誘導ルート
目的地までの走行道路です。このルートに従って走行してください。
経路色：黄色（一般道路）または黄緑色（有料道路）

6 軌跡
車が走行した軌跡が軌跡マークで表示されます。軌跡マークは「ナビゲーション設定」の「軌跡の表示」で表示／非表示を切り替えられます。(P.159)

※1 **「自動計算」(P.162)** が「OFF」に設定されている場合、到着予想時刻は **「到着予想時刻の速度設定」(P.161)** で定めた平均速度で計算され、渋滞情報は考慮されません。

ルート案内中の案内表示

交差点手前で出る案内表示

交差点や都市高速道路入口の約300m手前で、交差点が拡大して表示されます。
交差点によっては、実際の交差点に差し掛かったときのイラストが表示される場合があります。

MEMO

- 一部の交差点では、実際の景色に似たイラストが表示されます。

交差点の手前

都市高速道路の手前※1

複雑交差点の手前

側道分岐点の手前

※1 **「拡大図設定」(P.160)** の「高速入口の画像表示」がONの場合に表示されます。

高速道路での案内表示

都市高速道路の入口※1

入口の名称と通行車線が表示されます。

都市高速道路の出口※2

出口の名称と通行車線が表示されます。

高速道路の分岐点※2

分岐点名、分岐点までの距離、通行車線が表示されます。

高速道路走行中

高速道路内の情報や到着予想時刻、料金が表示されます。

※1 **「拡大図設定」（P.160）**の「高速入口の画像表示」がONの場合に表示されます。
※2 **「拡大図設定」（P.160）**の「高速分岐の画像表示」がONの場合に表示されます。

■ デフォルメ図

以下の分岐点の手前では、道路形状をデフォルメ化した拡大図が表示されます。

- 側道分岐点
- 高速道路・有料道路の3分岐以内の分岐点
- 画像がない場合の高速道路の分岐点

デフォルメ図には、出口の番号と通行車線が表示されます。

細街路での表示

出発ポイントや目的地周辺の道幅が5.5m以下の細街路でも、目的地までルート案内されます。

⚠ 警告

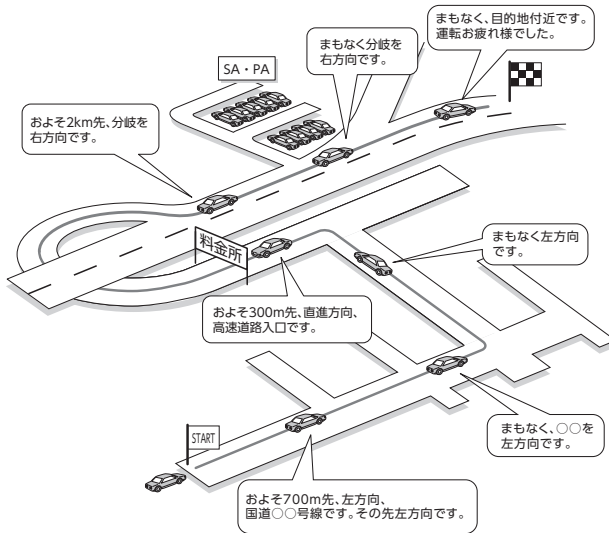
- **出発地、目的地周辺では細街路や地図データ上の幅3.3 ～ 5.5mの一般道路が暗い黄色の線でルート表示されます。また、これらのルートは交通規制（一方通行や右左折禁止など）の情報がない道路を含みますので、必ず実際の交通規制や道路標識などに従って走行してください。**

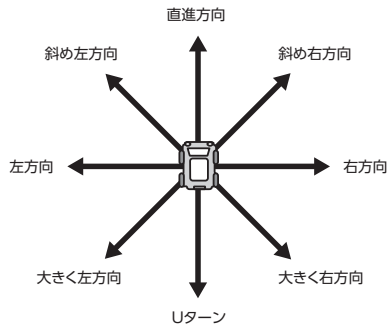
MEMO

- 200mおよび100mスケールで停止中、細街路走行中（50mスケールでは、細街路以外の道路走行中も表示されます）は細街路を表示します。200mスケールで表示されるのは一部の細街路のみです。細街路表示は、地図のスクロール中は消えます。

ルート案内中の音声案内

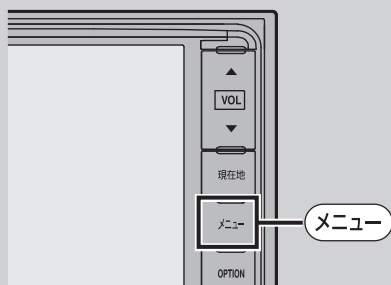
案内地点が近づくと、音声で案内されます。初めて行く場所でも安心して運転に集中できます。

運転中の音声案内例

進行方向の案内について

進行方向の音声案内は、図のとおり8方向で案内されます。

情報を利用する

FM VICS情報やビーコンVICS情報など、さまざまな交通情報を受信してドライブに役立てられます。車のメンテナンス情報や本体情報などもご活用ください。

情報メニュー画面を表示する

情報メニュー画面の操作では、操作パネルの以下のボタンを使用します。

情報メニュー画面では、VICS情報やビーコンVICS情報を受信して、交通情報などを見ることができます。また、車のメンテナンスに関する情報や本機の情報などを見ることもできます。

※走行中は選択できる項目が限定されます。

FM VICS情報を利用する

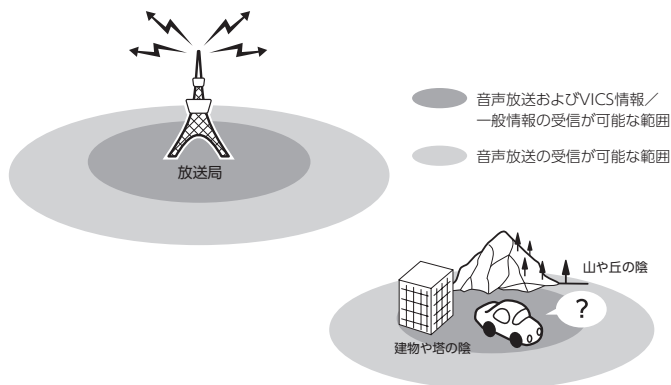
FM VICS情報とは

VICS（Vehicle Information and Communication System）とは、日本道路交通情報センターからの情報をもとにした道路情報サービスです。
本機は、内蔵のFM多重受信機でFM文字多重放送を受信し、広域の交通情報を表示します。渋滞情報、所要時間、事故情報、道路工事情報などが数分ごとに更新されます。

お願い

・表示されるFM VICS情報は、あくまでも参考です。実際の交通規制や道路状況を確認してください。

VICS情報／一般情報が取得できないときは

VICS情報／一般情報は、音声放送と比べて受信できる距離が半減するため、電波が強くなければ受信できません。受信可能範囲であっても、山、ビルなどの障害物によって電波がさえぎられ、受信できない場合もあります。また、すべてのFMラジオ放送局でVICS情報、一般情報を放送しているわけではないので、放送状況を確認してください。

VICS情報画面の見かた

VICS情報が表示された画面は以下のようになります。
画面に表示されるアイコンや渋滞情報を示す線は、「交通情報・VICSの設定」(P.163)で表示／非表示を設定できます。
また、ルート上に渋滞・規制情報が存在する場合は、それぞれについて音声案内を行います。

地図をスクロールしてカーソルをVICS情報のランドマークに合わせると、VICSアイコン情報が表示されます。VICSアイコン情報は、**「スクロール地点情報表示」(P.166)**で表示／非表示を設定できます。

FM VICS情報の更新に伴う表示変更

ナビゲーションおよび地図ソフトを購入して3年ほど経過すると、地図画面で渋滞情報が表示されない場所が出る場合が次第に増えます。この現象が起きるのは、レベル3の地図情報のみで、レベル1の文字情報・レベル2の図形情報では従来どおり表示されます。

この現象の原因は、VICSセンターの採用するVICSリンク（主要交差点ごとに道路を区切った単位）というデータ方式にあります。道路の新設や改築、信号機の設置などで交通情報が変化する場合は、適宜VICSリンクの追加や変更が行われます。そのため、新しいVICSリンクによって提供された情報は、変更前のVICSリンクでは表示されなくなります。ただし、情報提供サービス維持のため、変更後の3年間は、旧VICSリンクにも従来どおりの情報を提供する仕組みになっています。

VICSリンクは毎年更新されますので、できるだけ新しい地図のご利用をおすすめいたします。

現在お使いのナビゲーションまたは地図ソフトの対応などにつきましては、ダイハツ販売会社にお問い合わせください。また詳しくは、VICSセンターへお問い合わせください。**(P.205)**

VICS情報の概要は以下のとおりです。

VICS情報提供時間：

FM多重、VICS光・電波ビーコンともに24時間提供。(メンテナンスなどで、情報提供を休止する場合があります)

情報の種類：

渋滞情報：渋滞区間を表示

所要時間情報：主要地点間の現在の所要時間を表示

交通障害情報：事故、故障車、路上障害物、工事、作業などについて通知

交通規制情報：通行止め、速度規制、車線規制などの臨時規制とその原因について通知

駐車場情報：駐車場、SA/PAの満車・空車情報について通知

情報画面の種類：

文字情報（レベル1）（発信していない地域もあります）

図形情報（レベル2）

地図情報（レベル3）

FM VICS情報を見る

ここでは、図形情報で渋滞情報を表示させる手順を例として、NHK-FM受信時の操作を説明します。

1

2 **見たい情報を選択**

図形情報：
渋滞情報を図形表示で確認します。

文字情報：
渋滞情報などを表示します。
※地域によっては、情報が発信されない場合があります。

所要時間：
各地への所要時間を見ます。

緊急情報：
FM VICS情報から受信した緊急情報を見ます。

3 **見たい項目の番号を選択**

FM VICS情報が表示されます。

MEMO

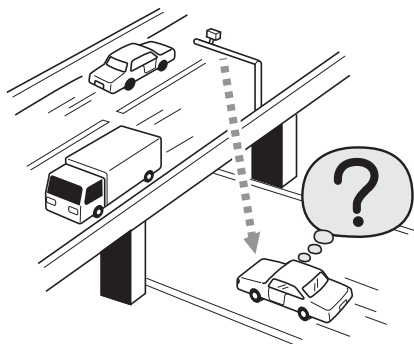
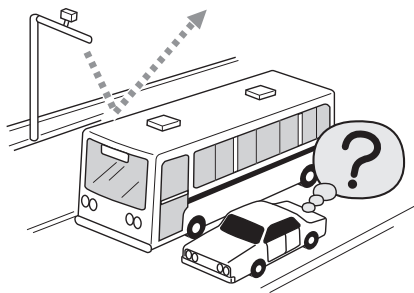
- 民放のFM文字多重放送を見るには、ラジオ画面の設定メニューから操作してください。(P.138)
- 地図の大きさを詳細に変えているときは、各FM VICS情報が表示されない場合があります。
- FM VICS情報が更新されていない場合は、更新前に受信した情報が表示されます。
- エンジンスイッチを切ると、VICS情報は消去されます。
- FM多重放送の受信地域を変更することもできます。(P.163)

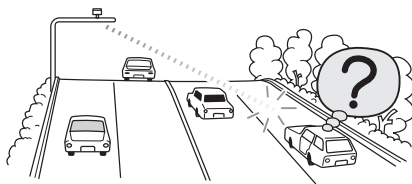
ビーコンVICS情報を利用する

別売のVICS光・電波ビーコンユニット接続時に受信できる情報です。VICS光・電波ビーコンユニットから受信した最新の簡易図形情報や災害発生時の緊急情報は、自動的に表示され、しばらくすると消えます。また、音声でもお知らせします。
緊急情報が消えた後に、再度最新VICS情報を表示させるには、手動で表示させます。(P.112)
ビーコンVICS情報は、車の走行状態や状況により、受信できなかったり、誤受信することがあります。

ビーコン情報受信時のご注意

一般道路走行中には

- 高速道路と交差する道路や、近くを平行して走る道路などでは、高速道路のVICS情報を受信することがあります。

- 道路に設置されているVICS光・電波ビーコン発信機との間に大型車両などがいる場合には、VICS情報を受信できないことがあります。
- VICS光・電波ビーコン受信状況により、VICS情報が受信しにくかったり、対向車線のVICS情報を受信することがあります。

高速道路走行中には

- トンネル内や幅の広い道路では、VICS情報を受信できないことがあります。
- 道路に設置されているVICS光・電波ビーコン発信機との間に大型車両などがいる場合には、VICS情報を受信できないことがあります。
- 豪雪や豪雨時などには、VICS情報を受信しにくいことがあります。

VICS光・電波ビーコンアンテナ（別売）の取り扱いについて

- 別売のVICS光・電波ビーコンアンテナの表面に、シールなどを貼らないでください。

ビーコンVICS情報を見る

ここでは、ビーコンVICS情報の図形情報を見る方法を例として説明します。

1 メニュー ▶ コミュニティ／情報 ▶ ビーコン情報

2 **見たい情報を選択**

図形情報：
渋滞情報を図形表示で確認します。

文字情報：
渋滞情報などを表示します。

所要時間：
各地への所要時間を見ます。

緊急、注意警戒情報：
ビーコン情報から受信した緊急情報／注意警戒情報を見ます。

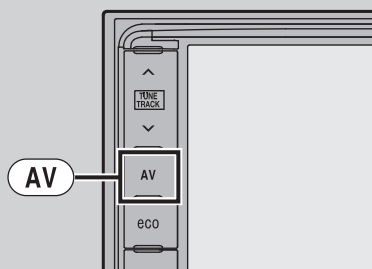
3 **見たい項目の番号を選択**

ビーコンVICS情報が表示されます。

MEMO

- 図形情報などを受信すると、自動的に割り込み表示されます。この設定は変更することができます。(P.163)
- エンジンスイッチを切ると、ビーコンVICS情報は消去されます。

ラジオの交通情報を受信する

交通情報を受信するには、操作パネルの以下のボタンを使用します。

1 AV ▶ 交通情報

交通情報を受信します。

周波数を選択する場合は、 1620kHz または 1629kHz をタッチします。

MEMO

- 解除 をタッチすると、交通情報を聞く前に使っていたオーディオに戻ります。

GPSから現在地の情報を取得する

GPSから現在地の情報を取得します。

1 メニュー ▶ コミュニティ／情報

2 GPS現在地情報

GPSの測位状態、自車位置の緯度・経度・概算高度、測位衛星・待機衛星それぞれの数が表示されます。

MEMO

- ナビゲーション設定の「**接続チェック**」(P.166) からも、同様にGPS受信状態を確認することができます。

本機の情報を見る

MEMO

・走行中は、本操作を行えません。

1 メニュー ▶ コミュニティ／情報 ▶ 本体情報

本体情報（メモリー情報）画面が表示されます。

製品情報 をタッチすると、以下の画面が表示されます。

本体情報画面には、ナビゲーションアプリケーションのバージョン情報、バラエティスクリーンのバージョン情報、オーディオアプリケーションのバージョン情報、TV･雑誌データの最終更新日などが表示されます。製品情報画面には、地図のバージョンアップに使用する確認コードなどが表示されます。

メンテナンス情報を利用する

あらかじめ日付や距離を設定しておくことで、車のオイルや消耗品の交換、点検、免許更新などの時期を通知できます。
設定できるメンテナンス項目は、以下のとおりです。各項目に対して、日付、距離、お知らせ設定、交換間隔設定／更新機能を設定できます。

オイル関連：
エンジンオイル、オイルフィルタ、ミッションオイル、ブレーキオイル

タイヤ関連：
空気圧チェック、タイヤローテーション、タイヤ交換

消耗品：
ワイパーブレード、エアクリーナー、クーラント、バッテリー、ブレーキパッド

点検・車検：
車検、定期点検（日付とお知らせ設定のみ、設定できます）

免許証・保険：
免許証更新、自動車保険更新（日付とお知らせ設定のみ、設定できます）

オリジナル1 ～ 3：
任意の項目を設定できます。（日付とお知らせ設定のみ、設定できます）

MEMO

- お車の使用状況により、お知らせするメンテナンス時期と、実際に必要なメンテナンス時期に誤差が生じる場合があります。

お知らせ設定をする

ここでは、エンジンオイル交換のメンテナンス時期を設定する方法を例として説明します。

1 メニュー ▶ コミュニティ／情報 ▶ メンテナンス情報

2 オイル関連

3 エンジンオイル

4 **各項目を設定**

設定できる項目は以下のとおりです。

設定項目の内容は、メンテナンス項目によって異なります。

お知らせ表示：
メンテナンス時期をお知らせ表示するかどうかを設定します。

お知らせ日：
お知らせする日を設定します。

交換間隔：
1 ヶ月単位でお知らせする交換間隔を設定します。

お知らせ距離：
お知らせする走行距離を設定します。計測される走行距離と実際の走行距離では誤差が生じる場合があります。

名称：
メンテナンス項目の名前を設定します。手順2で オリジナル1 ～ オリジナル3 を選択したときのみ表示されます。

MEMO

- 交換完了 をタッチすると、設定した交換間隔でお知らせ日が更新され、走行距離が0に戻ります。

お知らせメッセージを確認する

メンテナンス項目が設定され、設定した年月日や走行距離に達すると、次に本機を起動したときにお知らせのメッセージが表示されます。

1 確認

MEMO

- 後で見る をタッチすると、後からメンテナンス項目を確認できます。**「お知らせ設定をする」(P.116)**の手順2、3で ! が表示されている項目がお知らせされた項目です。交換完了 をタッチすると、! は消えます。

2 **お知らせ項目を選択**

次のメンテナンス時期を設定します。

MEMO

- お店へ行く をタッチすると、登録した販売店までのルートが設定されます。

販売店情報を登録する

販売店の情報を登録しておくと、メンテナンス情報お知らせ時に販売店へルート案内できます。

1 メニュー ▶ コミュニティ／情報 ▶ メンテナンス情報

2 販売店情報

3 販売店登録

4 **販売店を探す（P.51）**

5 決定

6 はい

販売店が登録されます。設定した販売店の名称、電話番号、位置は自動で入力されます。

販売店を登録したら

販売店情報を登録したあとの販売店情報画面およびお知らせ項目確認画面には、お店へ行く が表示されます。タッチすると、販売店までの地図とルート選択メニューが表示されます。
ルート選択メニューの ガイド開始 をタッチすると、販売店までのルートが設定されます。

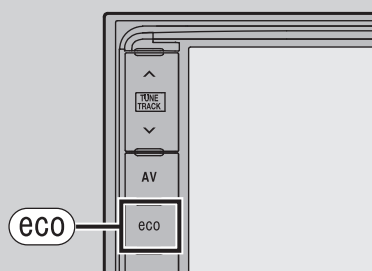
MEMO

- 販売店の名称、電話番号、担当者、位置を編集したい場合は、販売店情報画面で各項目をタッチしてください。

エコロジー機能を利用する

環境にやさしい運転（エコロジードライブ）を行っているかどうかを確認できます。

エコロジー機能を使用する前に

エコロジー機能の操作では、操作パネルの以下のボタンを使用します。

エコロジー機能の楽しみかた

エコロジー機能画面では、以下のようなイラストが表示されます。
環境にやさしい運転（エコロジードライブ）を行うと、画面の木が成長していきます。

木の成長について

エコロジードライブを続けることにより最大まで木を成長させると、その木は背景に移動して、新たな木を育て始めます。10本の木を成長させると画面左上に星マークが表示され、また新たに1本目の木から始まります。

10本目の木を育てている場合

エコロジー画面を表示する

環境にやさしい運転（エコロジードライブ）を行っているかどうかを確認する画面です。
画面のキャラクターは、運転の状況に応じて話したり動いたりします。

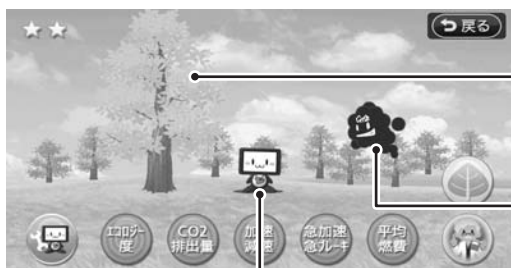
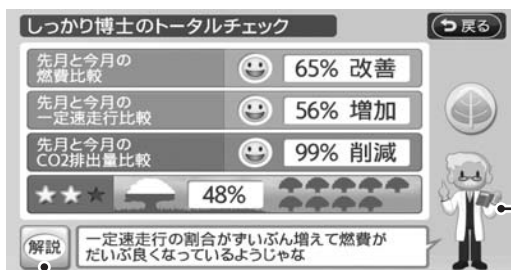
1 eco

タッチキー	設定の内容	参照ページ
	エコロジー機能に関する設定を行う	P.126
エコロジー度	過去7運転日分のエコロジードライブ状況をグラフで表示する	P.123
CO_2排出量	過去7運転月分のCO_2排出量(1ヶ月ごとの燃料噴射量から算出)をグラフで表示する	P.124
加速減速	過去30運転日の中から指定した日のドライブ距離、ドライブ時間、加速時間、減速時間、定速走行割合、定速走行時間を表示する	P.124
急加速急ブレーキ	過去31件分の運転データから急加速時間、急ブレーキ時間をグラフで表示する	P.125
平均燃費	過去7運転日分の平均燃費情報をグラフで表示する	P.125
	エコロジードライブの達成度を葉っぱのイラストで表示する	P.123
	前回運転月と現在運転月の燃費比較、一定速走行比較、CO_2排出量比較を表示する	P.123

MEMO

- 走行中は、グラフや解説などが表示されません。

エコロジー機能画面の見かた

エコロジーホーム画面

※ブラック・シーオーツーが登場すると、Dナビ君は表示されません。

MEMO

- 1日の運転時間が極端に短い場合（たとえばエンジンをかけてすぐに切るような場合）でも､エコロジー診断されて各種エコロジー画面の博士のセリフに反映されることがあります。そのため博士のセリフが期待する評価にならないこともありますので、ご了承ください。
- GPS接続していないときは、各種エコロジー画面の表示はできません。

地図画面にDナビ君が表示されたら

エコロジードライブを行っているなど、ある一定の条件が満たされると地図画面上にDナビ君が表示されることがあります。画面上のDナビ君をタッチすると、エコロジーホーム画面が表示されます。

Dナビ君が登場する条件例

・葉っぱを獲得したとき（P.123）
・久しぶりに運転したとき
・木が成長したとき（P.120）
・長い時間走行したとき
・急加速／急ブレーキしたとき

エコロジードライブの状況を確認する

エコロジーチェックをする

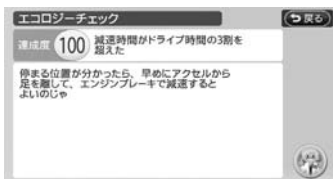
エコロジードライブの条件を達成すると、葉っぱを獲得します。画面上でその達成度を確認することができます。

1 eco

2

エコロジーチェック画面が表示されます。

獲得済みの項目は虹色、未獲得の項目はグレーの葉っぱで表示されます。
1枚の葉っぱに対して、繰り返し獲得できる場合、獲得済みの枚数が葉っぱの上に表示されます。すべての枚数を獲得した葉っぱは虹色で表示されます。
葉っぱをタッチすると、獲得するための条件を画面上部に表示します。

また、葉っぱを選択して 解説 をタッチすると､さらに詳細な説明画面が表示されます。

MEMO

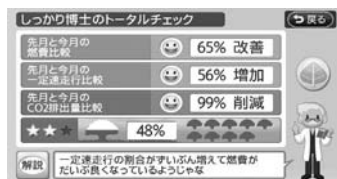
- をタッチすると、トータルチェック画面（P.123）が表示されます。

トータルチェックをする

前回運転月と現在運転月の燃費比較、一定速走行比較、CO_2排出量比較を表示します。

1 eco

2

トータルチェック画面が表示され、運転状況が確認できます。

前回運転月と現在運転月を比較したときの向上率を数値で表示します。
「木の成長」は、エコロジードライブの度合いに対する評価を木の成長で表しています。この成長は、ホーム画面の木の成長に反映されます。（P.120）

MEMO

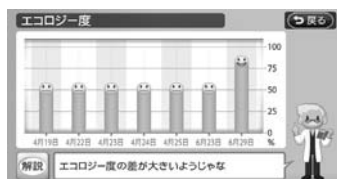
- をタッチすると、エコロジーチェック画面（P.123）が表示されます。

エコロジー度を確認する

現在および過去のエコロジードライブ状況をグラフで表示します。

1 eco

2 エコロジー度

エコロジー度画面が表示されます。

CO_2排出量を確認する

現在および過去のCO_2排出量を表示します。

1 (eco)

2 CO_2排出量

CO_2排出量画面が表示されます。

◀ ▶：
表示月を前後に切り替えます。

加速／減速時間を確認する

現在および過去のドライブ距離、ドライブ時間、加速時間、減速時間、定速走行割合、定速走行時間を表示します。

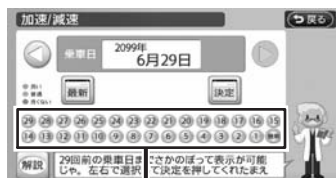
1 (eco)

2 加速減速

現在の日付とドライブ状況が表示されます。過去の日付のデータを確認する場合は、手順3を行います。

ドライブ状況時間の下に、ドライブ時間に対する加速時間比率、減速時間比率、一定走行時間比率をグラフで表示します。

3

日付を変更する画面が表示されます。

日付キー

◀ ▶：
表示日を前後に切り替えます。

最新：
現在のドライブ時間表示画面に戻ります。

決定：
選択した日付を決定します。

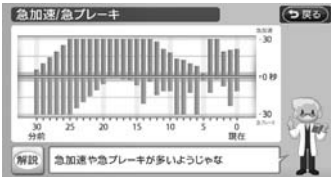
日付キー：
過去の日付を表します。その日付の運転状況に応じて以下のように色分けされています。
- グレー：通常
- 緑：状態が良い
- 紫：状態が悪い
- 縁あり：選択中の日付

急加速／急ブレーキ状況を確認する

過去の急加速／急ブレーキの履歴をグラフで表示します。

1 eco

2 急加速急ブレーキ

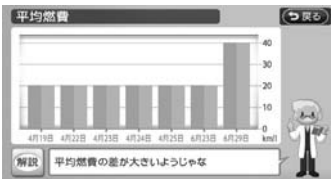
急加速／急ブレーキ画面が表示されます。

上方向は急加速、下方向は急ブレーキを表します。

平均燃費を確認する

現在および過去の平均燃費情報をグラフで表示します。

1 eco

2 平均燃費

平均燃費画面が表示されます。

エコロジー機能の設定をする

エコロジー機能に関連する設定を行います。

地図上のキャラクター表示を設定する

地図画面を表示しているときに、Dナビ君を登場させるかどうか、また標語の読み上げを行うかどうかを設定します。

1 (eco)

2

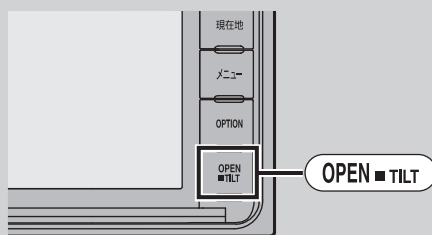
3 地図上キャラクター表示

ECO表示関連画面が表示されます。

リスト上をタッチして、ON ／ OFFを切り替えます。
地図上キャラクター表示をOFFにすると、加速／減速を検知したときのチャイム音が鳴りません。

オーディオ・ビジュアルを使うには

オーディオ・ビジュアルの機能をご使用になる前に、最初に覚えておいていただきたいことを説明しています。

ディスクの出し入れ

本機では、ラジオ、地上デジタル放送（ワンセグ）など、視聴したいソース（音源や映像源）を選んでお楽しみいただけます。
CDをお楽しみいただくには、ディスクを本機にセットします。

CD

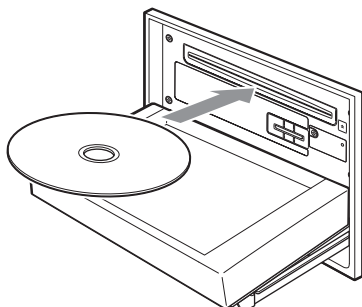
MEMO

- ディスクの記録面（光沢のある面）には触れないでください。

入れかた

1 OPEN ■ TILT

操作パネルが開きます。

2 **ディスクの記録面（光沢のある面）を下にして、挿入口に差し込む**

ディスクが取り込まれ、操作パネルが自動的に閉じます。しばらくすると、ディスクの再生が始まります。

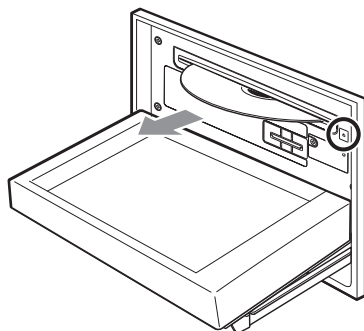
MEMO

- ▲ マークが点灯しているときは、すでにディスクがセットされています。セットされたディスクを取り出してから、ディスクを挿入してください。
- ある程度差し込むと、ディスクは自動的に取り込まれます。ディスクが取り込まれない場合は、すでにディスクがセットされています。ディスクを無理やり挿入せず、セットされたディスクを取り出してから、ディスクを挿入してください。

取り出しかた

1 OPEN ■ TILT

操作パネルが開きます。

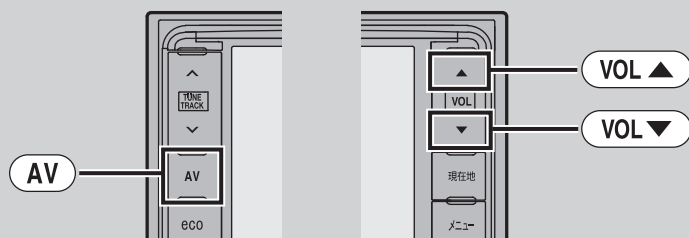
2 **本体の ▲ を押して、ディスクを取り出す**

3 OPEN ■ TILT

操作パネルが閉まります。

MEMO

- ディスクを取り出さないまま、しばらくすると、自動的にディスクが取り込まれ、操作パネルが閉じます。

基本的な使いかた

オーディオ・ビジュアルの基本操作では、操作パネルの以下のボタンを使用します。

オーディオを切り替える

1 AV

2 お好みのソースを選択

選択したソースをお楽しみいただけます。以降の操作について詳しくは、各ソースのページをご覧ください。

音量を調整する

1 VOL▲ または VOL▼

音量が変わります。

MEMO

- VOL▲ または VOL▼ を押し続けると、連続して音量が変化します。
- ナビゲーションの音声案内の音量については、別の操作で調整します。(P.177)

表示画面を切り替える

オーディオ・ビジュアルの画面には、各オーディオ専用の画面と地図画面の2種類の表示があり、オーディオ画面と地図画面は以下の手順で切り替えることができます。

オーディオ画面に切り替える

1 AV操作キー

▼

選択したソースのオーディオ画面が表示されます。

※画面はラジオの場合です。

地図画面に切り替える

1 現在地

▼

地図画面が表示されます。

※画面はラジオの場合です。

オーディオをON／OFFする

ONにする

1 AV操作キー、または (AV)

地図画面

オーディオ画面

地図画面では、OFFにする前に使っていたオーディオ機能がONになります。
オーディオ画面では、OFFにする前に使っていたオーディオ画面に戻り、オーディオ機能がONになります。

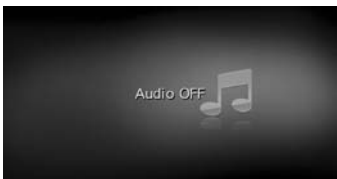
MEMO

- ディスクを挿入しても、オーディオをONにすることができます。

OFFにする

1 (AV) を長押し、または (AV) ▶ Audio OFF

地図画面

オーディオ画面

地図画面ではAV操作キーの表示が「Audio OFF」になります。
オーディオ画面ではAudio OFF画面になります。

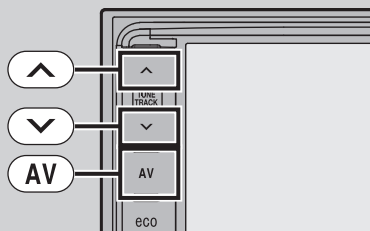
MEMO

- オーディオをオフにしたときも、ナビゲーションの音声案内は出力されます。

ラジオを聴く

本機では、FMラジオ・AMラジオを受信してお楽しみいただけます。

選局する

ラジオの操作では、操作パネルの以下のボタンを使用します。

AM/FMを切り替える

AMラジオ、FMラジオを切り替えて受信します。

1 AV ▶ FM/AM

ラジオが受信されます。

2 FM/AM

タッチするたびに、AMラジオとFMラジオが切り替わります。

MEMO

- 自宅モードの場合、「AM」→「FM1」→「FM2」→「AM」…の順で切り替わります。お出かけモードの場合、「AM（お出かけ）」と「FM（お出かけ）」が交互に切り替わります。
- AVコントロールバーの FM/AM をタッチしても同様の操作ができます。

自動で放送局を選ぶ

1 AV ▶ FM/AM

2 ∨ または ∧ **（1.5秒以内の長押し）**

受信可能な放送局を検出すると、自動的に終了しその放送局を受信します。

MEMO

- ∨（∧）で開始させた放送局検出中に ∧（∨）を押すと、周波数の切り替え方向が逆になります。
- ∨ または ∧ を1.5秒以上長押しすると、周波数が連続して切り替わります。指を離すと自動で受信可能な放送局を検出し、受信します。

手動で放送局を選ぶ

1 AV ▶ FM/AM

2 ∨ または ∧

押すごとに周波数が切り替わります。

リストから選局する

登録した放送局を、リストから選局します。

1 AV ▶ FM/AM

2 **目的の放送局を選択**

選択した放送局が受信されます。

MEMO

・AVコントロールバーの 前P.CH または 次P.CH をタッチして、放送局を切り替えることもできます。

放送局リストを利用する

よく聴く放送局を放送局リストにプリセット（あらかじめ周波数を本機に記憶させておくこと）できます。放送局リストは、自宅モードにAM/FM1/FM2の3種類、お出かけモードにAM/FMの2種類があります。登録できる放送局は、それぞれのリストで6つまでです。

プリセットチャンネルとは

現在走行中のエリアで受信可能な放送局の周波数を登録できるチャンネルです。何度も周波数を合わせることなく、ワンタッチでお好みの放送局を受信できます。
プリセットチャンネルへの登録方法は、手動と自動の2種類があります。

プリセットチャンネルリスト
（放送局リスト）

リストに「重複」と表示されるときは

同一周波数内で、異なる放送局名が存在するときは、リストに「重複」と表示されます。
「重複」と表示されている放送局を受信中に、そのチャンネルリストをタッチすると、表示されている放送局名を切り替えることができます。

受信バンドを活用する

地域によって放送局が異なる場合に、そのエリア内でのプリセットチャンネルを「自宅」、「お出かけ」にそれぞれ設定することで、受信バンドをワンタッチで切り替えて利用できます。
たとえば東京にお住まいで、よく大阪に出かけられる場合は、「自宅」に東京、「お出かけ」に大阪の放送局を登録しておけば、お出かけ時にもワンタッチでお好みの放送局を受信することができます。

1 AV ▶ FM/AM

2 お出かけ

放送局リストの表示が切り替わります。
お出かけモード選択時には、キーのランプが点灯します。自宅モード選択時にはランプが消灯します。

リストに自動で登録する（オートストア）

お出かけモードを選択しているときのみ実行できます。

1

2

3

受信可能な放送局が、現在のプリセットチャンネルに上書き登録されます。

MEMO

- 本操作中は、放送局を選択できません。終了するまでお待ちください。中止するには、キャンセル をタッチします。
- オートストアを途中で停止させた場合、それまでに受信した放送局は登録されません。

リストに手動で登録する

1 AV ▶ FM/AM

2 **登録したい放送局を受信**

3 **登録するチャンネルを、「ピーッ」という音がするまで長押し**

受信中の放送局が、そのチャンネルに上書き登録されます。

ラジオを聴く

ラジオの設定をする

受信地域を選択する

受信地域を正しく設定することで、受信中の放送局名を自動的に表示できます。

MEMO

- 走行中は本操作を行えません。

1 AV ▶ FM/AM

2 設定

3 地域選択

4 オート または地域を選択

受信地域が切り替わります。

MEMO

- オート をタッチすると、自車位置から最も適した地域の放送局を自動的に受信します。
- 自宅モードとお出かけモードでそれぞれ地域を設定できます。

FM多重放送を表示する

FMラジオ受信時にFM多重放送を受信し、直近の道路交通情報などを画面に表示させることができます。

1

2 設定

3

FM多重放送が受信されます。

MEMO

- AMラジオ受信時には FM多重放送 キーは表示されません。
- 複数の番組メニューがある場合は「番組番号」キーが表示されます。見たい番組番号をタッチして切り替えてください。

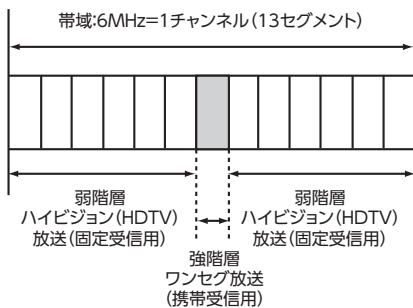
テレビを観る

本機では、地上デジタル放送（ワンセグ）のテレビをお楽しみいただけます。

地上デジタル放送とは

地上波のUHF帯を使用したデジタル放送です。高品質の映像と音声、さらにデータ放送が特長です。地上デジタル放送は、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で2003年12月から開始され、その他の地域でも、2006年末までに放送が開始されました。今後も受信可能エリアは、順次拡大されます。地上アナログ放送は2011年7月に終了することが、国の方針として決定されています。
本機では、ワンセグの地上デジタル放送をお楽しみいただけます。

ワンセグについて

地上デジタル放送はUHF帯域の電波を使っており、6MHzを1つのチャンネルとして割り当てられています。これを13のセグメントに分割して、画質により携帯受信向けの簡易動画放送（強階層）、固定受信向けのHDTV放送（弱階層）に分類しています。このうちのモバイル端末（携帯電話など）の強階層に割り当てられている「1つのセグメント」を使って放送を行うことから「ワンセグ放送」と呼ばれています。

ワンセグマルチチャンネル放送について

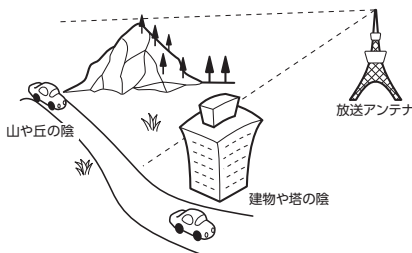
ワンセグに使用している1セグメントをさらに切り分けて、2つの別々の番組を視聴することができるサービスです。

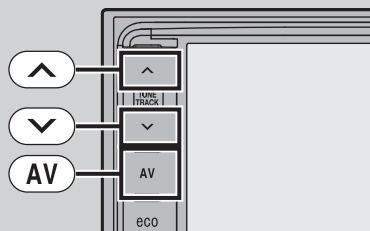
	A 放送局	
	○○○ch	△△△ch
6 時	プロ野球中継	
7 時	プロ野球	ニュース
8 時	映画	

上記の例では、６時台は、○○○chと△△△chを使い、プロ野球を放送。７時台は○○○chではプロ野球、△△△chではニュースを放送。８時台は、○○○chと△△△chを使い映画を放送。
上記の例では、○○○chをメインチャネル、△△chをサブチャンネルと呼びます。
本機はワンセグマルチチャンネルに対応しています。

テレビ放送の受信について

テレビをご覧になるにあたって、以下のような現象が起こることがあります。

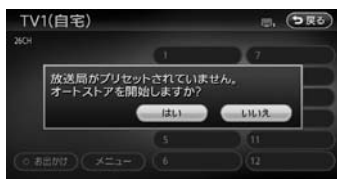
●ワンセグ放送は、受信エリアが限定されます。受信エリア内でも受信障害が発生する場所では受信できない場合や、映像の動きが固まったように見える場合があります。
●放送局によっては、ワンセグ放送を行っていないところもあります。そのような放送局では受信しても映像が映りません。
●車の移動によって、建物や山などの障害物に影響されて電波の強さが変わり、受信状態が悪くなることがあります。
●放送エリアから離れると、電波が弱くなり、受信状態が悪くなります。
●電車の架線や高圧線、信号機などの外部要因により、画像が乱れたりする場合があります。

はじめて使うときは

テレビの操作では、操作パネルの以下のボタンを使用します。

⚠ 警告

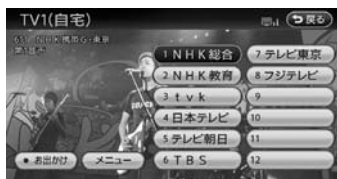
- 運転者がテレビを観るときは、必ず安全な場所に停車させてください。
- 本機は安全のため、停車時のみテレビの映像をご覧いただけます。走行中は、音声のみお楽しみいただけます。

はじめて地上デジタル放送（ワンセグ）を観るときは、受信できる放送局を探して、本機に記憶（オートストア）させます。

1

2

MEMO

- いいえ をタッチすると、テレビ画面に切り替わります。この場合、放送局のリスト（プリセットチャンネルリスト）には何も表示されません。

受信できる放送局を探して、本機に自動登録します。オートストアが終了するまで、しばらくお待ちください。
オートストアが終了すると、テレビ画面に切り替わります。

次回から AV ▶ ワンセグ でテレビ画面が表示されます。
画面のキーに触れないまま約8秒が経過すると、画面に表示されているキーが消えます。再度表示させるには画面をタッチします。

MEMO

- 手動でキーを消すには、戻る をタッチします。
- 地図画面では、AV操作キーに「1SEG」と表示されます。
- 地上デジタル放送受信中に音量を調整した場合、他のソース（ラジオ、CDなどの音源・映像源）に切り替えて音量を変えても、次回地上デジタル放送を受信したときに元の音量で観られます。
- 地上デジタル放送受信時に（主に弱電界）画像が乱れることがありますが、故障ではありません。また画像が一時止まる場合がありますが、デジタル処理によるもので故障ではありません。

選局する

テレビ画面から選局する

現在観ている画面から、他のチャンネルに切り替えることができます。

1 ▶

2 放送局を選択

選択した放送局に切り替わります。

MEMO

- (∧) または (∨) を押して、チャンネルを切り替えることもできます。

自動で選局する

1 ▶

2 (∨) または (∧) (長押し)

受信可能な放送局を検出すると、自動的に終了しその放送局を受信します。

番組案内を見る

現在受信中の番組の案内を表示します。

MEMO

- 走行中は、本操作を行えません。

1 ▶

2 メニュー

3 番組案内

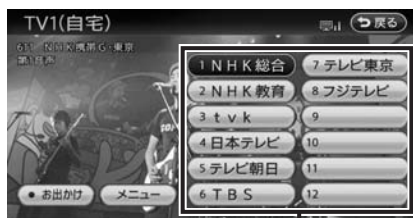
番組案内画面が表示されます。

テレビを観る

放送局リストを利用する

よく観る放送局を放送局リストにプリセット（あらかじめ放送局を本機に記憶させておくこと）できます。放送局リストは、自宅モードとお出かけモードの2種類があります。登録できる放送局は、それぞれのモードで12個までです。

プリセットチャンネルとは

現在走行中のエリアで受信可能な放送局を登録できるチャンネルです。何度もチャンネルを合わせることなく、ワンタッチでお好みの放送局を受信できます。
プリセットチャンネルへの登録方法は、手動と自動の2種類があります。

プリセットチャンネルリスト（放送局リスト）

MEMO

- プリセットチャンネルに登録される放送局は、メインチャンネルのみです。サブチャンネルを受信中にプリセットチャンネルを登録しても、そのメインチャンネルが登録されます。

受信バンドを活用する

地域によって放送局が異なる場合に、そのエリア内でのプリセットチャンネルを「自宅」、「お出かけ」にそれぞれ設定することで、受信バンドをワンタッチで切り替えて利用できます。
たとえば東京にお住まいで、よく大阪に出かけられる場合は、「自宅」に東京、「お出かけ」に大阪の放送局を登録しておけば、お出かけ時にもワンタッチでお好みの放送局を受信することができます。

1 AV ▶ ワンセグ

2 お出かけ

放送局リストの表示が切り替わります。
お出かけモード選択時には、キーのランプが点灯します。自宅モード選択時にはランプが消灯します。

リストに自動で登録する（オートストア）

1 AV ▶ ワンセグ

2 メニュー

3 オートストア

受信可能な放送局が、現在のプリセットチャンネルに上書き登録されます。

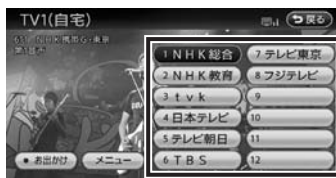
MEMO

- 本操作中は、放送局を選択できません。終了するまでお待ちください。
- 受信状態によっては、1分ほど処理時間がかかることがあります。
- オートストア中は、キャンセル を押してキャンセルすることができます。
- オートストアを行うと、現在のプリセットチャンネルに上書き登録されます。
  以前に手動で登録したプリセットチャンネルがクリアされる場合もあります。
- オートストアを途中解除した場合は、プリセットチャンネルの内容は書き換わらず、プリセットチャンネルのうち、オートストア前に受信していたチャンネルが選局されます。
- 優先エリア設定(P.146)で優先エリアに指定されている地域の番組は、優先的にプリセットチャンネルに登録されます。
- 県境などでオートストアを実行時、同じチャンネルに複数の放送局が重なった場合は、オートストアしたリスト内の未登録のプリセットチャンネルに割り振られます。
- 空きプリセットチャンネル数により、オートストアした結果が全部は登録できない場合があります。

リストに手動で登録する

1 AV ▶ ワンセグ

2 **登録したい放送局を受信**

3 **登録するチャンネルを、「ピーッ」という音がするまで長押し**

受信中の放送局が、そのチャンネルに上書き登録されます。

メイン／サブチャンネル選局をする

受信中のプリセットチャンネルにサブチャンネルが存在する場合、メインチャンネルからサブチャンネルに切り替えることができます。

1 AV ▶ ワンセグ

2 **プリセットチャンネル受信中に**

サブチャンネルに切り替わります。

MEMO

- サブチャンネル受信中に ∨ を押すと、メインチャンネルに切り替わります。
- プリセットチャンネル以外のチャンネルを受信しているときは、そのチャンネルにサブチャンネルが存在していても、サブチャンネルの選局は行われません。

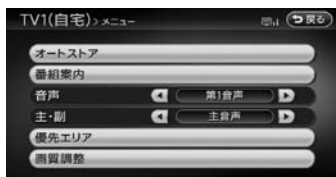
地上デジタル放送の設定をする

音声を切り替える

2ヶ国語放送や複数の音声がある番組で、音声を切り替えます。

1 AV ▶ ワンセグ

2 メニュー

3 [音声]の ◀ 、▶ で音声を選択

受信される番組は、それぞれ音声種類を持っています。「第1音声」「第2音声」から選択します。

二重音声を切り替える

主音声／副音声がある番組で、音声を切り替えます。

1 AV ▶ ワンセグ

2 メニュー

3 [主·副] の ◀ 、▶ で音声を選択

「主音声」「副音声」から選択します。

MEMO

- 副音声の状態で他のチャンネルに切り替えたとき、同じく副音声で放送されていればそのまま継続されます。

優先エリアを切り替える

県境などでオートストアを実行時、同じチャンネルに複数の放送局が重なった場合に、優先エリアのチャンネルが選択されるよう設定します。

1 AV ▶ ワンセグ

2 メニュー

3 優先エリア

4 優先させたい地域を選択

MEMO

- 工場出荷時、優先エリアは「東京」に設定されています。
- 選択した地域は、自宅モードとお出かけモードで共通の設定となります。

画質を調整する

1

2 メニュー

3 画質調整

4 **調整する項目を選択**

明るさ：
明るさを調整します。

色合い：
色味を調整します。

色の濃さ：
色の濃さを調整します。

コントラスト：
明るさと暗さの差を調整します。

黒レベル：
黒レベルを調整します。

5 **－ または ＋**

画面の映像を見ながら画質を調整します。

MEMO

- 画質は昼画面と夜画面でそれぞれ設定できます。

CDを聴く

本機では、音楽CDをお楽しみいただけます。

本機で使えるCD

再生できるディスク

- 音楽CD
- CD-TEXTディスク
- CD-Extraディスク ※ただし音楽CDとして
- Super Audio CD ※ハイブリッドディスクのCD層のみ
- パソコンで、正しいフォーマットで記録されたディスク※1
- 音楽CDレコーダーで録音した音楽用CD-R、CD-RWディスク※2
- コピーガード付きCD※3

MEMO

- 下記のマークが付いているディスクを使用してください。

- MP3、WMA、AAC方式で記録されたディスクには対応していません。

※1 アプリケーションソフトの設定や環境によっては再生できない場合があります。詳しくはアプリケーションソフトの発売元にお問い合わせください。

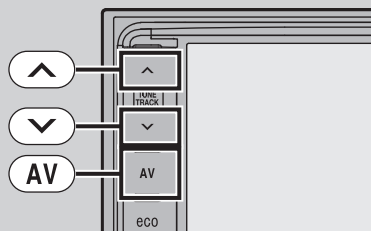
※2 正常に再生できないこともあります。またCD-RWディスクは、ディスク挿入後から再生まで、通常のCDやCD-Rより時間がかかります。

※3 再生できないこともあります。

再生できないディスク

- 8cmディスク
- 異形のディスク
- MIX MODE CD
- CD-DA以外のディスク（オーバーバーンCDなど）
- DTS CD
- ビデオCD
- ファイナライズしていないCD-R、CD-RWディスク
- デュアルディスク（Dual Disc）は、ディスクに傷がついたり、ディスクが取り出せなくなる可能性があるので使用しないでください。
- ラベルを貼り付けたディスクは、ディスクが取り出せなくなる可能性があるので使用しないでください。

ディスクを再生する

CDの操作では、操作パネルの以下のボタンを使用します。

MEMO

- 再生中のディスクおよびトラックタイトルなどは、CD-TEXT対応ディスクであればディスク内の情報を表示できます。
- CDからCD-TEXTの情報が得られない場合は、トラックタイトルは表示されず、「Track01」などの番号が表示されます。
- ノンストップCD（トラックとトラックがつながっているCD）を再生すると、トラックとトラックの間に2 ～ 3秒の無音部が空いて再生されます。
- 走行中は、操作できる項目が限定されます。

CDを再生する

1 CDをセットする、または AV ▶

本機にセットされたCDが再生されます。

MEMO

- 地図画面のAV操作キーには、「CD」と表示されます。

早送り／早戻しする

1 再生中に ∧ （早送り）または ∨ （早戻し）（長押し）

MEMO

- ∨ 、∧ から指を離すと、通常の再生に戻ります。

前／次のトラックを再生する

1 再生中に ∨ または ∧

MEMO

- ∨ を押すとトラックの先頭に戻り、さらに ∨ を押すごとに前のトラックに移動します。
- ∧ を押すごとに次のトラックに移動します。

リピート・ランダム・スキャン再生をする

1 AV ▶ CD

2 機能

3 目的の項目を選択

全リピート：
ディスク内の全トラックをリピート再生します。

1トラックリピート：
現在再生中のトラックのみをリピート再生します。

1ディスクランダム：
現在再生中のCDの全トラックをランダムに再生します。

1ディスクスキャン：
現在再生中のCDの各トラックの出だしを10秒間ずつ再生します。

トラックリストから再生する

MEMO

- 走行中はトラックリストのスクロールはできません。

1

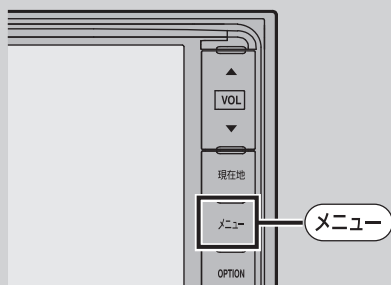
2 トラックを選択

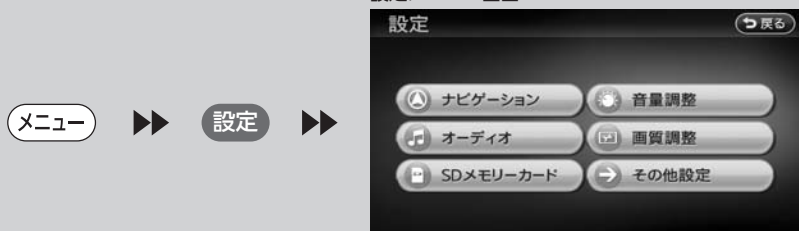
選択したトラックから再生が始まります。

各種設定

ナビゲーションに関するいろいろな操作、オーディオの音質、画面表示の色や画面などをお好みで設定することができます。

設定メニュー画面を表示する

設定メニュー画面の操作では、操作パネルの以下のボタンを使用します。

設定メニュー画面では、ナビゲーションやオーディオなどに関するいろいろな設定を行うことができます。
この操作は、設定メニュー画面から行います。

設定メニュー画面

※走行中は選択できる項目が限定されます。

ナビゲーションの設定をする

ナビゲーションの設定は、設定メニューから行います。

1

タッチキー	設定の内容	参照ページ
登録地の編集・消去	自宅、登録地、登録ルートの編集・消去を行う ・自宅 ・登録地 ・登録ルート ・登録の消去 ・SDメモリーカードに登録地をバックアップ ・バックアップデータの取り込み ・SDメモリーカード内バックアップデータの消去	— P.30 P.75 P.78 P.77、P.79 P.188 P.188 P.188
地図表示変更	地図表示モードの切り替えを行う	P.42
アイコンの表示	地図上に表示されるアイコンに関する設定を行う	P.158
軌跡の設定	地図上に表示される軌跡（車の走行跡）に関する設定を行う	P.159
ルートガイドの設定	ルート案内時の案内表示、音声案内に関する設定を行う	P.160
交通情報・VICSの設定	交通情報・VICS情報に関する設定を行う	P.163
ルート探索条件の設定	ルート探索条件に関する設定を行う	P.164
その他の設定	その他、便利な設定を行う	P.166

地図上のアイコンの設定をする

1

2 アイコンの表示

※は工場出荷時の初期設定です。

設定項目	設定の内容	設定値	参照ページ
施設アイコンの表示	地図上に表示される施設を示すアイコンの種類を選択する ・複数のジャンルを選択できます。 ・詳細 をタッチすると、ジャンル内のブランドまで指定できます。	初期設定では、以下が表示されています。 ・カー用品店 ・ガソリンスタンド ・レンタカー	—
検索アイコンの表示	周辺検索(**P.57**、**P.59**)で探した施設に表示されるアイコンの表示／非表示を切り替える	ON※／OFF	—
検索アイコンの消去	検索アイコンの表示を地図上から消去する	—	**P.58** **P.60**

走行軌跡の設定をする

※は工場出荷時の初期設定です。

設定項目	設定の内容	設定値	参照ページ
軌跡の表示	走行軌跡の表示／非表示を切り替える	ON ／ OFF※	—
軌跡の間隔	走行軌跡の間隔を設定する 選択した距離ごとに一定間隔でポイントが置かれます。 走行軌跡のポイントは、1,000を超えると古いものから順に消去されます。軌跡の間隔を長く設定すると、長い距離の軌跡を表示できるようになります。	50m ／ 100m ／ 200m※／ 500m	—
軌跡の消去	走行軌跡の記録を消去する 一度消した走行軌跡は再度表示できません。	—	—

各種設定

ルートガイドの設定をする

1 メニュー ▶ 設定 ▶ ナビゲーション

2 ルートガイドの設定

※は工場出荷時の初期設定です。

設定項目	設定の内容	設定値	参照ページ
ガイド音量	音声案内の音量を、通常走行時と高速走行時とに分けて設定する ・走行速度が80km/hを超えると、高速走行時の音量設定で案内されます。	レベル1 ～ 16 通常走行時：レベル4※ 高速走行時：レベル6※	—
ガイド・メッセージ音声	音声案内などのナビゲーション音声を出力するかしないかを選択する	ON※／OFF	—
ルートガイド音声の詳細設定	音声案内や案内表示に関する詳細設定を行う ・交差点ガイド設定 交差点での音声案内および案内表示を設定する ・レーンガイド ルート案内中の通過交差点に対して、レーン規制に注意する必要がある場合に音声で案内をする ・料金ガイド ・合流ガイド ・踏み切りガイド 踏み切りでの音声案内および案内表示を設定する	— — ON※／OFF ON※／OFF ON※／OFF 表示しない／ガイド中に表示する※	— P.162 — — — —
案内時のアッテネート	音声案内時、一時的にオーディオの音量を下げる	ON※／OFF	—
バラエティボイス	音声案内の声を選択する	通常音声※／英語／中国語／韓国語	P.162
拡大図設定	高速入り口と高速分岐において、拡大図を表示するかどうかを、それぞれ選択する ・高速入口 ・高速分岐	— ON※／OFF ON※／OFF	— P.102 P.102

※は工場出荷時の初期設定です。

設定項目	設定の内容	設定値	参照ページ
到着予想時刻の表示切替	到着予想時刻を表示する地点を設定する	目的地※／最寄の経由地	—
AV画面での割り込み（*1）	オーディオ画面表示中の、交差点案内の割り込み表示／非表示を切り替える	ON※／OFF	—
到着予想時刻の速度設定	到着予想時間を計算するための基準となる速度を設定する	—	P.162
その他の設定	ルートガイドに関するその他の設定をする ・一般道の方面看板表示／通過交差点の情報表示 一般道の方面看板表示と通過交差点の情報示をするかどうかを、それぞれ選択する ・オートリルート ルート案内中、ルートを外れてしまったときに、自動的に元のルートに戻るように再設定する	 表示しない／ガイド中に表示する／常時表示する※ ON※／OFF	— — —

(*1)「ON」に設定すると、オーディオOFFの画面の状態でも、交差点案内は表示されます。

交差点ガイドの設定をする

1 メニュー ▶ 設定 ▶ ナビゲーション

2 ルートガイドの設定

3 ルートガイド音声の詳細設定

4 交差点ガイド設定

交差点ガイド設定画面が表示されます。
現在の設定状態が、画面右側の「ジャストガイド」「交差点ガイド」「事前ガイド」に表示されます。

ジャストガイド：
交差点直前で音声案内を行います。初期設定は「ON」です。

ランドマークガイド：
交差点でのランドマーク表示と、ランドマークを含めた音声案内を行います。初期設定は「ON」です。

親切設定：
案内地点より手前で、事前に音声案内を行います。

シンプル設定：
案内地点でのみ音声案内を行います。

バラエティボイスの設定をする

音声案内の声を選択することができます。

1 メニュー ▶ 設定 ▶ ナビゲーション

2 ルートガイドの設定

3 バラエティボイス

4 **ボイスを選択**

選択したボイスが設定されます。

到着予想速度を設定する

1 メニュー ▶ 設定 ▶ ナビゲーション

2 ルートガイドの設定

3 到着予想時刻の速度設定

4 **各設定の ＋ または －**

到着予想速度が設定されます。

自動計算：
統計交通情報などを考慮して、自動で速度を設定します。
この設定がONのときは、道路ごとの速度設定は考慮されません。

高速道路：
高速道路走行時の速度を5 ～ 120km/hに設定できます。

その他有料道路：
有料道路走行時の速度を5 ～ 100km/hに設定できます。

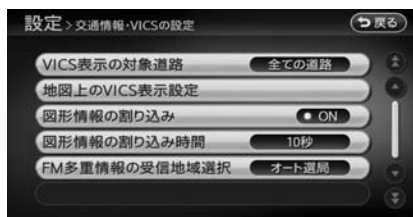
国道・都道府県道・主要道：
国道・都道府県道・主要道走行時の速度を5 ～ 60km/hに設定できます。

細街路：
細街路走行時の速度を5 ～ 30km/hに設定できます。

MEMO

- 工場出荷時は、「自動計算」に設定されています。
- 設定を初期状態に戻す をタッチすると、それぞれの設定速度が初期値に戻ります。

交通情報・VICS情報の設定をする

1 メニュー ▶ 設定 ▶ ナビゲーション
2 交通情報・VICSの設定

※は工場出荷時の初期設定です。

設定項目	設定の内容	設定値	参照ページ
VICS表示の対象道路	VICS情報表示の対象となる道路を選択する 設定した内容は、ビーコンVICSにも適用されます。	全ての道路※／有料道／一般道／表示しない	—
地図上のVICS表示設定	表示するVICS情報の項目を選択する 設定した内容は、ビーコンVICSにも適用されます。 ・渋滞・混雑 ・順調 ・事故・規制情報 ・駐車場情報 ・SA・PA情報	 ON※／ OFF ON ／ OFF※ ON※／ OFF ON※／ OFF ON※／ OFF	 — — — — —
図形情報の割込み（*1）	VICS光・電波ビーコンから受信する図形情報を、画面に割り込み表示させるかどうかを設定する	ON※／ OFF	—
図形情報の割込み時間（*1）	VICS光・電波ビーコンから受信する図形情報を、画面に割り込み表示させる時間を設定する	5秒／ 10秒※／ 15秒／ 20秒／ 25秒／ 30秒	—
FM多重情報の受信地域選択	FM多重情報の受信地域の設定を行う ・オート選局 をタッチすると、自車位置から最も適した地域を自動的に受信します。 ・都道府県選択 をタッチすると、都道府県を選択できます。	オート選局※／都道府県選択履歴1 ／都道府県選択履歴2 ／都道府県選択履歴3	—

(*1）別売のVICS光・電波ビーコンユニット接続時のみ設定できます。

MEMO

・ビーコン情報を利用するには、別売のVICS光・電波ビーコンユニットが必要です。

ルート探索条件の設定をする

※は工場出荷時の初期設定です。

設定項目	設定の内容	設定値	参照ページ
探索条件	ルート探索の優先路を選択する ・有料(エコノ) または 一般(エコノ) を選択すると、「その他の条件」の「統計交通情報を考慮」が自動的にONになります。	有料優先※／有料（エコノ）／一般優先／一般（エコノ）	—
その他の条件	その他の探索条件を設定する	—	P.165

MEMO

・ルートが未設定の状態では、探索条件 の優先路を選択することはできません。
探索条件を変更したい場合は、ルートを設定してください。
設定された探索条件は、次回のルート探索に引き継がれます。

その他の探索条件を設定する

ルート案内に関するいろいろな探索条件が選択できます。

1 メニュー ▶ 設定 ▶ ナビゲーション

2 ルート探索条件の設定

3 その他の条件

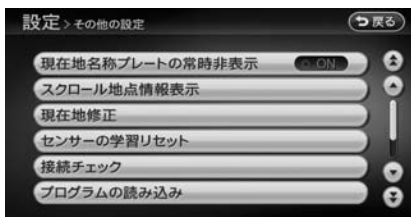
※は工場出荷時の初期設定です。

設定項目	設定の内容	設定値	参照ページ
時間規制道路	時間規制道路の時間規制を考慮するかどうかを選択する	規制に従う（推奨）※／規制情報を使わない／通らない	―
冬季通行止め	冬季通行規制を考慮するかどうかを選択する	規制に従う（推奨）※／規制情報を使わない／通らない	―
フェリー航路を使う	フェリー航路を使用するかどうかを選択する	ON ／ OFF※	―
統計交通情報を考慮	統計交通情報（*1）を考慮するかどうかを選択する ・**「探索条件」(P.164)** で「有料（エコノ）」または「一般（エコノ）」が設定されている場合は自動的にONになり、選択することはできません。	ON※／ OFF	―
リアルタイム交通情報を考慮	受信したFM VICS情報、ビーコンVICS情報などの規制情報を考慮するかどうかを選択する	ON※／ OFF	―
スマートICを考慮	スマートICを出入り口として考慮するかどうかを選択する	ON ／ OFF※	―

(*1）統計交通情報とは、過去の1年分のVICS情報から、曜日、時間により分類し、統計処理したデータです。

各種設定

その他のナビゲーション設定をする

1 メニュー ▶ 設定 ▶ ナビゲーション
2 その他の設定

※は工場出荷時の初期設定です。

設定項目	設定の内容	設定値	参照ページ
現在地名称プレートの常時非表示	地図画面で、マルチインフォメーションキーを常時非表示にするかどうかを選択する	ON ／ OFF※	**P.36**
スクロール地点情報表示	スクロール先の緯度・経度、マップコードの表示／非表示、また、スクロール中にカーソルをアイコンにあてた場合の情報の表示／非表示を切り替える	—	—
	・登録地アイコン情報	ON※／ OFF	—
	・VICSアイコン情報（2D地図のみ）	ON※／ OFF	—
	・行き先アイコン情報	ON※／ OFF	—
	・緯度・経度情報	ON※／ OFF	—
	・マップコード	ON※／ OFF	—
現在地修正	現在地を修正する	—	**P.167**
センサーの学習リセット	距離係数の学習記録を初期化（リセット）する ・タイヤを交換したときや、タイヤチェーン着脱時などに学習記録を初期化すると、学習時間が短くなります。**(P.190)**	—	—
接続チェック	各機器と本機との接続状況を確認する ・接続が確認されると、リスト画面に OK が表示されます。また、GPS受信状態も確認できます。	—	**P.114**
プログラムの読み込み	将来的に、SDカードによりプログラムのバージョンアップが必要なときに使用する	—	—
地図データ更新	本機の地図データをバージョンアップする場合に使用する（別途、バージョンアップキットの購入が必要です）	—	—
コントロールバー自動消し	地図上のコントロールバーの表示を自動的に消すかどうかを選択する	ON ／ OFF※	—

現在地を修正する

1 メニュー ▶ 設定 ▶ ナビゲーション

2 その他の設定

3 現在地修正

4 正しい現在地に移動（P.51）

5 場所を確認 ▶ 決定

6 または ▶ 決定

現在地が修正され、現在地地図画面に戻ります。

その他の設定をする

初期設定やエコロジー機能関連の設定など、各種の設定を行います。

1

2 その他設定

※は工場出荷時の初期設定です。

設定項目	設定の内容	設定値	参照ページ
初期設定	本機が取り付けられている車両の設定を行う	車両設定が完了しています。※	P.169
エコロジー関連	地図上のキャラクターを表示するかどうか、また標語の読み上げを行うかどうかを選択する 地図上キャラクター表示をOFFにすると、加速／減速を検知したときのチャイム音が鳴りません。 ・地図上キャラクター表示 ・標語読上げ	— ON ／ OFF※ ON※／ OFF	— — —
盗難防止設定	盗難防止に関する設定を行う	—	P.170
出荷状態に戻す	本機のデータや設定を初期状態に戻す	—	P.172
販売店	使用しないでください	—	—
時計	時計の表示方法を設定する	—	P.21

初期設定をする

本機が取り付けられている車両の設定を行います。
「出荷状態に戻す」の「全データの消去をしたときは」(P.172)を行ったあとなど､必要に応じて設定を行ってください。

⚠ 注意

- **車両が正しく設定されていないと、バックモニターのガイドラインやエコロジー機能などの情報が正しく表示されません。**

MEMO

- 通常は、すでに車両が設定されていますので設定の必要はありません。

車両を設定する

1. メニュー ▶ 設定 ▶ その他設定
2. 初期設定
3. 車両設定
4. かんたん設定(車種を選択)
5. 車種選択
6. **車種を選択**

車両設定終了メッセージが表示されます。

7. 現在地 ▶ メニュー **(長押し)**

接続チェック画面を表示します。

車両表示

画面右上に表示される車両が設定どおりであることを確認します。
(画面の車両表示は代表例です)

盗難防止設定をする

※は工場出荷時の初期設定です。

設定項目	設定の内容	設定値	参照ページ
盗難防止	盗難時にはセキュリティ機能がはたらき、いったん本機が取り外された後は、暗証番号を入力しないと起動できないようにする	ON ／ OFF※	P.171
盗難防止の暗証番号変更	盗難防止用の暗証番号を変更する	—	P.171

盗難防止用に暗証番号を設定する

MEMO

- 本機を譲渡・転売されるときは、必ず暗証番号の設定を解除してください。
- 暗証番号は、GPSアンテナ接続時のみ設定できます。

1. メニュー ▶ 設定 ▶ その他設定
2. 盗難防止設定
3. 盗難防止
4. **注意事項を読む** ▶ 確認
5. **暗証番号を入力（4桁）** ▶ 決定
6. **電話番号を入力** ▶ 決定

   メッセージが表示され、暗証番号と電話番号が保存されます。

お願い

- **暗証番号を3回間違えると一定時間入力できなくなります。設定した暗証番号は忘れないように、メモを取るなどして大切に保管しておいてください。**

MEMO

- 暗証番号を変更する場合は、盗難防止の暗証番号変更 をタッチして暗証番号を入力してから、新しい暗証番号と電話番号を入力してください。
- 盗難防止設定を解除する場合は、盗難防止 をタッチして暗証番号を入力してください。

暗証番号を忘れてしまったら…

MEMO

- データの入っていないSDカードをご準備ください。

暗証番号を忘れてしまった場合は、次のことを行ってください。

1. **SDカードをセット** ▶ コード発行
2. **SDカードを取り出し、ダイハツ販売会社に連絡**

   暗証番号照会にあたっては、以下の情報が必要となります。
   - 暗証番号設定時に入力した電話番号
   - 自宅登録している場所（自宅住所や駐車場住所など）
   - 解除コードの送付先（お客様の氏名、住所、電話番号）

出荷状態に戻す

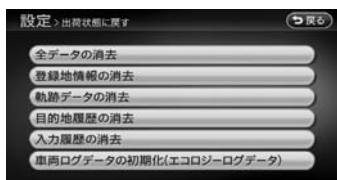
各種データの消去、設定の初期化を行います。

MEMO

- 本機を譲渡・転売するときは、必ずすべてのデータを削除してください。(P.210)
- 本操作では、SDカード内のデータも初期化されます。操作中は、SDカードを抜いたり、本機の電源を切ったりしないでください。

1 メニュー ▶ 設定 ▶ その他設定

2 出荷状態に戻す

3 項目を選択 ▶ はい

全データの消去：
すべてのデータ、設定を初期化します。(P.210)

登録地情報の消去：
登録地、自宅を消去します。

軌跡データの消去：
保存軌跡を消去します。

目的地履歴の消去：
目的地の履歴を消去します。

入力履歴の消去：
文字入力の履歴を消去します。

車両ログデータの初期化（エコロジーログデータ）：
車両ログデータ（エコロジーログデータ）を初期化します。

全データの消去をしたときは

消去後、本機を引き続き使用する場合は、必ず車両の設定を行ってください。
車両が正しく設定されていないと、バックモニターのガイドラインやエコロジー機能などの情報が正しく表示されません。

1 OPTION

2 車種を選択

車両設定終了メッセージが表示されます。

3 現在地 ▶ メニュー（長押し）

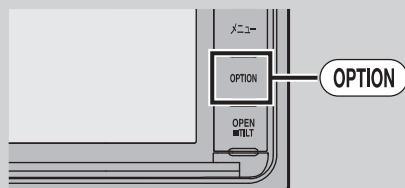
接続チェック画面を表示します。

画面右上に表示される車両が設定どおりであることを確認します。
（画面の車両表示は代表例です）

MEMO

- 車両を誤って設定したときは、▶ 設定 ▶ その他設定 ▶ 初期設定 から車両を設定しなおしてください。(P.169)
- 通常は、すでに車両が設定されているため OPTION を押しても車種選択画面は表示されません。

OPTIONボタンの操作方法

OPTIONボタンの操作では、操作パネルの以下のボタンを使用します。

OPTION によく使う機能を割り付けられます。OPTION を押すと、設定の変更や切り替えを即座に行うことができます。

MEMO

- OPTIONを押して車種選択画面が表示されるときは、「出荷状態に戻す」の「全データの消去をしたときは」をご覧下さい。(P.172)

OPTIONボタンに機能を割り付ける

1 OPTION（長押し）

はじめて操作するときは、OPTION を短く押してもOPTIONボタン割付画面を表示できます。

2 希望の機能を選択

選択した機能が OPTION に割り付けられます。

OPTIONボタンを操作する

OPTIONボタンを操作して、割り付けた機能の設定や切り替えを行います。

1 OPTION

割り付けた機能の表示が切り替わります。
OPTIONボタンの機能は以下のとおりです。

目的地自宅設定：
自宅を目的地として設定します。**(P.56)**

オーディオ音量ミュート（する／しない）：
オーディオ音量ミュートのON ／ OFFを切り替えます。

時計画面表示（する／しない）：
時計画面の表示／非表示を切り替えます。**(P.21)**

軌跡表示（する／しない）：
軌跡の表示／非表示を切り替えます。**(P.159)**

各種設定

オーディオの音質を設定する

オーディオの音質に関する設定を行います。
オーディオOFF時には設定できません。オーディオをONにしてから操作してください。

※は工場出荷時の初期設定です。

設定項目	設定の内容	設定値	参照ページ
Balance	左右のスピーカーの音量バランスを調整する	L5 ～ R5（0※）	—
Fader	前後のスピーカーの音量バランスを調整する	R5 ～ F5（0※）	—
車速連動 ボリューム	加速すると音量が自動で上昇し、減速すると音量が自動で下降するように調整する ・レベルの数値が大きいほど、音量の上がる幅が大きくなります。	OFF※／レベル1 ～ 3	—
Loudness	音量の大きさに合わせて、高音と低音を強調する	ON ／ OFF※	—
グラフィックEQ	あらかじめ設定された音質効果メモリーからお好みの音質を選択する 音質効果メモリーを調整することもできます。	Bass.B ／ High.B ／ Acoustic ／ Impact ／ Smooth ／ Flat※	**P.175**
	〈ユーザーカスタマイズ〉 音質効果メモリーを作成して保存する	—	**P.175**

音質効果メモリーを選んで設定する

お好みの音質を選んで設定できます。

1 メニュー ▶ 設定 ▶ オーディオ

2 グラフィックEQ

3 音質を選択

Bass.B：
　重低音の増強

High.B：
　中高域の増強

Acoustic：
　中域（人の声）の増強

Impact：
　低域と高域の増強

Smooth：
　しっとりと落ち着いた感じ

Flat：
　原音、EQをOFF

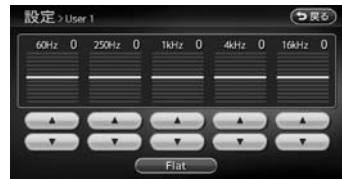
お好みの音質効果を設定する

1 メニュー ▶ 設定 ▶ オーディオ

2 グラフィックEQ

3 User 1 、User 2 、または User 3

4 調整する

5 音質効果を設定

▲、▼：
　低音、中音、高音それぞれの帯域の強弱を調整します。

Flat：
　各帯域の設定を「0」に戻します。

MEMO

- 次回からは手順3で同じ設定を呼び出せます。

画面の設定をする

昼画面と夜画面を切り替える

スモールランプを点灯させると、自動的に夜画面に切り替わります。
昼間にヘッドライトを点灯させていて、画面が見づらい場合などは、手動で昼画面に切り替えると画面が見やすくなります。

1 メニュー
2 (昼/夜)

タッチするたびに、昼画面と夜画面が切り替わります。

ナビゲーション画面の画質を調整する

1 メニュー ▶ 設定 ▶ 画質調整
2 明るさ または コントラスト
3 ＋ または －

MEMO

- 画質は昼画面と夜画面でそれぞれ設定できます。
- テレビの画質調整については、P.147をご覧ください。

目的地メニュー画面をカスタマイズする

目的地メニュー画面に表示させるキーの順序を変更できます。
選択した項目を、目的地メニューの大きなキーとして割り当てます。

1 メニュー ▶ 目的地
2 (⇄)
3 **項目を3箇所選択**

タッチするたびにON/OFFが切り替わります。

MEMO

- 選択解除 をタッチすると、現在選択されている項目がすべて解除されます。
- 3項目を選択しないと、決定 キーは表示されません。
- 初期に戻す をタッチすると工場出荷時の表示に戻り、名称、電話、住所 が大きなキーで表示されます。

4 決定

選択した項目が、目的地メニュー画面の大きなキーに表示されます。

MEMO

- 選択した3つの項目は、メニュー をタッチして表示されるメインメニュー画面のショートカットキーにも反映されます。

音量を調整する

※は工場出荷時の初期設定です。

設定項目	設定の内容	設定値	参照ページ
ガイド音量（*1）	音声案内の音量を、通常走行時と高速走行時とに分けて設定する ・走行速度が80km/hを超えると、高速走行時の音量設定で案内されます。	レベル1 ～ 16 通常走行時： レベル4※ 高速走行時： レベル6※	―
ガイド・メッセージ音声（*1）	音声案内などのナビゲーション音声を出力するかしないかを選択する	ON※／ OFF	―
操作音	ボタンやタッチキーを操作したときに、ビープ音を鳴らすかどうかを選択する	ON※／ OFF	―

(*1）ナビゲーション設定画面の「ルートガイドの設定」（P.160）と連動しています。

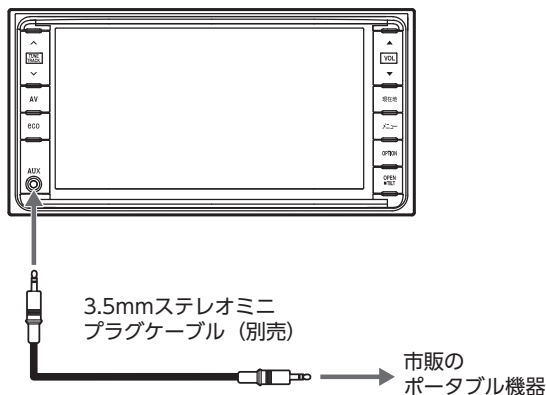
便利な機能を使う

さまざまなアクセサリー機器の使いかたについて説明しています。

接続した外部機器の音声を聴く（別売）

オーディオのモードをAUXに切り替えることによって、AUX端子に接続された外部機器からの音声を本機で再生することができます。

MEMO

- 本機に外部機器を接続するには、別売の3.5mmステレオミニプラグケーブルが必要です。（抵抗なし）

AUX端子に外部機器を接続する

1 **別売のステレオミニプラグケーブル（抵抗なし）で、本機とお手持ちの外部機器を接続する**

MEMO

- 接続した外部機器の取扱説明書をあわせてご覧ください。

2 AV ▶ AUX

接続した機器の音声が再生されます。

MEMO

- 音量を調整するときは、外部機器側の音量を最大にして本機で調整してください。
- AUX（外部入力接続）端子について
  - ステレオミニプラグ（3.5φ）が接続できます。オーディオケーブル（抵抗なし）、接続する機器の取扱説明書をよくお読みください。
  - 接続する機器の電源は、機器の付属のバッテリーなどを使用してください。車に装着されているアクセサリーソケットで充電しながら使用すると、雑音が出ることがあります。

バックモニターを使う

⚠ 警告

- バックモニターを過信しないでください。一般の車と同様、必ず後方や周囲の安全を直接確認しながら慎重に後退してください。とくに周辺に駐車している車や障害物などに接触しないようにしてください。
- バックモニターは、後退操作を補助する装置です。後退するときは、必ず後方や周囲の安全を直接確認しながら運転してください。
- モニター画面だけを見ながら後退することは絶対にしないでください。必ずルームミラー、ドアミラーを併用し、後方および周囲の安全を十分確認してください。
- リヤカメラのレンズの特性により、周囲に映る人や障害物は、実際の位置や距離と異なります。
- 以下のような状況では使用しないでください。
  - 凍結したり、すべりやすい路面、または雪道
  - 坂道など平坦でない道路
  - バックドアやトランクが完全に閉まっていないとき
  - タイヤチェーン、応急用タイヤを使用しているとき
- 外気温が低い場合、画面が暗くなったり、映像が薄れることがあります。とくに動いているものの映像が歪む、または画面から見えなくなることがあるため、必ず周囲の安全を直接目で確認しながら運転してください。

⚠ 注意

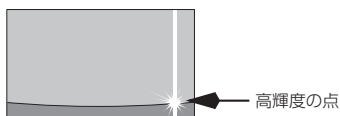
- 雨滴などがリヤカメラ部に付着すると、映りが悪くなるおそれがあります。
- リヤカメラ部を強くたたいたり、物をぶつけるなど、強い衝撃を与えないでください。リヤカメラの位置、取りつけ角度がずれてバックモニターが正常に作動しなくなるおそれがあります。
- リヤカメラ部は防水構造となっていますので、取りはずし・分解・改造をしないでください。バックモニターが正常に作動しなくなるおそれがあります。
- リヤカメラのカバーを強くこすったり、硬いブラシや研磨剤などでみがいたりすると、カバーが傷つき、映像に悪影響をおよぼすおそれがあります。
- リヤカメラのカバーは樹脂ですので、有機溶剤・ボディワックス・油膜取り剤・ガラスコート剤などを付着させないでください。付着したときは、すぐにふき取ってください。
- 寒いときにお湯をかけるなどして急激な温度変化をあたえると、バックモニターが正常に作動しなくなるおそれがあります。
- リヤカメラ部をぶつけたときは、リヤカメラの故障などによりバックモニターが正常に作動しなくなるおそれがあります。早めにダイハツ販売会社で点検を受けてください。

MEMO

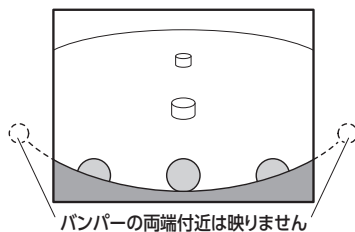
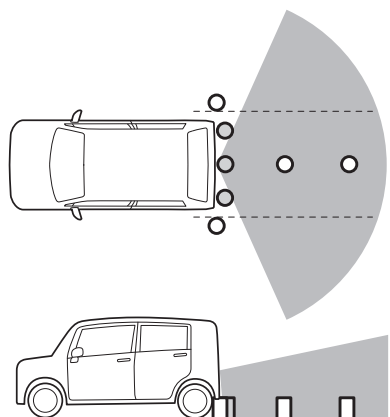
- 太陽光を直接長時間撮像しないでください。焼き付け現象が残ることがあります。
- バックギアにシフトした瞬間は、一端白画面になりますが、その後次第に安定します。
- 太陽光、ヘッドライトなど強い光が当たると上下に白帯が出ることがあります。
- 長時間使用した場合、温度上昇により白キズや縦線が出ますが、CCDの特性によるものです。
- 50Hz電源地域の蛍光灯下では、画面のちらつき（フリッカー現象）が起こりますが故障ではありません。
- バックモニターのリヤカメラは特殊なレンズを使用しているため、画面に映る映像の距離感覚は実際の距離とは異なります。

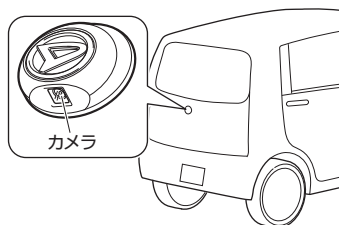
画面に映る範囲

- 車や路面の状況により、映る範囲は異なることがあります。
- リヤカメラの映像の範囲には限度があり、バンパーの両端付近やバンパーの下にあるものは映りません。
- 後方の映像は実際の色合いと異なる場合があります。
- 画面の明るさ・コントラストを調整することができます。(P.184)
- 次のようなときは、画面が見づらくなることがありますが、異常ではありません。
  - 暗いところ（夜間など）。
  - レンズ付近の温度が高い、または低いとき。
  - リヤカメラに水滴がついたときや、湿度が高いとき（雨天時など）。
  - リヤカメラ付近に異物（泥など）がついたとき。
  - 太陽やヘッドランプの光が直接リヤカメラのレンズに当たったとき。
  - 高輝度の点（車体に反射した太陽等）がリヤカメラに映ると、CCDカメラ特有のスミヤ現象※が発生することがあります。

<画面の状況>

※スミヤ現象：
高輝度の点（車体に反射した太陽等）がカメラに映るとその点の上下（縦方向）に尾を引く現象。

バンパー後端から車の後方（下図の範囲）が映ります。

■ 画面

■ 映る範囲

リヤカメラ

ナンバープレートの上側に取りつけられています。

⚠ 注意

バックガイドモニターが正常に作動しなくなるおそれがありますので、以下のことにご注意ください。

- リヤカメラ部を強くたたいたり、物をぶつけるなど、強い衝撃を与えないでください。リヤカメラの位置、取りつけ角度がずれるおそれがあります。
- リヤカメラ部は防水構造となっていますので、取りはずし・分解・改造をしないでください。
- リヤカメラのレンズを強くこすったり、硬いブラシや研磨剤などでみがいたりすると、レンズが傷つき、映像に悪影響をおよぼすおそれがあります。
- リヤカメラのカバーは樹脂ですので、有機溶剤・ボディワックス・油膜取り剤・ガラスコート剤などを付着させないでください。付着したときは、すぐにふき取ってください。
- 寒いときにお湯をかけるなどして急激な温度変化をあたえないでください。
- リヤカメラ部をぶつけたときは、リヤカメラの故障などのおそれがあります。早めにダイハツ販売会社で点検を受けてください。

MEMO

- リヤカメラのレンズがよごれていると、鮮明な画像が得られません。

  水滴、雪、泥などの汚れが付着したときは水洗いし、柔らかい布でふき取ってください。よごれがひどい場合は、中性洗剤で洗い流してください。

リヤカメラの映像を表示する

1 エンジンをかける

2 シフトレバーを R（リバース）にする

リヤカメラの映像に切り替わります。
オーディオ関連の画像が表示されているときでも、リヤカメラの映像が優先して表示されます。

MEMO

- リヤカメラの映像を表示中に操作できるのは、操作パネルの VOL▲ 、 VOL▼ 、 OPEN■TILT です。
- シフトレバーを R（リバース）にしているときのみ、ガイドラインの表示および調整ができます。

便利な機能を使う

バックモニターの画質を調整する

1 **リヤカメラ映像表示中に画面をタッチ**

2 画質調整

MEMO

- 何もタッチしないまま5秒が過ぎると 画質調整 は画面から消えます。

3 **調整する項目を選択**

明るさ：
明るさを調整します。

色合い：
色味を調整します。

色の濃さ：
色の濃さを調整します。

コントラスト：
明るさと暗さの差を調整します。

黒レベル：
黒レベルを調整します。

4 ＋ **または** －

画面の映像を見ながら画質を調整します。

5 戻る

調整した画質に設定されます。

MEMO

- 画質は昼画面と夜画面でそれぞれ設定できます。

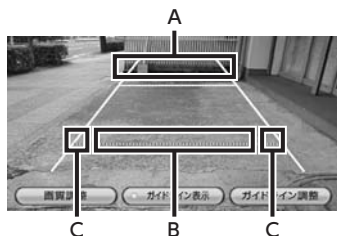
ガイドラインの表示を切り替える

1 **リヤカメラ映像表示中に画面をタッチ**

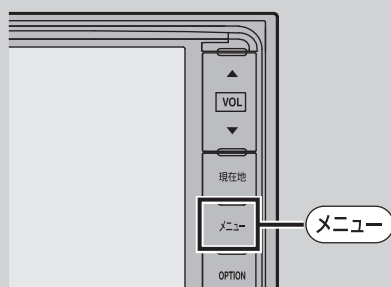
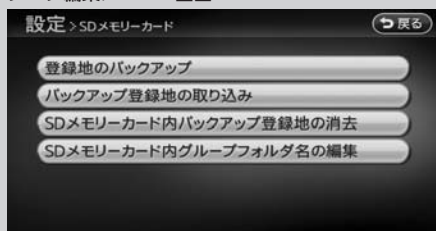
2 ガイドライン表示

ガイドラインの表示／非表示が切り替わります。

MEMO

- 何もタッチしないまま5秒が過ぎると ガイドライン表示 は画面から消えます。

A：車両後端から約2mの位置を示します。
B：車両後端から約50cmの位置を示します。
C：車幅＋約20cmの目安を示します。

SDカードのデータを編集する

データ編集メニュー画面の操作では、操作パネルの以下のボタンを使用します。

SDカードのデータは、データ編集メニュー画面から編集できます。
操作はSDカードを本機に挿入した状態で行います。

※走行中は選択できる項目が限定されます。

⚠ 注意

- 操作中は電源を切らないでください。
- SDカードにアクセスしているときは、本機に関する一切の操作を行わないでください。

SDカードの出し入れ

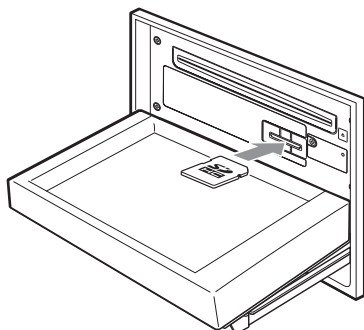
MEMO

・SDカードの端子面には触れないでください。

入れかた

1 OPEN■TILT

操作パネルが開きます。

2 **SDカードのラベル面を上にして、挿入口に差し込む**

カチッと音がするまで、SDカードを奥にしっかりと差し込んでください。操作パネルは開けてから一定時間が経過すると自動的に閉じます。

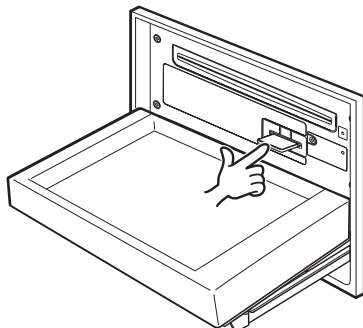
MEMO

・SDカードが正しく差し込まれていないと、操作パネルを閉じることはできません。

取り出しかた

1 OPEN■TILT

操作パネルが開きます。

2 **SDカードを押す**

SDカードが少し飛び出します。

3 **SDカードを取り出す**

4 OPEN■TILT

操作パネルが閉まります。

MEMO

・SDカードを取り出すときは、指でSDカードをしっかりつまんでください。SDカードが飛び出す恐れがあります。

利用可能なSDカード

SDカードをご購入の際は、規格に準拠した市販品をお選びください。
本機でお使いいただけるSDカードは以下のとおりです。
本機ではSDカードと互換のない記録メディアには対応していません。

- SDメモリーカード
- SDHCメモリーカード
- miniSDカード※
- microSDカード※

※専用のアダプターが必要です。

MEMO

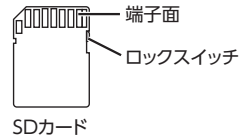
- miniSDアダプター、microSDアダプターを本機内に残さないでください。

SDカードでできること

- 登録地点のバックアップ保存
- 登録地点の取り込み

SDカードに関するご注意

SDカードをお使いの際は、以下のようなことにご注意ください。

●SDカードは、ダッシュボードの上や直射日光のあたる場所など、高温になる場所に放置しないでください。変形、故障の原因となります。
●SDカードの端子部に、手や金属で触れないでください。
●SDカードの最適化は行わないでください。
●書き込み中や読み込み中にSDカードを抜いたり、エンジンを切らないでください。また、静電気や電気的ノイズの影響を受ける場所では使用しないでください。データが破壊されることがあります。
●操作パネルの開閉動作中や、操作パネルの角度を調整した状態では、SDカードを取り出さないでください。記録したデータが破損、消滅することがあります。
●SDカード内の大切なデータは、バックアップをとっておくことをおすすめします。
●SDカードへアクセスしている状態では、操作パネルを開けないでください。
●SDカードのロックスイッチを「LOCK」にすると、記録・消去ができなくなります。

SDカードの取り扱いに関するご注意は、P.19をご覧ください。

登録地点の取り込み／書き出し／編集

MEMO
- 設定メニューの「登録地の編集・消去」からも、同様の操作ができます。

登録地点を取り込む

SDカード内の登録地点を、本機の登録リストに最大400件まで取り込むことができます。

1 メニュー ▶ 設定 ▶ SDメモリーカード
2 バックアップ登録地の取り込み
3 グループを選択
4 登録地点を選択 ▶ 決定

選択した地点が登録リストに取り込まれます。

登録地点を書き出す

本機の登録リストから登録地点を選択して、SDカードに書き出すことができます。本機からSDカードにバックアップ保存できる登録地点の数は、最大4,500件です。最大10グループ（1グループにつき450件）まで登録できます。

1 メニュー ▶ 設定 ▶ SDメモリーカード
2 登録地のバックアップ
3 登録地点を選択 ▶ 決定
4 グループを選択
5 はい

選択した登録地点がSDカードに書き出されます。

MEMO
- 登録地点の書き出しはバックアップとして保存されます。ただし､｢アラーム音｣｢アラーム方向｣「アラーム距離」「グループ」はバックアップされません。

登録地点のグループ名を変更する

SDカード内の登録地点グループの名称を変更することができます。

1 メニュー ▶ 設定 ▶ SDメモリーカード
2 SDメモリーカード内グループフォルダ名の編集
3 グループを選択
4 名称を入力 ▶ 終了

グループ名が変更されます。

登録地点を削除する

SDカード内の登録地点を削除することができます。

1 メニュー ▶ 設定 ▶ SDメモリーカード
2 SDメモリーカード内バックアップ登録地の消去
3 登録地点が所属するグループを選択
4 登録地点を選択 ▶ 決定
5 はい

選択した登録地点が削除されます。

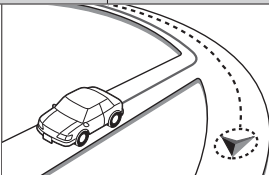
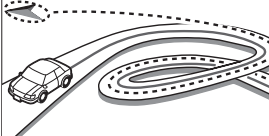
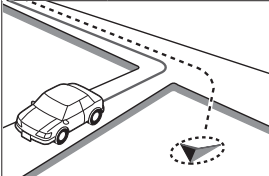
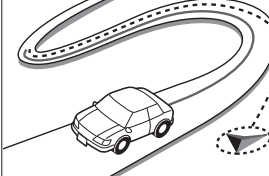
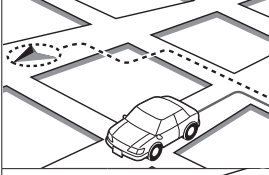
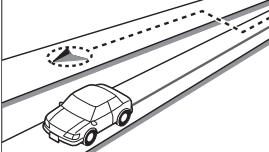
困ったときに…

ナビゲーション・オーディオの操作方法に困ったとき、エラーメッセージが表示されたときなどの対処方法について説明しています。

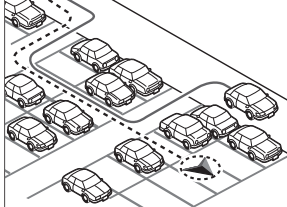
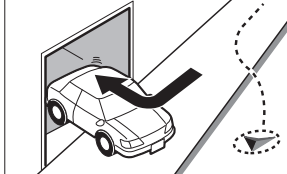
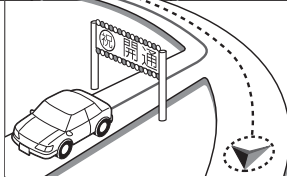
自車位置がずれていたら

本機は、車が走行することにより、そのデータから車が地図を進む距離や方向を学習して認識します（距離係数／学習機能）ので、ある程度の走行データが必要です。
従って、走行状態やGPS衛星の状態により、自車位置マークが実際の車の位置とずれることがありますが、故障ではありません。
そのまましばらく走行すると、自動的に現在位置を補正します。

自車位置のずれを修正するには

はじめて使用するときやセンサーの学習リセット(P.166)の操作を行った後は、走行データが少ないために誤差を生じますが、GPS衛星からの電波が良好に受信できる見通しのよい道（国道、主要地方道路、主要一般道路）をしばらく走行すると、自車位置マークが地図上を正確に進むようになりますので、次の方法により短時間で学習をさせることができます。

上空に障害物がない道、あるいは周辺に高いビルがない（GPSが受信できる）道で、約5分間、50km/h前後のスピードで定速走行を行う。

MEMO

- 自車位置マークの精度や誤差について詳しくは**P.191**をご覧ください。

自車位置の精度について

次のような道路状況、走行状態やGPS衛星の状態により、実際の車の位置と自車位置マークがずれ、正しく判定できない場合がありますが、そのまましばらく走行すると自動的に現在位置を補正します。

原因（状況）	――― ：走行中 - - - - ：表示	走行条件	備考（処置など）
道路の形状		Y字路のように徐々に開いていくような分岐では、センサーにより推測される進行方向の誤差により、誤った道路上に自車位置マークが表示されることがあります。	10km程度走行しても正しい位置に戻らない場合は、**「現在地修正」(P.166)** を行ってから、**「センサーの学習リセット」(P.166)** を行ってください。これらの操作を行った上で、**「自車位置のずれを修正するには」(P.190)** をご覧ください。
		ループ橋など、連続して大きく旋回する場合は、旋回角度の誤差の累積により、自車位置マークが道路からはずれることがあります。	
		直線および緩やかなカーブを長距離走行すると、マップマッチングの効果が完全には発揮されず、距離の誤差が大きくなり、その後、角を曲がったりすると、自車位置マークが道路からはずれることがあります。	
		つづら折れでは、方位の精度により近くの似た方位の道路上に誤ってマッチングし、その後、自車位置マークが道路からはずれることがあります。	
		碁盤目状道路では、近くに似た方位の道路が多いため、誤ってマッチングし、その後、自車位置マークが道路からはずれることがあります。	
		高速道と側道のように、近くに似た方位の道路があると、誤ってマッチングし、その後、自車位置マークが道路からはずれることがあります。	

<table>
<tr><th colspan="2">原因（状況）　────：走行中
- - - -：表示</th><th>走行条件</th><th>備考（処置など）</th></tr>
<tr><td rowspan="4">場所</td><td></td><td>駐車場など、地図上で道路のないところを走行すると、周辺の道路に誤ってマッチングし、道路に戻ったときに、自車位置マークが正しい位置からはずれていることがあります。また、旋回や切り返しを繰り返すと、方位誤差が累積し、正しく道路上に乗らないことがあります。</td><td rowspan="6">10km程度走行しても正しい位置に戻らない場合は、「現在地修正」（P.166）を行ってから、「センサーの学習リセット」（P.166）を行ってください。これらの操作を行った上で、「自車位置のずれを修正するには」（P.190）をご覧ください。</td></tr>
<tr><td></td><td>ターンテーブルで旋回すると、方位が狂い、自車位置マークが正しい道路に戻りにくいことがあります。</td></tr>
<tr><td></td><td>雪道、濡れた路面、砂利道など、タイヤがスリップしやすい道路では、距離の誤差が累積し、自車位置マークが正しい道路からはずれることがあります。</td></tr>
<tr><td></td><td>坂道の車庫入れやバンクした道路など、車両が傾斜した状態で旋回すると、旋回角度に誤差が生じ、自車位置マークが道路からはずれることがあります。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">地図データ</td><td></td><td>地図画面などに表示されていない新設道路などを走行すると、マップマッチングが正確に働かず、近くの道路に誤ってマッチングし、表示される道路に戻ったときには、自車位置マークが正しい道路からはずれていることがあります。</td></tr>
<tr><td></td><td>地図データに登録されている道路と実際の道路形状が違う場合は、マップマッチングが正常に働かず、近くの道路に誤ってマッチングし、自車位置マークが正しい道路からはずれることがあります。</td></tr>
</table>

原因（状況）	———：走行中 - - - -：表示	走行条件	備考（処置など）
地図データ		詳細地図のない地域では、詳細地図のある地域と比較して、形状が正しく表現されていない場合があります。また、登録されている詳細な道路が少ないため、地図画面に表示されない道路を走行すると誤ってマッチングし、自車位置マークが正しい道路からはずれることがあります。	10km程度走行しても正しい位置に戻らない場合は、**「現在地修正」(P.166)**を行ってから、**「センサーの学習リセット」(P.166)**を行ってください。これらの操作を行った上で、**「自車位置のずれを修正するには」(P.190)**をご覧ください。
車両		タイヤチェーンを装着したり、タイヤ交換をすると、距離が正しく検出されず、自車位置マークが正しい道路からはずれることがあります。	タイヤチェーンを脱着した後やタイヤを交換した後は、**「センサーの学習リセット」(P.166)**を行って下さい。この操作を行った上で、**「自車位置のずれを修正するには」(P.190)**をご覧ください。
走りかた	無停止連続走行	長距離を停止せずに連続して走行すると、方位誤差が累積し、自車位置マークが正しい道路からはずれることがあります。	一度停止して、**「センサーの学習リセット」(P.166)**を行ってください。この操作を行った上で、**「自車位置のずれを修正するには」(P.190)**をご覧ください。
走りかた		ホイールスピンをするなどの乱暴な運転をすると、正しい検出ができず、自車位置マークが正しい道路からはずれることがあります。	**「現在地修正」(P.166)**を行い、**「センサーの学習リセット」(P.166)**を行ってください。これらの操作を行った上で、**「自車位置のずれを修正するには」(P.190)**をご覧ください。
位置修正のしかた	自車位置調整時の精度	位置の設定の精度が悪いと、とくに道路が多い場所では、正しい道路を見つけられずに、精度が低下することがあります。	**お願い** **修正時は、可能な限り、詳細図で行ってください。**
位置修正のしかた	自車位置調整時の方位	自車位置の移動時に車両の方位が合っていないと、その後の精度が低下することがあります。	自車位置調整の方位修正機能で修正してください。

故障かなと思ったら

次のような症状は、故障ではないことがあります。修理を依頼される前に、もう一度次のことをお調べください。

ナビゲーション関連

<table>
<tr><th colspan="2">症　状</th><th>原　因</th><th>処　置</th></tr>
<tr><td rowspan="9">表示関連</td><td rowspan="4">GPS受信の表示がでない。</td><td>アンテナケーブルが接続されていない。</td><td>アンテナケーブルを接続してください。</td></tr>
<tr><td>障害物などにより、GPS衛星の電波を受信できない。</td><td>障害物などがなくなれば受信できます。</td></tr>
<tr><td>受信可能なGPS衛星が少ない。</td><td>衛星の配置が悪く、測位できない場合もあります。</td></tr>
<tr><td>フェリーなどで大幅に移動した。</td><td>走行することにより表示されるようになります。</td></tr>
<tr><td>メニュー画面が表示されない。</td><td>走行中は、安全のため操作を禁止している項目のボタンは表示しない。</td><td>車を完全に停車させてください。</td></tr>
<tr><td>アイコンがやたらに表示される。</td><td>周辺検索を行うと検索結果の表示として↓付きのアイコンが多数表示される。</td><td>現在地メニューの「検索アイコンの消去」を選ぶと表示を消せます。</td></tr>
<tr><td>地図画面が乱れる。</td><td>電気的ノイズを発生する電装品（以下）を本機の近くで使用している。
・高電圧を発生させて作動するもの
……マイナスイオン発生器など
・電磁波を発生するもの
……携帯電話、無線機など</td><td>本機からできるだけ遠ざけてお使いください。遠ざけても影響が出る場合は、ご使用をお控えください。</td></tr>
<tr><td>電源投入直後、画面が見づらい。</td><td>気温が低いときは、液晶バックライトの特性上、輝度が低い場合がある。</td><td>バックライトが温まれば解消されます。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">誘導音声関連</td><td>ルート誘導の音声が小さい（または大きい）。</td><td>音量が小さく（または大きく）設定されている。</td><td>音量を調整してください。(P.177)</td></tr>
<tr><td>音声案内が出ない。</td><td>音声案内が、「OFF」に設定されている。</td><td>音声案内の設定を「ON」にしてください。(P.177)</td></tr>
<tr><td rowspan="3">自車位置精度関連</td><td>自車位置がずれる。
(購入直後)</td><td>車速パルスと距離の学習が不十分の可能性がある。</td><td>GPSの受信しやすい場所で、時速50km程度の速度を保ってしばらく走行すると精度が向上します。</td></tr>
<tr><td>自車位置がずれる。
(タイヤ交換後)</td><td>車速パルスと距離の関係値が交換前のタイヤに最適化されてしまっている。</td><td>センサーの学習記録を初期化してください。(P.166)</td></tr>
<tr><td>自車位置がずれる。(他の電装品が装着されている)</td><td>GPS内蔵レーダー探知機など装着されている電装品の影響で、GPSなどのセンサーに影響が出ている可能性がある。</td><td>装着されている電装品を、本機およびGPSアンテナ線から十分離してご使用ください。</td></tr>
</table>

症　状		原　因	処　置
VICS関連	FM多重周波数がオート選局されない。	周波数を変えると、オート選局の設定は強制的に「OFF」になる。	オート選局の設定を「ON」にしてください。**(P.138)**
		出力の小さいローカル局など、電波状態が悪い場合はオート選局しない場合がある。	手動で放送局を選んでください。**(P.134)**
	ビーコンの簡易図形が割込表示されない。	ビーコンから図形情報が提供されていないことがある。	特定の場所で表示されない場合、VICSセンターにお問い合わせください。
		キー操作中やメニュー表示中は、図形情報が割込まない。	地図表示画面かオーディオモードの画面で割り込みが行われるかご確認ください。
	情報メニューに ビーコン情報 が表示されない。	VICS光・電波ビーコンが接続されていない。	別売のVICS光・電波ビーコンを接続してください。

オーディオ関連

症　状		原　因	処　置
表示関連	オーディオ画面が乱れる。	電気的ノイズを発生する電装品（以下）を本機の近くで使用している。 ・高電圧を発生させて作動するもの ……マイナスイオン発生器など ・電磁波を発生するもの ……携帯電話、無線機など	本機からできるだけ遠ざけてお使いください。遠ざけても影響が出る場合は、ご使用をお控えください。
ラジオ	雑音が多い。	放送局の周波数に合っていない。	正しい周波数に合わせてください。**(P.134)**
	自動で選局できない。	強い電波の放送局がない。	手動で放送局を選んでください。**(P.134)**

症　状		原　因	処　置
●オーディオ関連			
CD	ディスクを挿入しても音が出ない、またはディスクがすぐ出てしまう。	ディスクの裏表を逆にセットしている。	ディスクのレーベル面を上にしてセットしてください。
		CD-R/RWで記録されたCDやコピーガード付きのCDを使用している。	CD-R/RWで記録されたCDやコピーガード付きのCDは使用できない場合があります。お使いのCDをもう一度ご確認ください。
		ファイナライズされていないディスクをセットしている。	ディスクをファイナライズしてから使用してください。
		MIX MODE CDをセットしている。	MIX MODE CDは再生できませんのでディスクを取り出してください。
		8cmディスクをセットしている。	8cmディスクは再生できませんのでディスクを取り出してください。
	イジェクトボタンを押してもディスクが取り出せない。	異物等の混入により、通常の排出動作ではディスクを排出できない状態にある。	ダイハツ販売会社にご相談ください。
	音飛びする。 ノイズなどが入る。	ディスクが汚れている。	ディスクをやわらかい布でふいてください。
		ディスクに大きな傷やソリがある。	ディスクを無傷なものに交換してください。
	電源を入れた直後、音が良くない。	湿気の多いところに駐車すると、内部のレンズに水滴がつくことがある。	電源を入れた状態にして、約1時間乾燥させてください。
	ディスクが挿入できない。	本機の中にすでにディスクがセットされている。	すでにセットされているディスクを取り出してから、聴きたいディスクを挿入してください。**(P.128)**
	「ディスクが読めません」の画面が表示される。	ディスクを表裏逆にセットしている。	ディスクのレーベル面を上にしてセットしてください。
ワンセグ	放送局名が表示されない。	受信チャンネルのリストが取得できていない。	まず、放送局の地域を設定します。**(P.146)**次にオートストアを実行してください。**(P.144)**
		受信感度が悪い。	放送局の情報は放送電波より取得するものがあります。電波環境のよいところに移動してください。

バックモニター

症　　状	原　　因	処　　置
リヤカメラの映像が表示されない。	シフトレバーがＲの位置になっていない。	シフトレバーがＲの位置になっているか確認してください。
リヤカメラの映像の映りが悪い。	レンズカバーが汚れている。	水を含ませた柔らかい布などで軽く拭いてください。
リヤカメラの映像に白い光の縦線が入る。	CCD 素子を使用したリヤカメラの特性による。	故障ではありません。
リヤカメラの映像にガイドラインが表示されない。	ガイドライン表示がOFFになっている。	徐行もしくは停止した状態で画面をタッチし、ガイドライン表示 をタッチしてください。
リヤカメラの映像とガイドラインが正しく合っていない。	車両が正しく設定されていない。	本機が取り付けられている車両を設定してください。（P.169）
	ガイドラインが正しく調整されていない。	ダイハツ販売会社での調整が必要です。
	乗車している人数や荷物、地形の影響などで車両が傾いている。	平らな場所や荷物を降ろした状態でご確認ください。ガイドラインの調整が必要な場合はダイハツ販売会社にご相談ください。

その他

症　　状	原　　因	処　　置
ディスプレイに「エラー表示」が出る。	自己診断機能がはたらき、障害が発生したことを知らせている。	エラー内容を確認してください。
ナビゲーション使用中に画面が暗くなった（部分的に暗くなった）、または消えてしまった。	液晶バックライトの消灯、あるいはナビゲーション本体の誤動作	いったんお車を安全な場所に停車してエンジンをかけ直してください。 その後も元に戻らない場合は、液晶バックライトの故障か、ナビゲーション本体の誤動作が考えられますので、ダイハツ販売会社にご相談ください。
設定した内容がエンジン始動後に戻ってしまう。	エンジン始動時、ナビゲーションの電源が瞬間的にOFFされるため、一部の情報が正常に保持できないことがある。	設定操作をエンジン動作状態で行ってください。
起動直後に、ボタンが反応しない時がある。	起動直後は、設定情報などの確認に時間がかかる場合がある。	しばらく待ってから操作を行ってください。

よくある質問について

ナビゲーション編

Q: 目的地までの経路探索結果で、最適ではない経路を案内されましたが…

A: ナビゲーションが道路種別などを考慮して経路探索しますので、必ずしも最適な経路を引かない場合があります。経由地を設定したり探索条件を変えて探索を行ってみてください。

Q: 条件を変えても同じルートで案内されます。

A: 道路状況により、探索方法を変えても同じルートになる場合があります。ご希望のルート設定をするには、経由地を設定することをお勧めします。**(P.92)**

Q: 複数ルート表示で5ルート表示されません。

A: 必ずしも5ルートが表示されるとは限りません。どうしてもあるルートが最適な場合は、他のルートが探索できないことがあります。また、経由地設定時には、複数ルート探索をしない仕様となっています。

Q: バイパス道路を案内されません。

A: あらかじめ設定された探索条件のルートの方の距離が短い場合は、あらかじめ設定された探索条件のルートを優先することがあります。

Q: 有料道路の料金表示はできますか？

A: 可能です。ただし、一部対応していない路線があります。(対象道路でも、開通時期などデータ整備上の問題で、料金が正しく表示されない場合があります。このような場合には、実際の料金に従ってください。)

Q: 個人宅検索をしたが、自宅がヒットせず、探せません。

A: 個人宅の電話番号は対象となりません。

Q: ナビ画面（地図画面）のVICS情報表示が実際と違うことがあります。

A: (1) 情報は「5分ごとに更新」ですので、渋滞状況が急激に変化した場合、実状と違うことがあります。
(2) FM多重では、電波状態が悪いとデータが受信されず、内容が更新されない場合があります。
(3) 新設された道路、細街路など、VICS情報が提供されていない道路では、渋滞情報は表示されません。

Q: 操作時に、その時々でボタンが出たり出なかったりすることがありますが？

A: 操作できないボタンは消える仕様になっています。画面上に表示されるボタンはそのときの状況により変化します。安全のため走行中に操作できないボタンは消えたり、タッチできないようになっています。

Q: 到着予想時刻の計算基準はなんですか？

A: VICS情報または統計交通情報(過去1年分のVICS情報を、曜日や時間帯によって分類し統計処理したデータ)をもとに計算しています。
なお、「到着予想時刻の速度設定」で「自動計算」OFFに設定した場合は、上記の情報は使用せず、道路の種別ごとにお客様が設定された速度を適用して計算します。**(P.162)**

Q: 一般道優先で探索したのに、高速道路に誘導されました。

A: 一般道路を使用すると極端に遠回りになるときは、有料道路を使うことがあります。これは、あくまでも一般道路「優先」であり、「使わない」とはしていないからです。

Q: 案内がありません。案内が間違っています。

A: 収録されている地図データの形状から案内する方向を決めています。データの形状によって、案内しない場合や「右」を「斜め右」など方位が適切でない案内をする場合があります。

Q: Ｙ字路の案内がされません。

A: 地図データが道なりの場合、誘導しない仕様です。

Q: 進入禁止の道に誘導されました。一方通行を逆に案内されました。入れない道を案内されました。

A: 地図メーカよりデータの提供を受けていますが、メンテナンスが間に合っていない場合や、データが間違っている場合があります。実際の交通規制に従って走行してください。

Q: 交差点リストモード（高速道路）に自動で切り替わらない。

A: 高速道路／有料道路の一部には、交差点リストモード（高速道路）に切り替わらない道路も含まれます。

Q: 交差点リストモードが自動的に解除されます。

A: ビーコン受信時やルートを外れたときなどでリルートが発生した場合、探索が終了するまで通常地図に戻ります。探索終了後、新しいルート上を走行すれば、直前に設定していたモードに自動切り替えします。

Q: 「○○のある交差点を・・・」という案内をされたが、そのような施設が見当たらなかった。

A: 地図データ上の情報をもとに案内していますが、発売後の移転や閉店などにより、当該施設がなくなっている場合があります。
さらに、現地の状況によってはお車から見えない場所にある施設を目印として案内してしまうこともあります。また、交差点の見やすさを考慮し表示を行っているので、場所によっては施設アイコンが表示されないことがあります。案内は、あくまでも参考程度にお考えくださるようお願いします。

Q: ルート設定していなくてもマルチメーターが表示されますが、仕様ですか？

A: 仕様です。マルチメーターはルート設定をしなくても表示されます。
またマルチメーターの表示は、目的地解除や目的地設定で初期化（リセット）されます。

Q: 有料道路の料金が「不明」と表示されたがどういう意味ですか？

A: 無料区間のみの場合は、「不明」と表示します。
また、高速道路上からルートを探索した場合などにも「不明」と表示される場合があります。

Q: VICS情報／一般情報が取得できません。

A: VICS情報／一般情報は、音声放送と比べて受信できる距離が半減するため、電波が強くなければ受信できません。受信可能範囲であっても、山、ビルなどの障害物によって電波がさえぎられ、受信できない場合もあります。また、すべてのFMラジオ放送局でVICS情報、一般情報を放送しているわけではないので、放送状況を確認してください。

Q: 交差点リストモード時にパーキングエリアにある施設情報は表示できますか？

A: 交差点リストモードで表示される施設リストのパーキングエリア（PA）をタッチすると、そのパーキングエリアにあるガソリンスタンドやトイレなどの施設情報（施設マーク）が表示可能です。

Q: 地図上に通行止めの表示が出ている道路にルートが引かれたが？

A: 「リアルタイム交通情報を考慮」設定がOFFになっている場合は、通行止めなどの規制についても無視してルートを探索します。
また、上記設定がONであっても、遠隔地の通行止めについてはルートに反映しない場合があります。この場合は、通行止め区間にある程度まで近づいた時点で、自動的に再探索を行い、通行止め区間を回避したルートに切り替わるようになっています。

オーディオ編

■ 地上デジタル放送

Q: ワンセグ2の番組は視聴できますか？
A: 視聴可能です。

Q: 走行中、TVを見ることはできますか？
A: 安全運転のため、走行中に前席でTVを見ることは禁止されています。

■ CD

Q: CD-Rが再生されません。
A: CD-Rの適合は書き込みソフト／ハードの組み合わせや書き込み速度に影響されます。ディスク上に凹凸のデジタル信号を書き込みますが、書き込みの深さ、幅（面積）などの規格が合わないと再生できないケースがあります。書き込み速度を遅くすると、安定して焼けますので、一番遅い速度での書き込みをおすすめいたします。

その他編

■ 画面表示

Q: 画面を時計表示にできますか？
A: 画面全体を時計表示にすることが可能です。（P.21）

■ バックモニター

Q: バックモニターの明るさを調整できますか？
A: 調整は可能です。（P.184）

■ その他

Q: 走行中に頻繁にチャイム音が鳴りますが、鳴らなくする方法はありますか？
A: チャイム音は、エコロジー運転アドバイス機能の診断結果の可能性があります。eco ▶ ▶ 地図上キャラクター表示 をタッチして、地図上キャラクター表示の設定をOFFにしてください。（P.168）

Q: 盗難防止用に設定した暗証番号を忘れてしまいましたが、どうすればよいですか？
A: ダイハツ販売会社までお問い合わせください。（P.171）

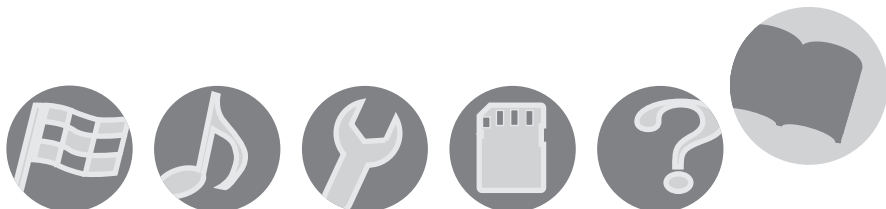
■ 地図データの更新

Q: 地図データの更新をしたいのですが、どこに頼めばよいですか？
A: ダイハツ販売会社にお問い合わせください。

■ SDカード

Q: SDカードはどのように使用しますか？
A: 地図上の登録地点のバックアップに使用してください。圧縮音源等の再生はできません。

付録

収録データや仕様など、本機に関する情報を記載しています。
本機を第三者に転売・譲渡するとき、または廃棄するときは、P.210をご覧ください。

収録データベースについて

■ 地図データについて

- 本商品に収録されている地図データ（以下「地図データ」といいます。）の作成にあたっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分の1地形図を使用（測量法第30条に基づく成果使用承認平17企指公第1号）した財団法人日本デジタル道路地図協会発行の全国デジタル道路地図データベース（測量法第44条に基づく成果使用承認07-173）を基に（株）ゼンリンにて作成しております。（© 2007財団法人日本デジタル道路地図協会）
- この地図データの作成にあたっては、（株）ゼンリンが国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分の1地形図を使用しております。（承認番号平20業使、第204-324号）
- 本商品で表示している経緯度座標数値は、日本測地系に基づくものとなっています。基図の作成時期などにより、新設道路の地図データが収納されていないもの、名称や道路などが一部異なる場合があります。
- この地図データの作成にあたっては、国土地理院長の承認を得て、同院の技術資料H・1-No.3「日本測地系における離島位置の補正量」を使用しています。（承認番号　国地企調発第78号　平成16年4月23日）
- 交通事故多発地点データは、（財）交通事故総合分析センターが作成した交通事故多発地点の地図データに基づき作成したものを使用しています。この地図データに使用している交通事故多発地点データは、1998年11月時点の交通事故多発地点です。この地図データに使用している交通事故多発地点データは、（財）日本交通事故管理協会と（財）交通事故総合分析センターが所有権を有し、（株）ゼンリンは二次的著作物に使用実施権を取得しております。
- 地形データは、国土地理院長の承認を得て同院発行の5万分の1地形図を使用し、（株）武揚堂にて作成されたものです。（承認番号平9総使、第47号）
- 音声データは、（株）ゼンリンが作成した資料を基にして、（株）アレックスが録音・編集をおこなっております。（© 2009.AREX CO., LTD.）

■ 交通規制データについて

- 交通規制データは、道路交通法及び警察庁の指導に基づき全国交通安全活動推進センターが公開している交通規制情報を使用して、MAPMASTERが作成したものを使用しています。
- この地図に使用している交通規制データは普通車両に適用されるもののみで、大型車両や二輪車等の規制は含まれておりません。あらかじめご了承ください。

■ 検索データについて

●施設検索データは以下のデータを元に作成されています。
- NTTタウンページデータ
- 株式会社ゼンリン提供のデータ
- 株式会社昭文社提供のデータ

●NTTタウンページデータなどの元データそのものが間違っている場合、間違った位置を表示する事があります。
また、住所番地が広大な場所や、元のデータからは該当施設を特定できない場所では、指定した地区の代表地点が表示される事があります。

●施設検索データは、その施設の住所位置（中心位置）を表示しますので、そのままルート設定をした場合、必ずしも入口や、駐車場までの案内にはなりません。

■ 注意事項

●データベース作成時点の関連で、表示される地図あるいは検索データが現状と異なることがありますが、ご了承ください。

●自然災害による道路形状の変更等につきましては対応いたしかねます。

●本品で表示される地図や検索結果データの内容が、誤字・脱字・位置ずれなど、現状と異なることがあっても、商品の取り替えや代金の返却は致しませんのであらかじめご了承ください。

●本品を使用したことによって生じた金銭上の損害、逸失利益および第三者からのいかなる請求などにつきましても、弊社は一切その責任を負いかねます。

●本品を弊社に無断で、複製・複写・加工・解析・業務上での使用や第三者への有償での譲渡・貸与を禁じます。またネットワークや他の方法などで複数の機器での同時使用を禁止します。

●本品の内容は、予告なく変更することがありますのでご了承ください。

株式会社ゼンリンからお客様へのお願い

本商品に格納されている地図データおよび検索情報等のデータの製作にあたって、毎年新しい情報を収集・調査していますが、膨大な情報の更新作業をおこなうため収録内容に誤りが発生する場合や情報の収集・調査時期によっては新しい情報の収録がなされていない場合など、収録内容が実際と異なる場合がありますので、ご了承ください。

重要

本使用規定（「本規定」）は、お客様と株式会社ゼンリン（「弊社」）間の本商品に格納された地図データおよび検索情報等のデータ（「本ソフト」）の使用許諾条件を定めたものです。本ソフトのご使用前に、必ずお読みください。本ソフトを使用された場合は、本規定にご同意いただいたものとします。

■ 使用規定

●弊社は、お客様に対し、本取扱説明書（「取説」）の定めに従い本ソフトを本ソフトが格納されていた本商品で使用する権利を許諾します。

●お客様は、本ソフトのご使用前には必ず取説を読み、その記載内容に従って使用するものとし、特に以下の事項を遵守するものとします。

- 必ず安全な場所に車を停止させてから本ソフトを使用すること。
- 車の運転は必ず実際の道路状況や交通規制に注意し、かつそれらを優先しておこなうこと。

●お客様は、以下の事項を承諾するものとします。

- 本ソフトの著作権は、弊社または弊社に著作権に基づく権利を許諾した第三者に帰属すること。
- 本ソフトは必ず本商品に格納された状態で使用すること。
- 本ソフトおよび本ソフトを使用することによってなされる案内などは、必ずしもお客様の使用目的または要求を満たすものではなく、またすべてが正確かつ完全ではないこと。弊社は、このような場合においても、本ソフトの交換・修補・代金返還その他の責任を負わないこと。
- 弊社は、本ソフトに関するお客様に対する損害賠償責任を、弊社の故意または重過失による場合を除き、一切負わないこと。なお、この規定は、本ソフトに関する弊社の損害賠償責任の全てを規定したものとすること。
- 本規定に違反したことにより弊社に損害を与えた場合、その損害を賠償すること。

●お客様は、以下の行為をしてはならないものとします。

- 本規定で明示的に許諾される場合を除き、本ソフトの全部または一部を複製、抽出、転記、改変、送信すること。
- 第三者に対し、有償無償を問わず、また、譲渡・レンタル・リースその他方法の如何を問わず、本ソフト（形態の如何を問わず、その全部または一部の複製物、出力物、抽出物その他利用物を含む）の全部または一部を使用させること。
- 本ソフトをリバースエンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブルすること、その他のこれらに準ずる行為をすること。
- その他本ソフトについて、本規定で明示的に許諾された以外の使用または利用をすること。

VICSシステムの問い合わせ先

VICSは、受信した内容をそのまま表示するレベル1（文字情報）、レベル2（図形情報）の表示と、ナビゲーション機器が地図上に表示するレベル3を提供するサービスです。表示内容のお問い合わせについては以下のVICSセンターへ、その他の内容に関連するお問い合わせについては、ダイハツ販売会社にご連絡ください。問い合わせ先は次のようになります。

問い合わせ項目 ＼ 問い合わせ先	ダイハツ販売会社	VICSセンター
VICSの概念、計画	−	○
レベル1（文字情報）の表示内容	−	○
レベル2（図形情報）の表示内容	−	○
レベル3（地図上に表示される情報）の表示内容	−	○
情報のサービスエリア	○	−
受信の可否	○	−
ナビゲーション機器の調子、機能、使いかた	○	−

VICSの概念、計画、または表示された情報内容に関することは（財）VICSセンターにお問い合わせください。

■（財）VICSセンター

電話番号：0570-00-8831
※PHS、IP電話等からはご利用できません。
受付時間：9:30 〜 17:45（土曜、日曜、祝日、年末年始休暇を除く）
FAX番号：(03）3562-1719（東京）
受付時間：24時間
●インターネット・ホームページ
http://www.vics.or.jp/

VICSリンクデータベースの著作権について
VICS情報のデータの著作権は、（財）日本デジタル道路地図協会、（財）日本交通管理技術協会が有しております。

VICS情報有料放送サービス契約約款

第1章　総　　　　　則

(約款の適用)
第1条　財団法人道路交通情報通信システムセンター（以下「当センター」といいます。）は、放送法（昭和25年法律第132号）第52条の4の規定に基づき、このVICS情報有料放送サービス契約約款（以下「この約款」といいます。）を定め、これによりVICS情報有料放送サービスを提供します。

(約款の変更)
第2条　当センターは、この約款を変更することがあります。この場合には、サービスの提供条件は、変更後のVICS情報有料放送サービス契約約款によります。

(用語の定義)
第3条　この約款においては、次の用語はそれぞれ次の意味で使用します。

(1) VICSサービス
当センターが自動車を利用中の加入者のために、FM多重放送局から送信する、道路交通情報の有料放送サービス
(2) VICSサービス契約
当センターからVICSサービスの提供を受けるための契約
(3) 加入者
当センターとVICSサービス契約を締結した者
(4) VICSデスクランブラー
FM多重放送局からのスクランブル化（攪乱）された電波を解読し、放送番組の視聴を可能とするための機器

第2章　サービスの種類等

(VICSサービスの種類)
第4条　VICSサービスには、次の種類があります。

(1) 文字表示型サービス
文字により道路交通情報を表示する形態のサービス
(2) 簡易図形表示型サービス
簡易図形により道路交通情報を表示する形態のサービス
(3) 地図重畳型サービス
車載機のもつデジタル道路地図上に情報を重畳表示する形態のサービス

(VICSサービスの提供時間)
第5条　当センターは、原則として一週間に概ね１２０時間以上のVICSサービスを提供します。

第3章　契　　　　　約

(契約の単位)
第6条　当センターは、VICSデスクランブラー１台毎に１のVICSサービス契約を締結します。

(サービスの提供区域)
第7条　VICSサービスの提供区域は、当センターの電波の受信可能な地域（全都道府県の区域で概ねNHK-FM放送を受信することができる範囲内）とします。ただし、そのサービス提供区域であっても、電波の状況によりVICSサービスを利用することができない場合があります。

(契約の成立等)
第8条　VICSサービスは、VICS対応FM受信機（VICSデスクランブラーが組み込まれたFM受信機）を購入したことにより、契約の申込み及び承諾がなされたものとみなし、以後加入者は、継続的にサービスの提供を受けることができるものとします。

(VICSサービスの種類の変更)
第9条　加入者は、VICSサービスの種類に対応したVICS対応FM受信機を購入することにより、第４条に示すVICSサービスの種類の変更を行うことができます。

(契約上の地位の譲渡又は承継)
第10条　加入者は、第三者に対し加入者としての権利の譲渡又は地位の承継を行うことができます。

(加入者が行う契約の解除)
第11条　当センターは、次の場合には加入者がVICSサービス契約を解除したものとみなします。
(1) 加入者がVICSデスクランブラーの使用を将来にわたって停止したとき
(2) 加入者の所有するVICSデスクランブラーの使用が不可能となったとき

(当センターが行う契約の解除)
第12条
1　当センターは、加入者が第16条の規定に反する行為を行った場合には、VICSサービス契約を解除することがあります。また、第17条の規定に従って、本放送の伝送方式の変更等が行われた場合には、VICSサービス契約は、解除されたものと見なされます。
2　第11条又は第12条の規定により、VICSサービス契約が解除された場合であっても、当センターは、VICSサービスの視聴料金の払い戻しをいたしません。

第4章　料　　　　　金

(料金の支払い義務)
第13条　加入者は、当センターが提供するVICSサービスの料金として、契約単位ごとに加入時に別表に定める定額料金の支払いを要します。
なお、料金は、加入者が受信機を購入する際に負担していただいております。

第5章　保　　　　　守

(当センターの保守管理責任)
第14条　当センターは、当センターが提供するVICSサービスの視聴品質を良好に保持するため、適切な保守管理に努めます。ただし、加入者の設備に起因する視聴品質の劣化に関してはこの限りではありません。

(利用の中止)
第15条
1　当センターは、放送設備の保守上又は工事上やむを得ないときは、VICSサービスの利用を中止することがあります。
2　当センターは、前項の規定によりVICSサービスの利用を中止するときは、あらかじめそのことを加入者にお知らせします。
ただし、緊急やむを得ない場合は、この限りではありません。

第6章　雑　　　　　則

(利用に係る加入者の義務)
第16条　加入者は、当センターが提供するVICSサービスの放送を再送信又は再配分することはできません。

(免責)
第17条
1　当センターは、天災、事変、気象などの視聴障害による放送休止、その他 当センターの責めに帰すことのできない事由によりVICSサービスの視聴が不可能ないし困難となった場合には一切の責任を負いません。
また、利用者は、道路形状が変更した場合等、合理的な事情がある場合には、VICSサービスが一部表示されない場合があることを了承するものとします。
但し、当センターは当該変更においても変更後３年間、当該変更に対応していない旧デジタル道路地図上でも、VICSサービスが可能な限度で適切に表示されるように、合理的な努力を傾注するものとします。

2　VICSサービスは、FM放送の電波に多重して提供されていますので、本放送の伝送方式の変更等が行われた場合には、加入者が当初に購入された受信機によるVICSサービスの利用ができなくなります。
当センターは、やむを得ない事情があると認める場合には、3年以上の期間を持って、VICSサービスの「お知らせ」画面等により、加入者に周知のうえ、本放送の伝送方式の変更を行うことがあります。

[別表]
視聴料金　315円（うち消費税15円）
ただし、車載機購入価格に含まれております。

お手入れ

本機やディスク類のお手入れについて説明します。

ディスクのお手入れ

大切なディスクはきちんとお手入れして、長く楽しみましょう。

- ディスクが汚れたときは、やわらかい布でディスクの内側から外側に向かって、よく拭いてください。
- レコード用のクリーナー液やアルコールは使用しないでください。
- CD専用クリーナーは使用できますが、その場合はよく乾燥させてからお使いください。
- ディスクは次のような場所には保管しないでください。
  - 直射日光のあたる場所
  - 湿気やホコリの多い場所
  - 暖房の熱が直接当たる場所

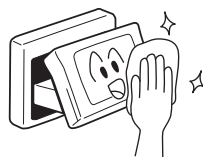
本体のお手入れ

本体のお手入れをする際には、以下のことにご注意ください。

- 本体をお手入れするときには、やわらかい乾いた布で軽くふいてください。
  汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤をやわらかい布にごく微量つけて軽くふきとり、乾いた布で仕上げてください。機器のすきまに液体が入ると、故障の原因となりますのでご注意ください。

※ベンジンやシンナー、自動車用クリーナーなどは、変質したり、塗料がはげる原因となりますので、使わないでください。また、ゴムやビニール製品を長期間接触させておくと、シミのつくことがあります。

- タッチパネルに保護シートを貼らないでください。誤動作する場合があります。
- 液晶表示部は、ホコリがつきやすいので、ときどきやわらかい布でふいてください。

付録

仕様

ナビゲーション部

受信周波数　：1575.42MHz
　　　　　　　C/A コード
感度　　　　：－130dBm以下
チャンネル数：パラレル13チャンネル

LCD モニター部

画面寸法　　：7型
　　　　　　（157.2mm×82.3mm）
表示方式　　：透過型TN液晶パネル
駆動方式　　：TFT（薄膜トランジスタ）アクティブマトリクス駆動方式
画素数　　　：1,152,000画素
　　　　　　　800×3（RGB）×480

CD プレーヤー部

周波数特性　：17Hz ～ 20kHz
SN比　　　　：72dB
高調波ひずみ率：0.4%以下

FMチューナー部

受信周波数　：76.0MHz ～ 90.0MHz
実用感度　　：15dBμV以下

AMチューナー部

受信周波数　：522kHz ～ 1,629kHz
実用感度　　：38dBμV

オーディオ部

最大出力　　：20W×4
適合インピーダンス：4Ω

共通部

電源電圧　　：14.4V
接地方式　　：マイナス接地
消費電流　　：約5A以下（1W出力時）

商標について

●「SDHCメモリーカード」「SDメモリーカード」「miniSD™」「microSD™」 はSDカードアソシエーションの登録商標です。

●マップコードは、株式会社デンソーの登録商標です。

●VICSは、（財）道路交通情報通信システムセンターの登録商標です。

●「QRコード」は株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

●「タウンページデータベース」は、日本電信電話株式会社の登録商標です。

●MAPPLEガイドデータは、株式会社昭文社の登録商標または商標です。

付録

製品を廃棄・譲渡・転売するときは

本機を第三者に転売・譲渡するとき、または廃棄するときのご注意について説明しています。

ナビゲーション内のデータ消去について

本機（ナビゲーション）を第三者に譲渡・転売、または廃棄される場合には以下の内容をご留意の上、お客様自身の適切な管理のもとにすべてのデータを消去していただきたく、お願い申し上げます。

お客様のプライバシー保護のために…

メモリーに保存された個人情報を含むすべてのデータ（登録リスト、メンテナンス情報など）を、以下に記載した内容にしたがって初期化（データの消去）してください。

データを消去（初期化）する

本機に保存されたデータをすべて消去（初期化）します。

1. メニュー ▶ 設定
2. その他設定
3. 出荷状態に戻す
4. 全データの消去

   確認画面が表示されます。
5. はい

   本機に保存された全データが消去されます。

MEMO

- 盗難防止機能が「ON」に設定されている場合は、暗証番号入力画面が表示されます。この場合は、設定した暗証番号を入力し、盗難防止機能を解除してから実行してください。

索引

付録

さ

し

す

せ

そ

た

ち

V

番号

地図に表示される色やマーク

ランドマークのデザインおよび名称などは、変更になる場合があります。
あらかじめご了承ください。

- 山岳
- ゴルフ場・ゴルフ練習場
- 海水浴場・湖水浴場
- 空港・飛行場
- 公園・緑地
- 支庁・都道府県庁
- 区役所・市役所
- 町村役場・東京以外の区役所
- 警察本部・警察署
- 建設公共事業事務所・その他地方自治体の機関・その他国の機関
- 裁判所
- 税務署
- 森林管理署
- 交番・駐在所
- 消防庁・消防本部・消防署
- 保健所・健康相談施設・社会福祉事務所
- 郵便局
- 地方銀行
- 自衛隊関連施設
- 工場
- 発電所・変電所
- 大学院・大学
- 短期大学
- 高等専門学校
- 高等学校
- 中学校
- 小学校
- 幼稚園
- 養護学校・ろう・盲学校
- 病院・医院
- 神社
- 仏閣
- 展望台・タワー
- 灯台
- 城跡
- 名所・観光地・墓・古墳
- 温泉地
- 重要港
- 老人ホーム
- 交差点
- インターチェンジ、出入り口（IC）
- サービスエリア（SA）
- パーキングエリア（PA）
- インターチェンジ・出入口（出入口）
- インターチェンジ・出入口（出口）
- 料金所
- 冬季通行止め
- 事故多発地点
- 遊覧船発着場・フェリーターミナル
- ホテル・旅館
- 駐車場
- 道の駅
- 各種資料館・博物館・美術館
- 卸売り市場
- カー用品店
- 教会
- スキー場
- キャンプ場
- 動物園
- 植物園
- スタジアム・野球場
- 水族館
- 図書館
- 霊園・墓地
- 遊園地（テーマパーク）
- 遊園地（テーマパーク）ゲート
- テニス場・その他総合運動施設
- 文化施設
- その他

凡例の色は、印刷の都合上、本機で表示される色と異なる場合があります。
あらかじめご了承ください。凡例は、画面色が「昼画面の地図色1」の場合の色です。

一般地図凡例

	高速道・有料道		モノレール、新交通、ケーブルカー、ロープウェイ
	国道		
	主要地方道		国境線、都道府県界・都・市（指定市含む）・町・村・支庁界
	都道府県道		
	一般道・細街路		JR・私鉄・地下鉄（地上）路線

SA/PA図

- ATM
- 授乳室
- コイン洗車機
- その他施設
- FAX
- 飲食店
- ガソリンスタンド
- 宿泊施設
- ハイウェイ情報ターミナル
- インフォメーション
- コインランドリー
- 駐車場
- 郵便ポスト
- レストラン
- 休憩所
- ショッピングコーナー
- コインシャワー
- スナックコーナー
- 温泉、お風呂
- ショップ
- 公衆電話
- トイレ
- 自動販売機
- 情報元のクレジットカード情報
- 情報元の営業時間
- 情報元の電話番号
- 特徴情報
- イベント情報

VICS情報マーク

- 事故
- 凍結
- チェーン規制
- 駐車場満車
- 車線規制
- 入口制限
- SA/PA満車
- 故障車
- 作業
- 進入禁止
- 駐車場閉鎖
- 徐行
- 速度規制
- SA/PA閉鎖
- 障害物・路上障害
- 通行止・閉鎖

- 駐車場空車

- 駐車場不明

- 入口閉鎖

- SA/PA空車

- SA/PA不明

- 工事

- 片側交互通行

- 駐車場混雑

- 対面通行

- 大型通行止め
- SA/PA混雑

ナビゲーション本体のモニターに、シリアルNo.ラベルが添付されているときは････

① 下のシートにシリアルNo.ラベルを貼り付けてください。
② Memo欄に「車名」と「車台番号」を記入してください。
③ シートを切り取って、紛失しないようご自宅で大切に保管してください。

キ リ ト リ 線

ー ナビゲーション ー
シリアルNo.ラベル保管シート

シリアル No. ラベル

ここに貼ってください

Memo

車名：
車台番号：

シリアルNo.ラベルは、お客さまのナビゲーションであることを速やかに判別するためのものです。
（ナビゲーション本体と同じ製造番号が記載されています。）

キ リ ト リ 線

キ リ ト リ 線

キ
リ
ト
リ
線

裏面にラベルを貼り、「車名」「車台番号」
を記入してシートを切り取ってください。
シートは紛失しないようご自宅で大切に
保管してください。

ご相談、ご意見はご購入いただいた
販売会社にお問い合わせください。

お問い合わせ先は別冊「メンテナンス ノート」の
「ダイハツ サービス網」をご覧ください。

お問い合わせには、あらかじめ下記の事項
について確認のうえ、ご連絡願います。

⑴車名および型式、登録番号
⑵ご購入年月日
⑶走行距離
⑷お客様のご住所、お名前、電話番号

ダイハツ工業株式会社　お客様相談室

フリー コール　ft 0800-500-0182
受付時間　平日　9:00〜19:00
　土日祝　9:00〜17:00
〒664-0831　兵庫県伊丹市北伊丹７丁目67番地

弊社におけるお客様の個人情報の取り扱いについては、ダイハツ工業株式会社ホームページにて
掲載しております。（http://www.daihatsu.co.jp/privacy/index.htm）

●印刷＝2011年10月7日　●発行＝2011年10月17日<非売品>
●編集＝ダイハツ工業株式会社　サービス部　〒664-0831 兵庫県伊丹市北伊丹７丁目67番地
●発行＝ダイハツ工業株式会社

111017-1

01999-B2239

Innovation for Tomorrow

ダイハツ工業株式会社